

寺内正毅関係文書目録

書翰の部

- 書翰の部A 寺内正毅宛
 - 一、阿部充家書翰
 - 1 大正 五年 二月二七日 東京近況 東拓問題 児玉秀雄・徳富猪一郎
 - 二、安達謙蔵書翰
 - 1 明治三八年 二月二七日 大連湾出漁
 - 三、安達峰一郎書翰
 - 1 大正 二年 二月 七日 音問
 - 2 大正 四年一二月二九日 露国太公接待役奉命
 - 3 大正 五年 二月一一日 露国太公接待 寺内北京行ノ噂 日露協商
 - 4 大正 五年 二月一二日 露国太公接待 日露協商
 - 5 大正 五年 二月二〇日 露太公帰国随行模様奏上報告 单独不講和
 - 6 大正 五年 三月一一日 寺内正毅欧州随行ノ内命
 - 7 大正 五年 三月三〇日 コサコフ書翰送付 ハルピン以南鉄道讓渡ノ件 本野一郎 (同封) コサコフ書翰
 - 8 大正 五年 四月一五日 外交意見 揮毫依頼
 - 9 大正 五年 五月一三日 揮毫謝辞 末女結婚
 - 10 大正 五年 五月二四日 揮毫謝辞
 - 11 大正 五年 六月二八日 石井外相談話 日露協定調印見込鉄道讓渡問題
 - 四、安達隆成書翰
 - 1 明治四四年 九月二九日 南清行報告 王化成保護依頼
 - 五、赤峰瀨一郎書翰
 - 1 大正 七年 七月一〇日 シベリヤ出兵反対 北満駐兵勸説
 - 六、明石元二郎書翰
 - 1 明治二七年一二月一八日 (桂太郎共出) 従軍希望
 - 2 明治三六年一二月一〇日 露都ヨリ賀正 上原勇作・岡市之助行動
 - 3 明治三六年一二月二三日 大佐昇進 露国 Vonlialianskii待遇
 - 4 明治三七年 四月 一日 瑞典ヨリ日露役欧州諸国民感情報知
 - 5 明治三七年 四月二一日 日露役 露軍戦略ニツキ意見
 - 6 明治三七年 九月 一日 露国内情推測
 - 7 明治三八年 一月 一日 露国内厭戦気分 動員状況
 - 8 明治三八年 四月 五日 露国宮廷内情報知 帰国命令要請
 - 9 明治三九年 八月 五日 シュネーブ会議模様 長谷場代議士クルップ工場視察
 - 10 明治四一年 二月 五日 朝鮮暴動情况 韓国駐在憲兵隊編成替
 - 11 明治四一年 五月 三日 憲兵活動情况 統監邸会議模様 暴動鎮圧策 憲兵付属朝鮮人補助員募集 (同封 大毎記事)
 - 12 明治四一年 五月 八日 韓国警察制度 暴動討伐指揮権 曾祢荒助
 - 13 明治四一年 五月一九日 朝鮮警察力強化 暴徒討伐見透
 - 14 明治四三年 六月二五日 朝鮮着任報告 日韓合邦
 - 15 明治四四年 二月 五日 寺内総督誕生日粗祝献呈
 - 16 明治四四年 二月二二日 朝鮮防疫問題意見
 - 17 明治四四年 七月 一日 朝鮮陰謀事件公判 小川平吉
 - 18 明治四四年 八月二二日 独艦朝鮮停泊 米新聞記者 佐波頼太郎朝鮮行 立川吉太郎東京転任
 - 19 明治四四年 八月二九日 和歌ヲ贈ル
 - 20 明治四四年 九月一一日 沢頼太郎渡鮮 朝鮮国境方面調査 日戸勝郎・新橋某
 - 21 明治四四年九月一四日 西間島調査ノ件 (同封) 月成熟報告書 (九月一〇日)
 - 22 明治四四年一二月 七日 北京革命 寺内閣東都督兼任風評 実現ノ場合随従希望
 - 23 明治四四年一二月 六日 宜川不穩取調模様 清国革命影響
 - 24 明治四四年一二月 七日 守田大佐書翰回覧 (同封書翰) 清国動乱 鮮満合一 大総督府新設ノ風聞 ソノ下ニテ活動希望 (一二月二六日)
 - 25 明治四四年一二月三一日 流水落花詩
 - 26 大正 二年 四月一五日 帰任挨拶
 - 27 大正 二年 八月一三日 対支聯合会側運動未発展 秋山直之満州旅行目的推測 海軍側大陸政策調査 山本伯ノ対陸軍猜疑心非難
 - 28 大正 二年 月 日 首相ノ朝鮮政治改革企図憤慨 総督武官制・憲兵警察制度変更反対意見 寺内朝鮮退去ハ陸軍地盤壊裂招来 自重希望

- 29 大正 三年 四月 一九日 参謀次長就任
- 30 大正 三年 六月 七日 国防會議構成ニツキ意見 寺内京城安着祝詞 岡市之助
- 31 大正 三年 七月 二日 音問 野田卯太郎来談
- 32 大正 三年 七月 七日 国防會議ニ対スル陸軍側態度 予算問題 岡市之助
- 33 大正 三年 七月 三〇日 塙塞開戦 欧州ノ形勢意見
- 34 大正 三年 八月 二〇日 膠州湾作戰準備報知 加藤外相朝野不評 明石等支那問題解決策条 孫・黄・袁・張
- 35 大正 三年 九月 一日 对支問題意見袁世凱態度膠州湾戦況 加藤高明
- 36 大正 三年 一〇月 二二日 青島戦況
- 37 大正 三年 一〇月 二四日 増師对支問題 政友会近況 総督付武官人撰 田中義一
- 38 大正 三年 一二月 一日 台湾総督後任問題 大隈首相意中佐久間左馬太・大谷喜久蔵
- 39 大正 三年 一二月 七日 将官演習 台湾総督後任 増師問題ヲ廻ル政情 犬養毅・内田良平・加藤高明
- 40 大正 三年 一二月 二五日 議會解散論感想 竹田宮転出 人事移動
- 41 大正 四年 一月 四日 朝鮮総督付武官ノ人撰
- 42 大正 四年 一月 二二日 河野中佐転任 二十一カ条問題成行 袁世凱・坂西利八郎・日置益
- 43 大正 四年 一月 二九日 大久保大将死去 对支二一カ条問題見透 明石意見 袁世凱 伊集院彦吉・岡市之助・坂西利八郎・日置益
- 44 大正 四年 二月 三日 二十一カ条問題成行 列強態度 台湾総督後任 (同封) 北京占領計画 日置益・袁世凱
- 45 大正 四年 二月 九日 对支問題 日置・陸会谈模様 明石意見 海軍内情 財部彪
- 46 大正 四年 二月 一二日 将官人事 对支問題成行
- 47 大正 四年 二月 一五日 日支交渉決裂時ノ作戰動員計画
- 48 大正 四年 二月 二二日 満州派兵準備完了報知 对支二一カ条問題成行 同陸軍側不満 岡市之助・日置益
- 49 大正 四年 二月 二八日 对支交渉山東・満蒙問題外相ヨリ陸相へ談話内容明石意見 日置益
- 50 大正 四年 三月 八日 对支交渉渋滞 武力示威行動発動 明石意見
- 51 大正 四年 三月 一九日 日置公使落馬交渉停滞 坂西利八郎意見
- 52 大正 四年 三月 二四日 对支交渉進捗状況 英国介入 明石強硬解決策構想
- 53 大正 四年 六月 一日 中村覚関東都督官制改革意見
- 54 大正 四年 六月 二二日 露国ヨリ弾薬請求 欧州列国志気推察 満蒙排日運動 田中義一
- 55 大正 四年 七月 一日 朝鮮憲兵警察合同五周年回顧 露国内情考察 国内党争慨歎 満蒙経営方針
- 56 大正 四年 七月 二六日 独露戦況
- 57 大正 四年 八月 四日 英独争覇ト東洋ノ覇権ニツキ感慨
- 58 大正 四年 八月 一七日 独露单独講和説意見 欧州戦局満蒙調査計画意見
- 59 大正 四年 八月 二七日 露国へ弾薬援助増加
- 60 大正 四年 九月 一三日 共進会招待返礼 立花中将休暇
- 61 大正 四年 一〇月 日 第六師団長へ転任挨拶
- 62 大正 四年 一〇月 一五日 熊本着任挨拶 袁登極問題 露国内情 乃木問題ニツキ山県意見発表企図 明石反对ノコ
- 63 大正 五年 二月 四日 植木田原坂ノ演習 吟詩
- 64 大正 五年 四月 二五日 对支政策意見条々 田中義一・立花小一郎
- 65 大正 五年 五月 二八日 武田和尚法会
- 66 大正 五年 六月 二四日 元帥ノ祝詞
- 67 大正 五年 七月 一日 寺内帰京奉迎不能ヲ謝ス
- 68 大正 六年 四月 一八日 帰任挨拶 熊本選挙模様
- 69 大正 六年 八月 五日 高情ヲ謝ス 夫人病氣見舞
- 70 大正 六年 八月 九日 台湾総督就任希望開陳
- 71 大正 六年 一〇月 二八日 近況報知
- 72 大正 六年 一二月 二六日 歳暮挨拶 露国革命感慨 諜報活動当時ノ原稿一覧ヲ乞フ
- 73 大正 七年 三月 一三日 上田仙太郎紹介
- 74 大正 七年 六月 一七日 台湾総督赴任挨拶
- 75 大正 七年 七月 一九日 西伯利亚出兵 台湾赴任
- 76 大正 七年 八月 七日 台湾着任視察感想 朝鮮ニ比シ同化遅延
- 77 大正 七年 八月 二一日 満州出兵 米騒動
- 78 大正 七年 一〇月 二日 音問 内閣更迭挨拶
- 79 大正 七年 一〇月 一七日 鎌倉行打合せ
- 80 大正 七年 一〇月 二〇日 鎌倉東慶寺ヨリ挨拶
- 81 大正 八年 一月 二日 新年挨拶 台湾近況内地人驕傲
- 82 大正 八年 一月 二四日 台湾近況 音問

- 83 大正 八年 三月 八日 音問
- 84 大正 八年 四月一四日 上京ノ途次柴田家門ト出会報知
- 85 大正 八年 五月一二日 訪問時ノ謝辞 台湾土産贈呈
- 86 大正 八年 六月二三日 台湾情況 支那排日波及憂慮 勞賃高騰防止ノ為安南人試用
- 87 大正 八年 八月三〇日 病氣見舞ノ謝辞 柴田家門死去ノ吊詞
- 88 大正 八年一〇月 一日 病氣見舞謝辞
- 七、秋山雅之助書翰
 - 1 明治四五年 五月一七日 米国ヨリ報告赤十字社總會朝鮮陰謀事件
 - 2 明治四五年 六月一四日 渡欧
 - 3 大正 四年 三月一〇日 上京各大臣面談 朝鮮官制改正 米穀移出 官制問題
 - 4 大正 四年 四月三〇日 朝鮮總督府官制
 - 5 大正 四年 五月二一日 松室致紹介
 - 6 大正 六年 五月二〇日 写真惠与礼状
 - 7 大正 七年 九月三〇日 首相辞任ヲ惜ム 米騒動 对支策意見 山東鉄道問題
 - 8 大正 八年 四月一七日 病氣見舞 青島処分問題 後任挨拶
 - 9 大正 八年 七月二四日 朝鮮事務 憲兵引上反对意見 田中義一・明石元二郎
- 八、秋山好古書翰
 - 1 明治三七年一二月二五日 戦況報知 機関砲充実要請
- 九、秋月左都夫書翰
 - 1 大正 五年一二月 八日 昨日談話ノ件催促
 - 2 大正 五年一二月 九日 淳宮教育方針
- 一〇、安藤巖水書翰
 - 1 明治三三年 六月二八日 高知連隊着任挨拶
- 一一、安東貞美書翰
 - 1 明治二八年 二月二五日 日清役 輸送 出征希望
 - 2 明治四四年 九月一三日 陸相辞任ニ挨拶
- 一二、青木宣純書翰
 - 1 大正 三年 八月二三日 時局ニ関スル私見对支政策
 - 2 大正 四年一二月二九日 南支赴任ノ命挨拶
- 一三、青木周蔵書翰
 - 1 明治二九年一二月二二日 贈品礼状
 - 2 明治三三年 九月二二日 北清事変 露国態度憤慨
 - 3 明治三三年 九月二五日 北清事変 ワルデルゼー
 - 4 明治三六年 六月二〇日 林策一郎紹介
- 一四、荒井賢太郎書翰
 - 1 明治四四年一二月二六日 朝鮮郵船株式会社設立計画 中橋徳五郎・近藤廉平（同封）
- 1 寺内宛中橋徳五郎書翰
- 2 朝鮮郵船設立ニ関スル覚書二通（大阪商船罫紙）
 - 2 大正 元年一二月二一日 朝鮮總督府事務報告 西園寺公望ニ行政整理ヲ報告云々
- 一五、荒川巳次書翰
 - 1 明治三七年 四月 七日 戦勝奉祝 宇都宮太郎本国へ転勤ヲ求ム
- 一六、有賀長雄書翰
 - 1 大正 六年 二月 五日 支那政府ノ憲法制定 在支公使館トノ關係 支那政局
 - 2 大正 六年 二月一三日 病氣見舞 米国参戦ト支那政局 曾郵進 对独参戦
 - 3 大正 六年 二月一三日 （秘書官宛） 別封總理へ提示依頼
 - 4 大正 六年 二月二〇日 欧州大戦参加ト日支關係 坂西利八郎ノ梁啓超訪問
 - 5 大正 六年 三月 四日 欧州大戦ト支那政局段祺瑞・梁啓超・坂西利八郎・西原亀三
 - 6 大正 六年 三月二三日 对独断交ト支那政局 段祺瑞・汪兆銘・梁啓超・坂西利八郎・西原亀三
 - 7 大正 六年 四月一三日 对独断交後ノ支那政局
 - 8 大正 六年 五月 三日 支那对独戦参加総選挙曾彝進会见
 - 9 大正 六年 九月一三日 北京着任 段祺瑞会见 夫人病氣見舞 支那政情
 - 10 大正 年一二月一六日 段祺瑞・徐世昌ト会见
- 一七、有松英義書翰
 - 1 大正 二年 二月一〇日 時局慨歎
 - 2 大正 二年一〇月一八日 桂太郎死去感慨
 - 3 大正 三年 八月 四日 内閣批評 欧州開戦
 - 4 大正 四年 七月二五日 大隈内閣近況評
 - 5 大正 四年 七月二六日 新聞有松非謗 加藤高明
 - 6 大正 五年 二月 三日 国債整理基金問題 貴族院難色 山県有朋ノ調停ニテ妥協 大隈重信桂冠
 - 7 大正 五年 三月一五日 和歌謝辞 对支对露問題 陸相更迭
 - 8 大正 八年 九月二九日 吊問謝辞 寺内内閣辞職一年挨拶
- 一八、有吉忠一書翰

- 1 明治四五年 七月 一日 身辺不遇ノ徒戒心ヲ求ム 夏密柑ヲ送ル
- 2 大正 元年一二月三一日 政局 朝鮮施政状況
- 一九、浅田信興書翰
 - 1 明治三七年 三月 八日 日露役 朝鮮沿海漁業 長岡外史任用 寺内寿一
 - 2 明治三七年 九月一二日 活動状況報知朝鮮屯田兵入植進言
 - 3 明治三七年 九月二九日 砲弾欠乏 人事不揃
 - 4 明治三七年 十一月一二日 伊崎少将他将校処分ノ件
 - 5 明治三八年 四月一四日 将校処分意見
 - 6 明治四四年 九月 八日 教育総監拝命ノ挨拶
- 二〇、浅田徳則書翰
 - 1 明治三三年九月二二日 北京天津太沽間電信不良対策
- 二一、浅川敏靖書翰
 - 1 大正 元年 八月 七日 明治天皇崩御 馬政局廃止問題
 - 2 大正 五年 四月 六日 馬政実状ト意見
- 二二、東幸治書翰
 - 1 大正 五年 一月一四日 政治意見
- 二三、坂 仲輔書翰
 - 1 大正 二年 一月 四日 寺内内閣不成立遺憾
 - 2 大正 三年 一月一九日 寺内辞意風聞憂慮 現職留任長州ノタメ隠忍希望
 - 3 大正 三年一二月二〇日 相良常雄身上依頼
- 二四、坂西利八郎書翰
 - 1 明治三八年 九月一七日 坂西報告ニツキ注意感謝 袁相談内容政治ニ集中 清国軍制改革抱負 神尾光臣・青木宣純
 - 2 明治三八年一二月二五日 小村公使来清 日清談判結了祝賀 安東県他駐屯軍住民紛争憂慮 坂西身上願
 - 3 明治三九年 五月 八日 屯田兵資料送付礼言 西園寺接待ノタメ奉天行 袁ノ満州進出問題ニツキ坂西弁胡
 - 4 明治四三年 八月二五日 日韓合邦 支那政情 徐世昌・唐紹儀
 - 5 明治四四年九月 一日 朝鮮総督専任挨拶袁世凱
 - 6 明治四五年 六月二四日 京城厚遇謝辞 北京帰任 唐紹儀逃亡 袁世凱・徐世昌動静 借款団問題
 - 7 大正 三年 一月 一日 中南支旅行 邦人言動遺憾 亡命者問題我新聞雑誌論調ニツキ袁世凱意見 支那将来ニツキ川島浪速意見 山座円次郎
 - 8 大正 三年 五月二八日 山座円次郎死去
 - 9 大正 三年 八月 七日 欧州大戦 国威増進好機 袁世凱近況（同封）坂西報告書三通
 - 1 欧羅巴戦争開始当時ニ於ケル袁大統領
 - 2 袁大統領直屬統率弁事処執務ノ現況
 - 3 陸海軍大元帥統率弁事処ノ内容ニ就テ（便筆ペン書）
 - 10 大正 四年 四月一九日 山東問題我政府態度不可解 陸軍・外務不一致ヲ支那側輕侮支那併呑実施進言 共同統治説排斥 日支交渉五号問題失態遺憾 袁ハ我軍交代内容非難大戦終局欧米復帰憂慮
 - 11 大正 五年 四月一四日 袁世凱退隱工作後継候補人物評 支那各地擾乱 兵力干涉好機方策確定希望 徐世昌・馮国璋・段祺瑞・黎元洪・岑春煊・唐紹儀・=鏞・伊集院彦吉
 - 12 大正 五年 六月 七日 袁世凱死去 黎元洪就任 支那財政困難深刻化 黎ヨリ今日三千万借款依頼申出 支那支配好機 支那浪人援助ハ不合理 袁死去ニ際シ政策変換ノ要 世人ノ坂西袁探視ニ釈明梁士浩
 - 13 大正 五年 八月 一日 支那交通部顧問 中山竜次帰朝ニツキ紹介
 - 14 大正 六年 一月 一日 新年賀詞 北京政府ノ日本依存誘導ノタメ努力抱負 段祺瑞・徐世昌・西原亀三
 - 15 大正六年五月六日南北妥協ニツキ坂西意見 旧約法改定問題 南北人士意向 紛擾必至中央政府強化優先ノ要 軍事協定問題 支那対等視ハ却テ不得策 田中義一・西原亀三
 - 16 大正 七年 二月一日 北京政局 馮国璋・王士珍等関心ハ権力ヨリ金錢 段ハ傍觀 西原助言着手ノ要 対露軍事協同ヨリ支那財政・法制・人事ノ緊縛実行着手進言 主要人士操縦策 田中義一
 - 17 大正 八年 四月三〇日 永田秀次郎北京来訪 我陸軍ノ對外消極態度憤慨 寺内内閣時ノ対支策続行切望 借款ニヨル支那師団編成裝備完了 原内閣借款資金交付中止非難 北京政府当惑 H・ボナー操縦
 - 18 大正 八年 六月一日 情勢重大 別紙電報送付（同封）福田参謀次長宛坂西電報 学生暴動 諸派排日気運 徐總統弱気 無政府状態到来 親日派後退理由 支那現状維持ノタメ資金供給要請
 - 19 大正 八年 七月二〇日 対支諸施設不活発・不愉快 福田宛電報控送付ノコト釈明 来訪政客・新聞ノ対支認識・論調不満
 - 20 大正 八年 八月三一日 坂西孤軍奮斗ノ近況 米国提議ノ新借款団問題 加入不可理由 北京学生運動状況 参戦軍経費継続支給必要

二五、江木 翼書翰

- 1 大正 二年 二月一六日 政局憂慮 皇室尊嚴冒瀆言論寒心 山本内閣前途 桂失敗弁護
- 2 大正 年一二月二三日 音問

○ 二六、榎本武揚書翰

- 1 明治二七年一二月一四日 (渡辺国武共出) 本邦・占領地間商船航路開設

○ 二七、後藤新平書翰

- 1 明治三五年一二月一四日 欧州旅行中近況
- 2 明治三九年 八月一六日 滿鉄創設委員会 三井連反對非難 顧問制度ニツキ石塚英蔵策動非難 外務反對論消滅ニ尽力希望 大島義昌
- 3 明治三九年 八月二六日 滿鉄總裁 台湾顧問 就任問題異論ニ對スル所感 總裁選定ハ外務・都督府ニ任セ後藤辭退希望 大島義昌・石塚英蔵・佐久間左馬太・林董
- 4 明治四〇年 一月一七日 單純會議制不可 拓殖局案批評 (滿鉄關係力)
- 5 明治四〇年 七月 九日 新奉線還付・奉天駅移轉反對 (同封) 同伴ニツキ後藤・萩原總領事往復電文写
- 6 明治四〇年 七月一三日 滿鉄沿線視察 萩原總領事對清交涉 新奉線延長交涉結果ハ我國ニ不利 徐・唐
- 7 明治四〇年 九月一六日 都督ト同道上京予定報知 杉山茂丸來滿
- 8 明治四〇年一二月二二日 病氣見舞礼状
- 9 明治四一年 一月七日 病狀報告新省設置ノ件ニテ面談希望
- 10 明治四一年 一月二六日 病狀報知黒竜江請負工事加盟可否意見求ム
- 11 明治四一年二月一六日 新井真道陳情不関与ノコト (同封) 新井電報
- 12 明治四一年三月三日 病狀報告法庫門線問題意見
- 13 明治四三年 八月一五日 各地水害鉄道通信被害狀況 復旧陸軍協力ノコト交渉不調憂慮 某件政府回答首相歸京待 柴田家門
- 14 明治四三年 八月二一日 水害不作人心懸念社会党意外ニ浸透内務行政尽力期待台湾行政長官人事朝鮮鉄道管轄問題 山県伊三郎
- 15 明治四四年 一月 四日 山県總監宛下賜金ノコト行違訛言 鉄道広軌化成敗油断大敵
- 16 明治四四年一〇月二八日 日露協會準備不纏遺憾 豊川良平・洪沢栄一 (同封) 1 後藤宛岩原鎌三書翰 協會発足準備 益田孝 2 後藤宛清野長太郎書翰 協會準備構想 寄付金額・役員 安奉線問題 3 久保電報安奉線直通蟹金問題立花小一郎
- 17 明治四五年 二月一四日 日露協會募金・役員問題 隣清緊迫スルモ内地ハ党派本位 西園寺無為 貴院不結束 桂逡巡 前途憂慮 山本権兵衛 (同封) 協會募金名簿
- 18 明治四五年 二月二五日 日露協會募金下阪 政府因循不満 桂・山県無為 七・八月危機到来予測 西園寺閣僚非難 大浦兼武 (同封) 農田平太郎書翰 協會大阪会合打合
- 19 明治四五年 三月 三日 日露協會會務報告 役員人事他
- 20 明治四五年 七月二二日 露都ヨリ近況報知 天皇薨去ノ場合桂歸国決心 桂ト露国首相會談模様 日露協會露国側ト打合セ
- 21 大正 元年一二月 六日 後継内閣問題 政友會動向 西園寺ノ寺内排斥理由推測 寺内ニ上京促ス 桂・山県・原・松田・野田・仲小路・平田
- 22 大正 元年一二月一一日 先便速断訛言 松方・平田組閣説論評 山県・桂ハ寺内引出ヲ世論ノタメ躊躇 紛糾繼續憂慮 小松原・大浦・山本
- 23 大正 元年一二月一七日 桂組閣へ落着ノ經過 寺内推戴ニツキ仲小路・桂応酬模様 政友會ハ西園寺留任勅書希望 平田・大浦等態度 寺内ヨリ山県・桂へ挨拶ノ要ヲ進言
- 24 大正 二年 一月一六日 桂政党组织決意 議會解散見込 南滿州所管ニツキ關東都督朝鮮總督兼任問題始末 加藤入閣ニツキ東三省領事任用令改正要求 朝鮮陰謀事件米國宣教師非難融和ノタメ新渡戸稻造起用考慮
- 25 大正 二年 一月二八日 政局急迫 不信任案・解散見透 政友會内情 大隈ハ新党ニ賛成 犬養毅 (同封) 西園寺覚書 後継推薦・組閣事情 (仲介使者後藤作成 蒟蒻版)
- 26 大正 二年 七月二四日 山本権兵衛言動 寺内懐柔・枢府議長更迭ヲ画策 芳川顯正等 山本ニ追従 松方正義・西園寺公望
- 27 大正 二年一〇月 六日 桂太郎危篤 我國前途感慨
- 28 大正 二年一二月 四日 同志會脱會決意経緯 寺内・後藤共謀説世論非難 (同封) 脱會決意書草稿 (一〇月三一日) 徳富猪一郎・加藤高明
- 29 大正 二年一二月 一四日 寺内・山本會談 増師問題不調 殖民地予算削減対策協議要請
- 30 大正 三年 七月 六日 政局手詰 營業稅廢止問題前途憂慮 山内万寿治自殺未遂 政友會薩派失機 野田卯太郎紹介
- 31 大正 三年八月 二日 欧州開戦英國首相手腕賞讃 大隈政友會征伐進捗セズ 政友會薩派後退 山県有朋近況 巽來次郎病氣
- 32 大正 三年一〇月二七日 日露協會露兵傷病兵慰問金 閑院宮
- 33 大正 三年一二月二五日 政友會切崩不成功 増師反對派勝利予測 後藤静観 同志會内訌 貴族院狀況 山県有朋児玉秀雄
- 34 大正 四年 一月 二日 議會解散 総選挙政友會減少予測 民心不定 内閣改造予想 山県有朋宮中参内 箕浦勝人・大浦兼武

- 35 大正 四年 三月 五日 対島選挙区 大池忠助・早川鉄治競争 後藤派早川二公認譲渡ヲ大池ニ説得ノコト懇請大浦・加藤
- 36 大正 四年 三月三〇日 政府党勝利 大浦手腕ヲ山県賞讃スルモ将来へ悪影響憂慮 政府対支政策非難 枢府・貴院ノ対政府態度 第三党組織ノ機未熟 寺内派議員確保ノコト 徳富猪一郎
 - 37 大正 四年 六月一―二日 朝鮮実業調査団紹介状
 - 38 大正 四年 七月一―四日 永井柳太郎紹介・満鮮旅行
 - 39 大正 四年 七月一―七日 政況報知諸元老意向 大浦事件ニテ内務・司法大衝突予測 拳世虚脱 後藤司法ニ期待 新聞ノ対政府態度 国際病院ノコト依頼
 - 40 大正 四年 七月三〇日 総選挙大浦事件後 大隈内閣動向 山県有朋
 - 41 大正 五年 一月二―八日 露国へ武器売却問題
 - 42 大正 五年 三月 一日 政況所感 姑息因循憂慮 貴衆両院低調 同志会一派後継内閣ニ加藤擁立策動 浜口・下岡・豊川・一木
 - 43 大正 五年 四月 四日 対支援助政策不統一ヲ元老黙認ノコト憂慮 日露鉄道連絡会議 久原房之助・大倉喜八郎・袁世凱
 - 44 大正 五年 五月 一日 対支政策失敗 前途痛歎 大隈首相非難 台湾近況痛心 心の開拓荒廢 山県伊三郎
 - 45 大正 五年 五月一―五日 露国商品見本市ノ件通知（同封）日露協会ヨリ露西亜輸出協会宛書翰 見本市開催ニツキ問合せ事項
 - 46 大正 五年 五月二―四日 関清英救済 臼井某
 - 47 大正 五年 八月 五日 寺内露国旅行説流布ナド大隈ノ新聞工作非難 寺内・大隈会談ニテ大隈居直リ要警戒ヲ進言
 - 48 大正 五年 八月 八日 加藤が大隈ニ退任不可主張ヲ伝聞 寺内ニ大命降下ノ際ノ決意要請 山県有朋
 - 49 大正 五年 八月一―二日 意見書送付（同封）意見書 政変経過公表・大隈弾劾ヲ進言
 - 50 大正 五年一〇月 三日 大隈・寺内政権授受遷延ノ間ニ対支政策致命的失敗暴露 最早円満辞職不可能 外務・参謀本部責任者処分ノ要 加藤・同志会モ連帯責任 内憂外患 転化策常用ノ弊害
 - 51 大正 五年一〇月 七日 挙国一致内閣組閣方針 問題点列举 閣僚割振 公債 鉄道 対支政策 各党トノ関係 加藤高明
 - 52 大正 六年 一月 八日 対議会先制ノ要進言
 - 53 大正 六年 二月二―一日 遞相意見採用賛成（同封）後藤宛伊東巳代治書翰（二月一―九日）寺内ノ加藤へ接近ハ総選挙前不得策 政党対策進言 犬養毅
 - 54 大正 六年 三月 一日 病氣回復帰京予定 漢詩二編
 - 55 大正 六年 五月二―二日 開港場警察機密費大蔵省削減ニ苦情
 - 56 大正 六年 八月 四日 内務省増員案支持要請
 - 57 大正 六年 八月一―〇日 有賀長雄支那政府法律顧問継続ノ件林公使異議アルモ継続得策ヲ進言 伊東巳代治
 - 58 大正 六年 八月二―六日 安河内意見書送付（同封）安河内麻吉意見書後藤新平宛 米 国鉄材禁輸対策
 - 59 大正 六年一―一月一―五日 関西水害地視察 大阪有力者議員会合ニ出席 大阪経済界対政局態慶 大戦見透 坂西利八郎支那状勢談話
 - 60 大正 八年 四月 日 米 国旅行中挨拶
 - 61 大正 年 二月 六日 病氣見舞 猫獲物送付
- 二八、芳賀栄次郎書翰
 - 1 明治三九年 九月一―六日 伯林通信 独逸兵器進歩 大和魂
 - 2 大正 五年 八月一―五日 朝鮮近況南朝鮮慈恵医院視察
 - 3 大正 八年 七月二―七日 暑中見舞
 - 二九、萩原守一書翰
 - 1 明治三九年一〇月二―五日 ハルピンニ専管居留地確保シ軍事施設常設ノ要
 - 2 明治三九年一―一月二―六日 日露鉄道会議模様 寛城子停車場問題 石炭鉱ト取引
 - 3 明治四三年 八月 六日 日韓合併対外事務 曾祢荒助病状
 - 三〇、花田仲之助書翰
 - 1 明治三九年 四月 七日 鹿兒島報徳会結成模様（同封）報徳会綱領・規約 鹿兒島市報徳会細則 山下報徳会細則
 - 三一、原敬書翰
 - 1 明治四〇年 九月一―八日 満鉄総裁副総裁ハ株主總會前ニ任命希望
 - 2 明治四一年 四月二―三日 樺太庁長官人事 熊谷事務官処遇 楠瀬幸彦
 - 3 明治四一年 四月二―三日 樺太庁長官解任問題 後任床次地方局長兼任 楠瀬幸彦
 - 4 明治四一年 四月二―三日 来示ノ件本人ニ申聞セ本日中ニ上奏
 - 三二、原富太郎書翰
 - 1 大正 六年 四月一―八日 生糸救済問題 島里二郎
 - 三三、原保太郎書翰
 - 1 大正 五年一―一月二―二日 蔵相早期決定勧告

- 三四、 原田良太郎書翰
 - 1 明治二八年 六月二五日 日清戦役 兵站状況・人事
- 三五、 原田 助書翰
 - 1 大正 四年 二月二三日 尹致昊特赦
- 三六、 原口兼濟書翰
 - 1 明治一八年 六月二五日 国内状況報知 寺内中佐士官学校次長ノ噂
 - 2 明治二八年 一月 九日 師団輜重ノ件問合セ
 - 3 明治二八年 六月二九日 日清役対陣模様 悪疫流行 捕虜措置
 - 4 明治三七年 六月 六日 咸鏡道露軍南下ニツキ防戦準備 京城駐屯兵現状 京釜鐵道工夫暴行 戦後駐屯用地買収必要問合セ 宇佐川一正
 - 5 明治三七年 七月 八日 韓国北境露軍動静 京城排日派活動 電線窃取続出 鴨緑江木材ヲ軍用鐵道用材ニ利用ノ件
 - 6 大正 三年 六月二三日 (山内長人共出) 陸海軍将官懇談会準備情况 平田東助
 - 7 大正 三年 七月 五日 () 藤井男爵将官同志会入会推薦 同会合模様報知有地品之允・平田東助
- 三七、 長谷川成吉書翰
 - 1 明治三八年 三月二一日 日露戦役長春後方攪乱戦従事
 - 2 明治三八年 五月 七日 奉天北方日露軍対峙模様 秋山支隊活動
 - 3 明治三九年 一月 一日 滿州近況 凱旋予定
- 三八、 長谷川好道書翰
 - 1 明治二七年 九月二九日 日清戦役 長谷川仁川上陸
 - 2 明治三七年 五月一五日 日露戦役 給与好転 露探処分寛大希望 乃木希典
 - 3 明治三七年 六月 五日 戦地近況 齒科医派遣依頼
 - 4 明治三七年 六月 七日 進級礼言
 - 5 明治三七年 九月 九日 遼陽占領 近衛師団戦況 長谷川朝鮮転任残念 小原大佐賞揚
 - 6 明治三八年 五月一〇日 韓国軍隊縮少ノ件ニテ山県ヨリ叱責ニツキ弁明 韓国陸軍陰謀事件 韓国行政改革見込薄一刀兩断処置必要
 - 7 明治三八年 七月 一日 竜山兵營敷地買収 韓国八道各大隊へ我将校派遣 陰謀事件関係者帰国ニ韓帝反対 山口大尉身上
 - 8 明治三八年 七月 五日 在韓邦人腐敗見ルニ不堪 新編北咸軍へ転出希望 韓国駐劄軍司令官資格ニツキ意見 山口大尉身上
 - 9 明治三八年 八月 五日 一木二面会陰謀事件金寛鉞等帰韓ニツキ同人等ニ訓戒 兵營敷地買収進行 咸鏡道露軍驅逐決行要請 韓国政界混乱 傭聘将校問題未決定 山口大尉身上
 - 10 明治三八年 八月三〇日 将校傭聘問題落着内容兵營敷地買収成功韓国政界混乱 「権シヨウ録」ノ件新大臣へ申入
 - 11 明治三八年 九月 四日 金寛錢外特赦帰国ニツキ林公使失言非難 李容翊人物評 目賀田顧問等ノ韓廷ニ対スル態度遺憾 竜山兵營造営 (同封) 長谷川・目賀田中傷ノ在日韓国人捕縛ノ要
 - 12 明治三八年一二月一四日 伊藤大使京城着 長谷川ヨリ目下武断の制裁緊要ヲ進言
 - 13 明治三八年一二月一三日 日韓協約締結祝賀統監府人事ニツキ伊藤ト談話 韓国将校ニ訓戒韓帝ニ奏上 乃木希典
 - 14 明治三八年一二月一三日 統監府条例疑義 統監権限才ヨビ代理規程 将校招聘問題
 - 15 明治三九年 一月一一日 長谷川進退 統監府条例ニカ条改正尽力依頼 朝鮮軍配置 中隊以下ニ分散ハ不可
 - 16 明治三九年 一月二五日 統監府条例中統監代理規程ニツキ疑義陳述 大谷朝鮮駐劄軍参謀長進退 山口十八進退英人ワイ・コール夫妻
 - 17 明治三九年 七月 三日 地方紛騷鎮圧 葉巻注文 御下賜金感激 野津中佐身上
 - 18 明治三九年 八月 五日 朝鮮軍司令部条例疑義 軍司令官不用意見 土地収用方針ニツキ統監府職員ト対立
 - 19 明治三九年 八月 八日 朝鮮駐劄軍編成未確定・兵舎建設遅延遺憾 招聘将校人選皇帝満足 長谷川乗馬世話依頼 (同封) 新聞切抜韓国教練談
 - 20 明治三九年 八月二三日 招聘将校人選依頼 小山中佐進退 師団宿舎ノ件ニテ韓民苦情 後任統監決定祝意韓国兵制改革問題 仮庁舎建設費 伊藤博文
 - 21 明治三九年 九月 八日 土地収用問題対立ノ件 統監府員陳謝 韓帝恤兵寄贈金使途調査依頼 軍部大臣ヨリ憲兵教官派遣依頼アリ実権掌握ニ好都合 木内重四郎・大谷
 - 22 明治三九年一二月一九日 四九連隊軍旗焼失韓国政界紛騷 軍部大臣ニ排日主義者任用 伊藤統監早期帰朝可然土地収用問題主計官上京
 - 23 明治三九年一二月三〇日 韓国軍教育ニ招聘下士官不適任ノ苦情 長谷川統監代理拝命心痛 山口十八身上
 - 24 明治四〇年 七月 二日 平壤兵卒暴行事件報告 分散配置・討伐連続ニヨリ軍紀弛緩 統監ノ対軍態度不満 聖断希望 事件ニ関シ小野寺少将進退
 - 25 明治四〇年 七月 四日 寺内北鮮巡視ノ際注意敬承 海牙密使事件 長谷川ノ好機利用ノ進言ニ統監同意
 - 26 明治四〇年 九月 八日 新協約締結後韓国情勢 軍隊解散騷乱鎮圧難行報知 長谷川統

- 監代理遂行任ニ堪エズ 伊藤博文
- 27 明治四〇年 七月一六日 竜山兵營開設整備問題 海牙密使事件後ノ対韓処置意見 天皇ノ韓帝兼撰
 - 28 明治四〇年 九月二五日 暴徒討伐 統監ヨリノ増兵要求拒絶理由 統監府条例改正副統監設置賛意 第四条モ改正希望 寺内昇爵祝詞
 - 29 明治四〇年一〇月 日 副統監人選ニ関スル新聞記事慨嘆 (同封) 読売新聞切抜
 - 30 明治四一年一月二七日 騷擾ニツキ派遣侍從武官ト応答韓国政客暴徒ニ同情 一進会利用逆効果前途憂慮宋秉畷所遇
 - 31 明治四一年四月二日 岡崎中将上京木材廠問題
 - 32 明治四一年 四月二一日 伊藤統監帰任 長谷川上京暴徒鎮定後ニ延期希望 陛下ニ申訳ナシ 間島暴徒清国官憲使噤
 - 33 明治四五年 一月二〇日 参謀総長就任挨拶
 - 34 大正 元年一二月三一日 政友会内閣瓦壊残念 増師問題次期内閣ニテ実行期待 乃木家遺産分配
 - 35 大正 二年 二月一八日 桂ノ新党組織ニ徹底反対 解散強行人心一新セザレバ共和政体出現モ難計 長谷川鉄道会議々長就任尾崎行雄
 - 36 大正 三年 八月一七日 对支政策所感長岡外史進退台湾総督後任 岡市之助・中村覚
 - 37 大正 三年一二月 三日 久能省三拘禁救解依頼 台湾総督人事 明石元二郎・岡市之助
 - 38 大正 四年 一月一六日 長岡外史進退
 - 39 大正 四年一〇月一三日 朝鮮共進会盛会祝賀 乃木家再興世評非難 明石元二郎転任事情
 - 40 大正 五年一二月二九日 朝鮮着任 小宮某李王職不適任 新兵教練
 - 41 大正 六年 三月一六日 朝鮮近況 共同墓地問題 寺内滿鮮機構統一構想賛成
 - 42 大正 六年 八月二九日 万朝報記事ノ件 警務局ニテ内偵中 古海巖潮
 - 43 大正 七年 九月二四日 寺内総辞職慰勞 長谷川総督辞職希望 山県有朋
- 三九、 橋本豊太郎書翰
- 1 大正 五年 二月二九日 木浦府水道債償還国庫補助要請
- 四〇、 林 権助書翰
- 1 大正 二年一一月一〇日 京城通過 我对支態度所感
 - 2 大正 四年 二月一八日 寺内朝鮮統治上奏文感服
 - 3 大正 五年一一月一〇日 寺内首相就任祝賀 对支政策意見 我単独行動不可 本野一郎・小幡西吉
 - 4 大正 五年一一月一〇日 蒙古喀喇必王談話要旨 蒙古王支那革命ニ不安 君主制回復又ハ自治独立希望 日本ノ援助期待 (同封) 寺内宛喀喇必王書翰 寺内首相就任祝詞 提携援助期待
 - 5 大正 七年 二月二六日 对支意見書同封 (ナシ) 南北妥協工作
 - 6 大正 七年 五月 一日 支那政局 北洋派分裂回避 西南諸首領蹶起ナクバ南北妥協進展セズ 北京政府援助躊躇ハ不可 ホルワット援助問題勇断期待 田中義一
- 四一、 日戸勝郎書翰
- 1 明治四四年一一月二三日 渡清 黒住教布教意図報知
- 四二、 日高丙子郎書翰
- 1 大正 八年 八月二二日 間島不逞鮮人動静 文治方針批判
- 四三、 桧垣直右書翰
- 1 明治三六年 七月一九日 児玉源太郎入閣祝意 意見書進呈 (同封) 官省統廃合意見
 - 2 明治四四年 八月二九日 政変 寺内留任祝詞 (同封) 和歌 祝日韓合邦
 - 3 明治四四年一一月二八日 和歌贈呈
 - 4 大正 元年 八月 三日 明治天皇崩御 朝鮮近況 日鮮人共静粛
 - 5 大正 二年 一月 一日 賀正 詩歌贈呈
 - 6 大正 二年 八月 八日 和歌贈呈
 - 7 大正 三年 三月二〇日 地方視察所感 (同封) 漢詩 統治三年奉祝
 - 8 大正 四年 一月 一日 賀正 和歌贈呈
 - 9 大正 四年 三月 日 「北見国枝幸郡上幌別原野開墾ヲ発企シタル動機並沿革概要」進呈
 - 10 大正 五年 一月 五日 退宮内願
 - 11 大正 五年 二月二五日 病氣退官ノ件朝鮮人事意見
 - 12 大正 五年 五月一一日 退官挨拶
 - 13 大正 六年 五月 二日 政局意見 寺内激励 (同文二通)
 - 14 大正 八年四月二四日 病氣見舞 近況報告 (同封) 毎日行事ト房州居住ノ動機
- 四四、 平井政適書翰
- 1 大正 三年一二月二八日 田中義一病状
 - 2 大正 四年 一月三一日 軍医總監就任挨拶
 - 3 大正 五年五月 九日 山県有朋病状 岡市之助病状
 - 4 大正 五年五月二九日 山県有朋病状
 - 5 大正 八年 六月一七日 病氣見舞

- 四五、 平岡浩太郎書翰
 - 1 明治三八年 六月 一日 大海戦勝利祝賀 戦後満州経営意見 陸軍ニテ占有ヲ進言
- 四六、 平田東助書翰
 - 1 明治四二年一二月 日 漢詩稿 陸海軍省予算戯賦
 - 2 明治 年一二月二三日 学習院長後任 奥保鞏適任
 - 3 大正 五年一〇月 八日 岡田良平入閣承諾
 - 4 大正 六年 三月三十一日 貴族院議員招待辞退
 - 5 大正 六年 八月 日 教育会議諮詢態度
 - 6 大正 六年九月三〇日 教育調査会訓示・華族訓戒奏議案同意
 - 7 大正 六年一二月 八日 教育調査会書類返上
 - 8 大正 八年 五月 四日 病氣見舞礼状
 - 9 大正 八年 五月三〇日 教育調査会終了 平田勲章拝授 教育刷新文部省準備模様 久保田讓 一木喜徳郎
- 四七、 平山成信書翰
 - 1 大正 二年 三月一七日 朝鮮人参恵与礼状
 - 2 大正 六年 六月 八日 貴院幸俱樂部ニ外交調査会ノ件報告江木ヨリ拳国一致希望道家齋貴族院勅選礼言 東京商工会議所会頭問題遺憾 添田寿一
- 四八、 久芳直介書翰
 - 1 大正二年一二月二一日 以文会下賜金ニ会友感激 会誌充実意図 李王題字予定
- 四九、 本田熊太郎書翰
 - 1 大正 元年一二月一七日 朝鮮北満間貿易問題 ハルピン交渉模様 露国朝鮮巡視団礼遇 依頼 ラドウイギン人物評 ホルワット・西原亀三
- 五〇、 本田親清書翰
 - 1 大正 五年 五月 六日 北京政局 日置公使・在留邦人等袁政権持続説 曹汝林・梁士詒 等談話 南方派・各將軍動向
 - 2 大正 五年 五月 八日 北京政局進展ナシ 山東革命日本人加担ノ風聞 馮国璋・張勳動 静 袁前途見込
 - 3 大正 五年 五月一一日 日本ノ青島革命派援助ノ脅威ヨリ馮ハ張勳ト協議シ統一維持 決意 我对支政策反省希望
 - 4 大正 五年 五月一四日 馮・張会議 各省代表南京へ集合 对南方和戦協議 北京政府財 政危機 國務院兩銀行ニ兌換停止命令 同件新聞論評紹介
 - 5 大正 五年 五月一五日 中国・交通銀行兌換停止後金融状況 馮・張・倪嗣冲合議 南 方武力討伐決定経緯
- 五一、 本郷房太郎書翰
 - 1 明治三七年 五月一九日 出征挨拶
 - 2 明治三七年 九月二四日 陸軍省副官転任挨拶
 - 3 大正 四年 三月二九日 満州近況 对支示威必要
 - 4 大正 八年 七月二二日 音問
- 五二、 堀江覚徳書翰
 - 1 明治三七年 七月一八日 戦地到着近況
- 五三、 穂積陳重書翰
 - 1 大正 元年一〇月 四日 穂積重遠会见ノ謝辞 養子論ヲ贈ル
 - 2 大正 元年一二月一八日 穂積八束ニ対スル吊意辞詞
 - 3 大正 三年一二月 五日 悴真六郎総督府採用礼状
 - 4 大正 三年一二月一四日 平信
 - 5 大正 六年 五月一四日 支那政府ノ岡松博士招聘条件
- 五四、 福原豊功書翰
 - 1 明治二七年 三月 三日 広島近況
 - 2 明治二七年 八月一四日 征途 乗船都合問合セ
 - 3 明治二七年一二月一〇日 日清戦役 兵站情況
 - 4 明治二七年一二月一四日 兵站齟齬 司令部ヨリ叱責 長州関係者ノ消息 桂・山県・宇 佐川・長岡
 - 5 明治二七年一二月一一日 日清戦役大連湾軍需品揚陸難行 平壤安州間ドコビール敷設 井上光・乃木希典詩
 - 6 明治二七年一二月一八日 大連湾測量 桂師団動静 第一・二軍関係不宜 嚴冬馬匹多数 輸送不可 兵站関係者近況
 - 7 明治二七年一二月二一日 第一軍馬匹棋津揚陸 帰品遅延見込 旨好品輸送中途損耗 山 県動静
 - 8 明治二七年一二月二六日 大山巖帰来面会 各師団動静 第二軍兵站監部旅順移転説
 - 9 明治二七年一二月三〇日 兵站部員出先配置
 - 10 明治二七年 月一七日 兵站部員配置
 - 11 明治二七年 月一七日 旅順占領後ノ作戰意見
 - 12 明治二八年 一月 二日 日清役 陣中景況
 - 13 明治二八年 一月 六日 桂・奥師団軍需品棋津揚陸 部下人物評

- 14 明治二八年 一月 九日 第一軍動靜 井上光等近況
- 15 明治二八年 二月一六日 兵站監部員配置
- 16 明治二八年 二月 日 電信保線・架橋二工兵増派希望
- 17 明治二八年 三月五日 營口狀況 諸氏動靜
- 18 明治二八年 三月二一日 戰地近況
- 19 明治二八年 五月一四日 凱旋後始末
- 20 明治二八年 五月一五日 凱旋後始末 遼東半島処分早期決定希望
- 21 明治二八年 五月一八日 遼東問題内報依頼
- 22 明治二八年 六月 二日 福原病状
- 23 明治二八年 六月一三日 福原病状
- 24 明治二八年 六月一九日 近況報知
- 25 明治二八年 六月二五日 金州無為滞在
- 26 明治二八年 六月二六日 日清戰役 原田身上 遼東半島残留者近況
- 27 明治二八年 月一一日 兵站司令部配置意見 山地師団動靜
- 28 明治年月一二日 原田身上新上陸地兵站業務
- 29 明治年月一四日 空船宇品帰港山東半島上陸輸送問題
- 30 明治年月一六日 大孤山新揚陸点模様
- 五五、 福島安正書翰
 - 1 明治三三年 九月二二日 北清事變 列国自己利益運動ニ從事 露国進出情況 我軍今後ノ方策 増兵時期ヲ失ス 動員準備ノママ撤兵
 - 2 明治三三年一〇月二六日 北京冬營準備我占領区内活況ヲ列国兵羨望 列国公使会同 我代表団強化希望 公使館付武官ニ明石・宇都宮兩少佐適任
 - 3 大正 三年 一月 六日 牧野外相宛報告写送付 (同封) 報告書 張錫繁・張作霖・馮麟閣ト会谈模様 財政悪化ニ依リ張錫變弱氣 福島ヨリ張・馮兩師団長ニ張都督支持ヲ勧告 張作霖蒙古進出意図
 - 4 大正 三年 七月 三日 張錫變・張作霖ト会谈要領報告 (同封) 奉天近況 張都督衰弱 張作霖北京行顛末 袁世凱前途 支那軍隊感想 榊原農場
 - 5 大正 三年九月 五日 滿州支那官憲窮乏秩序悪化大戰我滿蒙植民進出好機
 - 6 大正 四年 一月 三日 山口ヨリ音問
- 五六、 古川宣營書翰
 - 1 明治二七年一二月一六日 日清戰役兵站狀況
- 五七、 古海巖潮書翰
 - 1 大正 六年 三月二四日 写真惠与礼言 朝鮮憲兵隊縮小 大橋少佐訓示
 - 2 大正 六年一二月一〇日 朝鮮国境紛争对岸ニ憲兵駐屯要請
- 五八、 古谷久綱書翰
 - 1 大正 三年 七月 八日 李王世子学業近況
 - 2 大正 四年 一月二五日 李王職退任挨拶
 - 3 大正 四年 一月三〇日 印刻ヲ荒井賢太郎ニ托ス
- 五九、 古谷安民書翰
 - 1 明治三六年一二月二五日 歳末挨拶
 - 2 明治三七年 六月 二日 征途挨拶
 - 3 明治三八年 三月二七日 鴨緑江軍前進 兵站監部撫順進出 当地へ邦人続々入込ミ取締 困難
 - 4 大正 五年 三月一七日 旧邸増築
 - 5 大正 六年一二月一六日 防長学生情弱矯正 山口高商校長更迭意見
- 六〇、 藤井包總書翰
 - 1 大正四年七月三日 陸軍将官同志会・協同会々同 (同封) 1 華族会館会同出席者名簿
 - 2 同志会協同会合併趣意書
- 六一、 藤井茂太書翰
 - 1 明治二八年 三月 二日 山海関上陸作戰輸送計画
 - 2 明治三七年 五月二五日 竜巖浦材木・地所処分・榴弾砲威力 重砲増強ノ要力説
 - 3 明治三七年 六月 五日 今後ノ作戰補給ニ水路利用不能 敵騎兵側面脅威心痛 英国武官ハミルトン中將我軍紀賞讚
 - 4 明治三七年 九月一七日 外国武官操縦 砲兵活動情況 我下士卒勇猛露軍弱点所見
 - 5 明治三八年 四月一五日 英・独・仏・澳・米国從軍武官談話 戦後見透 奉天会戦評他 我軍勝利嫉妬
 - 6 明治三八年 八月 八日 宇佐川ニ滞陣情況報告 衛生・軍紀良好 陸大出身 下士出身各 将校戰鬥振
 - 7 大正 三年 八月一八日 予備役編入挨拶 血縁者シーメンス事件連坐
- 六二、 藤井幸槌書翰
 - 1 大正 四年 七月一三日 山田軍務局長宛意見書送付 (ナシ)
 - 2 大正 五年一二月二六日 滿蒙ニ関スル卑見 鄭家屯問題解決策 邦人在住地ニ一時日本 警察派遣 支那官憲ノ日支合弁妨害排除 都督府改革
 - 3 大正 七年 二月一八日 出動命令期待 奉天二十日会講演記送付 (ナシ)

- 4 大正 八年 五月一三日 シベリアヨリ凱旋挨拶
- 六三、藤本太郎書翰
 - 1 明治三十七年 四月 九日 対露戦意見送付 (同封) 日露問題解決案
 - 六四、藤田嗣章書翰
 - 1 大正 三年 二月 五日 慶尚北道慈恵医院落成式講演
 - 2 大正 三年 三月一〇日 病院参観者ニ講話儒生等感動 地方民情所感
 - 3 大正 三年 三月二〇日 西侍従武官来鮮 医学教育情况報告
 - 4 大正 四年一二月二日 総督府医院人事
 - 5 大正 六年 八月一七日 倅任官謝礼 青島現況報告
 - 六五、兵頭雅譽書翰
 - 1 明治三十七年 七月 五日 戦地近況
 - 六六、茨城隆明書翰
 - 1 明治三十七年 八月一九日 韓国駐劄軍司令官ニ推薦依頼
 - 2 明治三十八年九月一日 某地(大阪力) 日露講和反対運動模様報知
 - 六七、飯田 原心書翰
 - 1 明治三十六年五月三〇日 大連近況
 - 六八、出石猷彦書翰
 - 1 明治一八年 六月一三日 国内事情報告
 - 2 明治二八年 七月一七日 福原豊功病死 (同封) 原田良太郎書翰
 - 3 明治二八年 七月三一日 荷物運送
 - 4 明治二八年 八月一六日 福原豊功 死去後始末
 - 5 明治二八年一〇月二九日 台湾近況
 - 6 明治四四年一一月 八日 音問 病氣見舞
 - 六九、鑄方徳藏書翰
 - 1 明治三十八年 九月一九日 日比谷暴動批判休戦後ノ将兵動静
 - 2 明治三十九年一二月一日 昇進祝詞 支那近況
 - 七〇、井口省吾書翰
 - 1 明治二七年一〇月二二日 出征 輸送状況 韓国人態度
 - 2 明治三十八年 六月 六日 旅順要塞市街整備 兵站施設状況
 - 3 大正 二年一二月 一日 二個師団問題成行憂慮 寺内入京二期待 東条英教人物評
 - 4 大正 三年 二月 八日 東条英教遺言軍事新報掲載ノ件
 - 5 大正 四年 二月 六日 朝鮮軍司令官補佐ノ挨拶
 - 七一、今村信敬書翰
 - 1 明治二七年一二月二〇日 前線糧食給水情况
 - 七二、稻垣三郎書翰
 - 1 明治三十八年 五月 日 日英同盟拡張英国与論
 - 七三、井上幾太郎書翰
 - 1 明治三五年一二月 四日 独国留学ノ情况報告
 - 七四、井上亥六書翰
 - 1 明治三六年一〇月二八日 仏国留学情况報告 仏軍隊状況 気球研究 上原勇作
 - 七五、井上角五郎書翰
 - 1 明治四五年 三月一五日 病氣見舞 申慶均釈放ノ件 (同封) 申経均・黄宇秀名刺
 - 2 大正 六年 九月 九日 意見書進呈通知
 - 七六、井上一次書翰
 - 1 大正 八年 一月二五日 米国赴任タフト会見報告
 - 七七、井上 光書翰
 - 1 明治一六年 八月二一日 仏軍安南侵入所見
 - 2 明治二七年一一月 一日 日清役作戦
 - 3 明治二八年 一月 一日 (川上・児玉共宛) 日清役作戦
 - 4 明治三三年 九月 三日 軍状 人事
 - 5 明治三三年一〇月 九日 政情感想 候補生・下士官訓練 将校人事
 - 6 明治三三年一〇月二二日 将校人事 皇太子巡視
 - 7 明治三七年 六月 四日 戦況報告
 - 七八、井上友一書翰
 - 1 大正 六年五月二五日 府下壮丁戊申詔書不知多数ヲ慨嘆府下青年ニ皇室崇仰ヲ諭示 (同封) 同府青年団ノ戦後教育ニツキ府知事訓示案
 - 七九、井上仁郎書翰
 - 1 明治三十七年 七月一七日 韓国習俗報知 対韓策意見
 - 2 明治三十七年 九月一八日 満州軍用鉄道工事状況・要望個条
 - 3 明治三十八年四月一六日 日露戦役 鉄道隊活動状況 兵站經理改良意見
 - 4 明治三十八年四月一九日 鉄道大隊改革 通訳処遇 鉄道逡信職員召集 補助輪卒編成将校 經理教育等意見
 - 5 明治三十八年 六月一〇日 鉄道隊活動状況報告 同拡張意見
 - 6 明治三十九年 二月二二日 満州施政 軍政官ニ支那通ハ不可 東清鉄道改良問題 内地広

軌化問題意見

- 7 大正 四年 二月一五日 進級礼状 通信等意見
- 8 大正 六年 五月 九日 請願令發布祝賀 滿鮮鉄道合併 田中義一
- 9 大正 六年 八月一二日 待命挨拶 (同封) 関門隧道意見
- 八〇、 犬養 毅書翰
 - 1 大正 六年 九月二六日 北京英国公使動静 本野一郎
 - 2 大正 六年一二月三〇日 シベリア出兵ニツキ外交調査会題案 犬養出兵反対 国防問題調査会付議 陸軍予算 本野一郎
 - 3 大正 七年一二月三〇日 外交調査会出席不要ニツキ静養希望
- 八一、 入江貫一書翰
 - 1 大正 年三月一八日 山県有朋へ伝言開示品返納
- 八二、 石田新太郎書翰
 - 1 明治四四年 九月二三日 朝鮮学校規則再調査
 - 2 大正 四年一二月一九日 朝鮮学事問題 赤木万二郎・和田豊推薦 関屋貞三郎評
- 八三、 石黒忠憲書翰
 - 1 明治二五年一二月二九日 各大戦死傷者数出兵数調査ノ礼
 - 2 明治二八年 四月 三日 珍書ノ礼
 - 3 明治二八年 七月一三日 福原豊功死去
 - 4 明治三三年 八月二〇日 北清事変
 - 5 明治三七年 七月一五日 松山近況報知 俘虜取扱良好 佐藤進
 - 6 明治三七年 九月 四日 日本赤十字社ニ皇后令旨下賜 同社予算
 - 7 明治四〇年 一月二九日 日露役ノ功ニ依リ叙勲
 - 8 明治四一年四月一二日 師団長会議 男爵会談
 - 9 明治四三年 七月二八日 軍人同志会 松井茂身上 曾祢荒助病状 真鍋斌推挙
 - 10 明治四三年 八月一二日 乃木希典手術経過報告
 - 11 明治四三年 八月一九日 乃木希典手術経過報告
 - 12 明治四三年 八月二一日 東京水害救済
 - 13 明治四三年 八月二九日 日韓併合
 - 14 明治四三年 九月一五日 東京水害 曾祢荒助死 山県有朋病状 大隈重信演説
 - 15 明治四三年九月三〇日 石本新六病氣 乃木希典手術
 - 16 明治四四年 八月 二日 寿一夫人死去
 - 17 明治四五年 二月一七日 病氣見舞 福羽家ノ動静 議会情勢
 - 18 大正 元年一〇月一五日 乃木家ノ後始末
 - 19 大正 元年一二月二八日 帰任見送不参謝辞 大倉学校敷地世話依頼 幸徳風不平者慰安ヲ石黒意図
 - 20 大正 元年一二月一〇日 説文解字翼微ノ謝辞 政変
 - 21 大正 元年一二月二九日 政海波乱 海陸軍離間憂慮憲政擁護運動活況川上警視總監新任不可山県有朋・桂太郎
 - 22 大正 二年 一月 六日 桂内閣成立後ノ政情
 - 23 大正 二年 一月三〇日 処士横議政治論青年層へ影響憂慮井上馨病状赤十字社会計不正大隈重信
 - 24 大正 二年 二月 七日 議会再停会 解散選挙見込 桂新党多数獲得困難 大浦・川上ノ不人気 後藤ノ金散方策不快 北野元峰紹介
 - 25 大正 二年二月一二日 焼打騒動川上親晴警視總監不人気ヨリ当然政変成行痛嘆
 - 26 大正二年三月二日 貴族院予算総会江木・目賀田ヨリ陸相へ質問 岡市之助
 - 27 大正二年六月一八日 桂太郎・穂積陳重・山県有朋ノ病状
 - 28 大正 二年六月二九日 穂積陳重・山県有朋・林董・桂太郎ノ病状贈物謝辞
 - 29 大正 二年一二月一三日 藤田・佐藤軍医所遇山県有朋近況後藤ノ同志会脱会不評政友会勢力伸張浅田信興・曾我祐準
 - 30 大正 三年 六月二二日 人事 大隈首相議会演説 尾崎法相教育会演説問題
 - 31 大正 三年 七月二八日 音問 藤田医官更迭 芳賀栄次郎任命
 - 32 大正 三年 八月 七日 欧州開戦伴欧行 池田正介病状 芳賀栄次郎朝鮮赴任ノ依頼
 - 33 大正 三年 八月一七日 欧州開戦 寺内寿一安否 独留学生ノ安否 池田正介病状
 - 34 大正 三年 八月二九日 開戦都下人気 議会状勢 田中義一・池田少介病状
 - 35 大正 三年一〇月二七日 寿一動静 穂積重遠 福島安正ノ九州中国行 大隈内閣ノ評
 - 36 大正 三年一二月二三日 大演習陪観后上京セス云々 在郷軍人会組織 悴・寺内寿一消息 柴田家門
 - 37 大正 三年一二月二六日 議会解散 寿一帰朝卜縁談 贈品謝辞
 - 38 大正 四年 一月 九日 寿一近況 政界模様
 - 39 大正 四年 三月 四日 寿一縁談 総選挙模様
 - 40 大正 四年 三月二一日 西脇虎三郎紹介
 - 41 大正 四年 四月一〇日 病氣面会不能
 - 42 大正 四年 七月一八日 寿一縁談 政界模様 陸軍参政官人事
 - 43 大正 四年 九月一一日 朝鮮共進会 小沢武雄渡鮮 柴田家門

- 44 大正 四年九月一九日 乃木大将追憶会ニ浜松名古屋ニ赴ク 大庭二郎
- 45 大正 四年 九月二〇日 乃木家再興
- 46 大正 四年 九月二四日 立花俊吉病氣 乃木大将追憶会
- 47 大正 五年 一月一三日 不参詔言
- 48 大正 五年 一月一九日 議会 兵器払下問題論議 目賀田種太郎
- 49 大正 五年 二月 七日 山県有朋病状 議会ノ状況 戸籍法 兵器払下 倉富勇三郎
- 50 大正 五年 四月一九日 山県有朋病状
- 51 大正 五年四月二六日 山県有朋病状 真鍋斌退院 岡市之助辞職
- 52 大正 五年五月二四日 山県有朋岡市之助ノ病状 寿一結婚寺内上京
- 53 大正 五年九月一二日 乃木神社遷宮式・講演会 コレラ流行対策
- 54 大正 五年一〇月 三日 寺内激励
- 55 大正 五年一〇月 六日 大命受領奉賀新治療法中止勧告
- 56 大正 七年 一月 五日 病氣見舞
- 57 大正 八年 二月 一日 病氣見舞 貴族院田中問題
- 58 大正 八年 二月二五日 山県有朋病氣 田中問題
- 59 大正 八年 三月 九日 議会状況 朝鮮騒擾 三島弥太郎松平康民 研究会
- 60 大正 八年 五月 一日 病氣見舞 近況報告 平井政道
- 61 大正 八年 六月 一日 赤十字社總會 シベリア出兵 病氣見舞 米価昇騰 中野貫一
- 62 大正 八年 七月 二日 病氣良好
- 63 大正 八年 七月二五日 夫人病氣 米価高値 労働問題 華族処世
- 64 大正 八年 八月 七日 野菜御礼寿一聯隊長就任 労働問題協調会齋藤実朝鮮総督
- 65 大正 年三月三一日 婚礼出席
- 八四、 石井菊次郎書翰
 - 1 大正 三年 八月二五日 音問
 - 2 大正 四年 六月一二日 仏国ヨリ音問
 - 3 大正 四年一〇月一八日 外相就任挨拶
- 八五、 石本新六書翰
 - 1 明治一八年 七月 八日 欧行
 - 2 明治四五年 三月二六日 (電報) 辞職許可願
 - 3 明治四五年 三月二八日 () 辞意撤回
- 八六、 石塚英蔵書翰
 - 1 明治四二年一二月二六日 曾祢荒助病状 朝鮮施政難航 統監上京中事務取扱設置ヲ勸ム
 - 2 明治四四年 二月 二日 総督府取調局事務 東洋拓殖人事
 - 3 明治四四年 四月 九日 朝鮮地方制度調査状況報告
 - 4 明治四四年九月 一日 総督専任ノ祝詞拓殖局總裁ニ党人起用遺憾
 - 5 明治四四年 九月二五日 日鮮人交際機関南山・大東俱樂部合併
 - 6 明治四四年一一月一八日 朝鮮総督府官制改革 辛亥革命朝鮮人感染
 - 7 大正 元年 七月三一日 明治天皇崩御 朝鮮政務報告 水産組合人事 夫人令息病氣見舞
- 八七、 伊東巳代治書翰
 - 1 明治 年九月一九日 柴田家門来用ノ件ニツキ問合セ
 - 2 大正 五年一一月 八日 帝室制度審議会挨拶
 - 3 大正 六年 二月 二日 内囑ノ文案出来次第差出ノコト 後藤新平
 - 4 大正 六年 五月二二日 臨時外交調査会官制裁可上諭案 山県有朋
 - 5 大正 六年 六月二七日 憲政会首相攻撃 加藤高明態度非難 議会对策進言 外交調査会 特設理由声明ヲ勸ム
 - 6 大正 六年 六月二九日 憲政会不信認案ニ対スル演説案起草
 - 7 大正 六年 六月二九日 演説案注意 児玉秀雄・島田三郎
 - 8 大正 六年 八月 八日 奥田義人授爵
 - 9 大正 六年 九月 五日 夫人見舞
 - 10 大正 六年一〇月二八日 王鴻年紹介
 - 11 大正 七年 八月二二日 シベリア経済援助委員会訓示批評 同会設置・満州駐屯軍移動ヲ調査会ニ不諮問遺憾 後藤新平
 - 12 大正 七年一〇月 一日 李王家婚姻
 - 13 大正 八年 三月一五日 外交調査会国際連盟規約審議筆記送付 意見ヲ求ム
 - 14 大正 八年 四月 五日 人種差別問題外交調査会討議筆記送付
 - 15 大正 八年 四月二六日 講和会議我国不利青島問題調査会討議筆記送付
- 八八、 伊藤柳太郎書翰
 - 1 明治三六年 七月二一日 調査地着任報告
- 八九、 市原盛宏書翰
 - 1 大正 三年九月 四日 欧州戦朝鮮金融問題浦塩貿易問題朝鮮輕便鉄道 洪沢栄一
 - 2 大正 三年一二月一五日 上京報知 病氣・用務ノ為ニ訪問不能 朝鮮事情 農工銀行整理
 - 3 大正 三年一二月三一日 年末挨拶 病氣平治報知 議会解散 欧州戦乱

- 4 大正 四年 二月 五日 上京報知
- 九〇、 一木喜徳郎書翰
 - 1 大正 四年九月二六日 日韓合邦後五年ノ朝鮮狀況祝詞 府県會議員選挙
- 九一、 二戸兵衛書翰
 - 1 明治三三年 四月二九日 寺内參謀次長就任祝詞
 - 2 明治三七年一二月二一日 旅順戰況
 - 3 明治三八年 八月二五日 陣中見舞返礼 滯陣狀況報知
 - 4 明治四三年 九月二五日 日韓合邦祝詞 人事依頼
 - 5 明治四四年 八月三一日 陸相辞任大久保家養子若夫人死去
 - 6 明治四四年一二月一二日 第四師團長着任師團幹部參謀対清策寿一昇進
 - 7 大正 三年 八月 七日 欧州開戦 芳賀栄次郎朝鮮赴任 大久保春野養子
 - 8 大正 四年 一月二九日 大久保春野死去昇叙 相続問題
 - 9 大正 四年 二月一〇日 大久保春野死後ノ始末
 - 10 大正 四年 三月二二日 大久保春野死去 後始末
 - 11 大正 四年 八月一四日 進級挨拶 病氣報告 欧州戦争 大久保春野
 - 12 大正 八年 九月 日 軍事參議官親補ノ挨拶
- 九二、 香川敬三書翰
 - 1 明治一六年 二月二二日 載仁親王仏国留学 (同封) 井上馨書翰写 安藤太郎書翰写 載仁親王香港滞在中動静 新聞切抜
- 九三、 改野耕三書翰
 - 1 大正 八年 三月 七日 中村雄一郎留任ノ件
- 九四、 賀来佐賀太郎書翰
 - 1 大正 六年 六月 八日 樟腦株式会社新設協定書送付 (同封) 協定書
- 九五、 神尾光臣書翰
 - 1 大正 三年一二月 八日 青島守備軍司令官任命ノ挨拶
- 九六、 上山滿之進書翰
 - 1 大正 二年 一月五日 熊本県知事拝命挨拶
 - 2 大正 二年七月一六日 桂太郎病状悪化
 - 3 大正 三年 二月 六日 漢詩二篇
 - 4 大正 三年 七月二七日 揮毫ノ謝辞
 - 5 大正 四年 一月二三日 山口県選挙狀況 柴田家門近況 防長俱樂部ノ狀況
 - 6 大正 四年 五月 二日 斎田視察出発挨拶
 - 7 大正 四年 七月 五日 揮毫謝辞 洗職事件憂慮 参政官設置 小倉治郎就職依頼 柴田家門
 - 8 大正 四年 七月一四日 揮毫謝辞 時局意見
 - 9 大正 四年 九月 四日 時局管見 大浦兼武近況 上山留任 事件後政界模様 井上馨死去 感慨 米価調節朝鮮米問題 柴田家門近況
 - 10 大正 四年 九月二六日 乃木家再興世評 大浦兼武近況 朝鮮米問題慎重調査ノ要 海軍補充問題落着
 - 11 大正 五年 四月 四日 吉田・品川・乃木三先哲遺墨表装
 - 12 大正 五年 六月二三日 近況報知 (同封) 前橋伊八郎紹介
 - 13 大正 六年 一月二七日 不信任案上程解散遺憾 山口県選出代議士態度不満
 - 14 大正 六年 四月一三日 押川製鉄所長官報告供覧 (同封) 農相宛押川長官報告 漢冶萍銑鉄供給量価格ニツキ李維格ト交渉経過
 - 15 大正 八年 一月一二日 近況報知
 - 16 大正 八年 二月一四日 病氣見舞
 - 17 大正 八年 四月二五日 訪問謝辞
 - 18 大正 八年 五月 二日 病氣見舞 山口県行
 - 19 大正 八年 五月 八日 病氣見舞
 - 20 大正 八年 七月 二日 音問
 - 21 大正八年 七月五日 松陰神社改築 山口県選挙狀況
 - 22 大正 八年 八月一四日 音問 小倉治郎家ノコト
 - 23 大正 八年一〇月 三日 病氣見舞 柴田家門家雜事
- 九七、 菅了法書翰
 - 1 明治 年五月九日 中支旅行 鑄方中佐
- 九八、 金杉英五郎書翰
 - 1 大正 七年 八月 四日 寺内内閣支持
- 九九、 金谷範蔵書翰
 - 1 大正 二年 二月二三日 寺内寿一独国へ転勤 奥国ヨリ欧州狀況ヲ報告
- 一〇〇、 金子堅太郎書翰
 - 1 明治三七年一一月 九日 米国上流紳士・教育家ノ依頼ニヨリ軍人勅諭・読法文ノ送付ヲ求ム
 - 2 明治三八年 三月一九日 日・露役 奉天会戦後ノ米国評 読法米国人士評
 - 3 明治三八年 四月 四日 カーネギー・ホールニテ軍人読法ニツキ講演 (同封) 金子演

説紐育タイムス切抜

- 4 大正 元年一二月一〇日 内閣更迭難航 次期ハ寺内二期待 朝鮮裁判ニツキ米国伝導協會議決取止メ報知 エリオット
- 5 大正 五年一二月二八日 米国新聞寺内内閣評
- 6 大正 六年 九月一五日 夫人病氣見舞 金工協會展覧会へ所蔵品出品依頼
- 7 大正 年一〇月二五日 奥村多喜衛紹介
- 一〇一、 鹿子木小五郎書翰
 - 1 大正 六年 一月二九日 議會解散賛成
 - 2 大正 六年一〇月 四日 欧州出兵反対意見書送附（意見書ナシ）
- 一〇二、 片岡七郎書翰
 - 1 明治三八年 五月一日 靖国神社大祭
- 一〇三、 片岡直温書翰
 - 1 大正 六年 九月三〇日 片岡安紹介 第一六師団水道伏見町へ譲与願
- 一〇四、 桂太郎書翰
 - 1 明治二七年 七月 五日 陸軍人事 出師問題ニ師団長容喙ハ政治介入ニテ不可 木越安綱・柳沢某
 - 2 明治三三年 九月 七日 北清事變撤兵計画 大山巖・山県有朋・立花小一郎
 - 3 明治三三年一二月二四日 陸相辞任後任児玉源太郎引受
 - 4 明治三四年 一月二九日 能寺中尉転任療養中近況曾祢荒助
 - 5 明治三四年 二月 三日 ワルデルゼ一元帥来朝 児玉陸相病氣 大山巖
 - 6 明治三七年 六月一〇日 岩倉書翰回送（同封）岩倉具定書翰 親任将官等欠礼不審
 - 7 明治三七年 八月一日 日露役 本願寺僧従軍
 - 8 明治三八年 二月 四日 日露役 独国武官觀戰願出
 - 9 明治三八年 九月一七日 山県參謀総長上奏ニツキ桂意見 陸相手元ニテ編成費用等蔵相ト協議 閣議検討後ニ上奏可 徳大寺実則
 - 10 明治三九年 一月二日 徳大寺書翰回送 統監府官制第四条問題 桂立入回避 大山・寺内協議内奏ヲ勸告 同件大山・伊藤協議成立希望（同封）徳大寺実則書翰 統監府官制第四条問題御沙汰案ノ件ニテ陸相参内御沙汰見合セ願上 第四条修正案文同件陛下御氣付ニ付桂・大山・寺内熟議要請 伊藤統監辞職ハ回避希望
 - 11 明治四〇年 一月 七日 大島来書ノ件 石塚英蔵処分要熟考 後藤新平（同封）大島義昌書翰断簡 満鉄・都督府関係 後藤・石塚対立 石塚ハ顧問制度不同意・属僚ト折合不良ニ付要処分
 - 12 明治四一年一月四日 逓信省申分財政ヨリ到底不可能強テ仲裁セバ公債償還繰延・増税必至逓相奮発継続費変更ヲ最上策ト思考
 - 13 明治四一年 三月 四日 東拓設立ノ件閣議決定拝承 同件統監同意確信
 - 14 明治四二年 七月 二日 憲法問題閣議決定世上耳目ヲ憚リ直話ヲ避ク 柴田書記官長ヨリ聞取希望
 - 15 明治四三年 六月 八日 韓国統監府人事 有吉忠一・宇佐美勝夫・岡・若林
 - 16 明治四三年 九月 八日 韓国併合前後日本国内反響ニツキ感想 水害頻発財政窮迫 原保太郎就職依頼 同人々物評
 - 17 明治四三年 九月一五日 黒岩周六ノ航空機研究官府・民間協力ニツキ意見開陳希望 取次
 - 18 明治四三年一〇月 四日 水害財政困難 本年臨時事業費ノ現金支出減少・可成公債支弁ヲ要請 来年度困難洞察希望 荒井賢太郎
 - 19 明治四四年 二月二三日 南北朝問題予定ノ如ク決行 同件感慨 二男士官学校生徒隊長ニ依頼
 - 20 明治四四年 二月二四日 宮相ト会见 中央俱樂部要求一万円總督府猶予金ヨリ調達依頼 大浦兼武（同封）緊急勅令案寺内意見承リ決定ノコト 安広伴一郎
 - 21 明治四四年 七月 三日 徳富猪一郎朝鮮ヨリ帰着 国内近況 濟生会資金・東京電鉄問題 日英同盟継続見込 柴田家門
 - 22 明治四四年一二月 三日 李完用ト閑談模様政府・宮内省待遇満足 清国状勢見透 日露英協調必要首相へ忠告 予算難航 大島関東都督進退
 - 23 明治四五年 二月 四日 隣邦状勢ニ我国人心・議會関心微弱 選挙ニ熱中眼中国家ナキヲ憂慮桂抱負披歴 西園寺態度危惧
 - 24 明治四五年 二月二一日 京城門外官有地払下ヲ杉山考平出願東拓ト競願ニツキ取計依頼 山県伊三郎
 - 25 明治四五年 三月一三日 選挙法改正案貴院難航 同件原ト談話模様 予算モ貴院言質実行困難予測 外交助言政府不採用不満縷述 山県伊三郎・後藤新平
 - 26 明治四五年 三月二八日 支那状勢帝国好機ナルニ政府ノ事勿主義ヲ縷々慨歎石本陸相重患後任人選問題適材払底寒心 山県有朋・田中義一
 - 27 明治四五年 四月一〇日 石本陸相危篤 後任上原中将適任 関連人事 福島參謀次長師団長転出ヲ勸ム 支那状勢所感 大浦兼武援助ノ件 長岡外史
 - 28 明治四五年 四月一七日 自分近来軍政ヨリ疎隔 人事無用意見吐露詔言 内定人事長谷川好道談話報知 軍事參議官人材乏シク陸軍前途憂慮 大島義昌・福島安正

- 29 明治四五年 四月三〇日 朝鮮情勢所感 精神的混和ノ要 内地其日暮シ 清国情勢所感 關東都督更迭 徳富猪一郎
- 30 明治四五年 五月一九日 欧州行抱負吐露 後藤新平・山県有朋
 - 31 明治四五年五月二五日 名古屋ノ実業家紹介
 - 32 明治四五年 五月二七日 外遊賛成感謝 同伴山県・西園寺ト会談 出発前面会希望 後藤新平
 - 33 大正 元年 九月一六日 乃木希典死去 告別後参内 祭祀料宮相ト相談
 - 34 大正 元年 九月一六日 乃木家再興相談
 - 35 大正 元年一二月一六日 内閣更迭問題 桂ノ立場心情縷述 仲小路廉
 - 36 大正 年七月五日 東拓下付地所ノ小作人年季貸付疑義荒井賢太郎（同封）野田卯太郎 書翰国有地下付宇佐川総裁へ下命懇請
 - 37 年九月一六日 徳富猪一郎招聘渡鮮同人採用ヲ勸ム
- 一〇五、川上操六書翰
 - 1 明治一八年 六月二五日 長谷川好道等独仏演習見学 操六少将昇任
 - 一〇六、河村景明書翰
 - 1 明治四三年 七月一日 英独狀況報知
 - 一〇七、川村正彦書翰
 - 1 明治三七年 三月二八日 日露役 広島滞在中近況
 - 2 明治三七年七月二三日 第二軍従軍近況
 - 3 大正 二年六月二七日 独国駐在中近況寿一修学狀況
 - 4 大正 四年 七月一二日 欧州戦局報知
 - 5 大正 五年 一月 一日 欧州戦況（和蘭ヨリ）賀正
 - 一〇八、川村宗五郎書翰
 - 1 明治二五年 一月 一日 欧州留学 独国士官候補生教育狀況
 - 2 明治二五年 六月一三日 幼年学校教育 仏国モ視察ノ要
 - 3 明治二五年 八月二六日 独国留学生活
 - 一〇九、河野通好書翰
 - 1 明治三八年一一月二三日 召集解除請願
 - 一一〇、河野（中佐）書翰
 - 1 大正 二年八月一七日 不在中ノ京城狀況
 - 一一一、川島浪速書翰
 - 1 大正 元年 八月 四日 満州問題ニツキ松本兼熊ニ面会要請
 - 2 大正 四年一二月 六日 肅親王書翰呈上（ナシ）
 - 3 大正 六年 二月一二日 支那問題ニ付テ引見礼状
 - 4 大正 六年 七月 三日 支那時局意見開陳希望
 - 一一二、川谷致秀書翰
 - 1 明治三八年 二月 四日 大阪砲兵工廠製弾催促返答
 - 一一三、木越安綱書翰
 - 1 明治二七年 七月 五日 情勢緊迫軍人覚悟 出動準備変更不可 軍用鉄道地拡張
 - 2 明治三七年一〇月三一日 中將昇進 戦況砲騎劣勢 増兵熱望
 - 3 明治四四年 八月三一日 寺内朝鮮総督専任ノ挨拶
 - 一一四、菊地慎之助書翰
 - 1 大正 四年一二月二一日 乃木神社宮司候補者撰出（同封）候補者履歴 山梨半造・古海巖潮等一二名
 - 一一五、菊池常三郎書翰
 - 1 明治四二年七月二四日 曾祢荒助病状（同封）長歌
 - 2 明治四三年 七月三一日 曾祢荒助病状
 - 3 明治四三年 八月 六日 曾祢荒助病状
 - 4 明治四三年 九月 七日 曾祢荒助病状
 - 一一六、菊地（中佐）書翰
 - 1 大正 三年一〇月二一日（電報）寺内意図ヲ段芝貴ニ報知 菊地再ビ京城行
 - 一一七、鬼頭玉汝書翰
 - 1 大正 二年 八月二一日 王化成援助要請 袁世凱・明石元二郎
 - 2 大正二年九月六日 明石元二郎へ紹介礼言 王化成
 - 3 大正 三年九月一二日 在北京各国外交団動静袁政府親独傾向 对支政策暫時静観英仏支持取付進言
 - 4 大正 四年一一月二三日 松本兼熊紹介 日本政情不安 寺内慎重進退ヲ希望 青島新報活動狀況
 - 5 大正 六年 四月 九日 新聞事業近況 陸軍援助感謝森岡守成・早乙女忠国・松浦与三郎
 - 一一八、清野長太郎書翰
 - 1 大正 二年 二月一四日 日露協会会計 後藤新平
 - 2 大正 五年 四月二七日 埼玉県知事ニ転出 地方官更迭事情 日露協会会計 一木喜徳郎・後藤新平

- 3 大正 六年 一月一九日 議会急ぎ解散ノ要進言
- 一一九、清浦至吾書翰
 - 1 明治二七年一月二〇日 御用船提供紹介 河林高実
 - 2 明治四四年 二月二一日 揮毫依頼
 - 3 明治四五年 二月一四日 釜山民団長ニ竹下康之ヲ推薦 山県伊三郎
 - 4 大正 元年一月一三日 説文解字寄贈礼言 西園寺辞職口実非難 桂出馬不得止 朝鮮信託会社計画发起人等紹介
 - 5 大正 二年 一月二四日 桂新党計画前途危惧倒閣ノ場合寺内出馬覚悟要請
 - 6 大正 三年 八月 八日 欧州動乱勃発感想 別荘購入依頼
 - 7 大正 三年 八月一九日 我参戦名目 大戦見透 二個師問題要結着
 - 8 大正 五年一〇月 五日 法相ニ平沼騏一郎ヲ推挙
 - 一二〇、小林万吉書翰
 - 1 大正 元年一月一八日 桂組閣所感
 - 一二一、児玉源太郎書翰
 - 1 明治一六年 一月一五日 国内近況報知 将校等不勉強慨歎
 - 2 明治一八年 四月二五日 国内陸軍部内人事等ノ状況報知
 - 3 明治二四年一〇月二九日 欧行船中生活報知
 - 4 明治二四年十一月三〇日 欧行途中寄港地模様等報知
 - 5 明治二四年十二月一〇日 欧行 巴里着報知
 - 6 明治二四年十二月二七日 巴里ヨリ独国行
 - 7 明治二五年 一月一三日 伯林滞在
 - 8 明治二五年 二月 一日 露京状況
 - 9 明治二五年 二月二一日 欧行中近況、ハルカン旅行計画
 - 10 明治二七年 九月二二日 日清戦役 兵帖改良要請
 - 11 明治二八年 一月 七日 広島滞在中世話礼言
 - 12 明治三一年 七月 四日 台湾赴任 経営資本欠乏
 - 13 明治三三年三月 二日 品川弥二郎死去 陸軍部内引締要請
 - 14 明治三三年 七月 八日 台湾帰着挨拶
 - 15 明治三三年 八月 八日 南支情勢緊迫 派兵準備意見 (同封) 南支情勢報告
 - 16 明治三三年 八月一六日 北清事変 台湾軍南支出兵動員計画
 - 17 明治三三年 八月一七日 福建省偵察報告 派兵準備状況 出兵口実待望
 - 18 明治三三年八月二五日 厦門領事館態度遺憾 連合軍先取憂慮 追加派兵兵站上困難
 - 19 明治三三年一〇月二四日 中央機関ニテ南支事情把握ノタメ渡台要請 木越安綱
 - 20 明治三五年 八月 七日 台湾近況 生蕃討伐戦況 傷病者多数 軍紀弛緩 各地軍隊内紛争
 - 21 明治三七年 七月二三日 旅順陥落後閩東州施政構想 北進兵站問題
 - 22 明治三七年一〇月二二日 日露戦役 各師団将官評
 - 23 明治三七年十二月一六日 弾薬補給将官人事
 - 24 明治三七年 月一八日 宇佐川一正駐韓司令官任命反対
 - 25 明治三八年 九月二八日 戦後軍人・職人授産方法・社会政策研究要請 児玉帰朝後台湾帰任希望
 - 26 明治年月一日 福原へ贈品
 - 一二二、児玉軍太書翰
 - 1 明治三七年十二月一一日 戦傷後送近況
 - 一二三、児玉秀雄書翰
 - 1 明治三五年一〇月三〇日 英国ヨリ軍制ニ関スル原稿依頼
 - 2 大正 二年 七月三一日 総督府近況 鉄道会議 露国関係者へ叙勲要請 関子爵債務整理ノ件
 - 3 大正 二年 八月一三日 寺内毅雄満州旅行 総督府近況
 - 4 大正 二年 八月一六日 朝鮮平安北道鉱山調査 (同封) 桂泰鎔採掘許可願・同取調書
 - 5 大正 二年 八月二五日 山県伊三郎元山視察 日韓合併記念式典 李王還曆祝 慶善宮遺産処分問題 総督文官説反対
 - 6 大正 四年 四月一九日 府学校組合寄附金願 大礼献上品
 - 7 大正 四年四月二六日 正毅夫人病氣府学校組合寄附金大礼使辞退
 - 8 大正 四年 五月一二日 山県伊三郎兄危篤 正毅夫人病氣見舞 上京ノ報
 - 9 大正 六年 六月一四日 皇室才判令・婚嫁令等改正審議経過詳報 金子堅太郎・末松謙澄・伊東巳代治
 - 10 大正 八年 一月一一日 田中光顕・渡辺千秋両伯問題貴族院硬化
 - 11 大正 八年 一月一三日 渡辺・田中両伯辞表
 - 12 大正 八年 一月一五日 田中光顕・渡辺千秋ノ先帝御事蹟調査会辞職問題
 - 13 大正 八年 一月一五日 田中光顕辞任問題 伯爵会動静
 - 14 大正 八年 二月二一日 憲法発布三十年叙勲原首相勤続議員叙勲懇望 勝田主計代議士ニ立候補断念
 - 15 大正 八年 二月二七日 中村雄次郎閩東都督辞任ニツキ貴院勅任推薦 衆議院選挙法

審議状況 同件貴院態度 原敬

- 16 大正 八年 三月 六日 新政・清和会合同問題成行 中立団体化工作原敬・横田千之助・松本剛吉・有松英義
- 17 大正 八年 三月 七日 新政・清和会合同進捗状況 普通選挙問題ニテ山口県代議士分裂模様 融和策有松ト協議 (同封) 朝鮮騒擾 首相・拓殖局長官宛電報写四通
- 18 大正 八年 三月 二七日 穀物収用令審議未了貴院不満 伊東・犬養外交前途悲観副官人事 (同封) 副官候補推薦状光永修一郎
- 19 大正 八年 五月 一七日 趙重応病氣見舞 小川平吉ノ政友会弁明書批評 山東問題 (同封) 趙病状電報
- 20 大正 八年 六月 一〇日 和田維四郎宋子爵訪問 山県有朋上京ノ世評 (同封) 宇佐川一正美術品売立新聞切抜
- 21 大正 八年 六月 二四日 御下賜金三千元拝受
- 22 大正 八年 六月 二七日 朝鮮総督一件 寺内意見ヲ田中・山県へ伝達 同件山県態度 児玉私見 文武併用主義反対 李跡鎔・半沢玉城面会
- 23 大正 八年 七月 三日 平和条約支那委員調印拒絶痛歎平和条約ニテ政府人心一転ヲ図ルモ人氣引立タズ
- 24 大正 八年 七月 一 二日 サベリヨ碑建設ノ件 長谷川朝鮮総督辞意 原首相態度腰味 官制改正審査中 伊東委員長態度注目
- 25 大正 八年 九月 一 七日 西園寺公訪問 講和事情聴取
- 一二四、 児玉如忠書翰
 - 1 明治 三七年 三月 二四日 日露役出征挨拶
 - 2 明治 四三年 九月 一 一日 日韓合併祝詞
 - 3 明治 四三年 九月 二四日 山口・大庭採用礼状
 - 4 大正 六年 一月 一 日 新年祝詞
 - 5 大正 七年 一月 一 六日 日章旗制定ノ由来 高杉晋作漢詩
 - 6 大正 七年 一月 二 八日 ヤマト新聞切抜 (議会概評) 送付
- 一二五、 児島惣次郎書翰
 - 1 明治 三五年 一 二 月 四日 外地ヨリ賀正
 - 2 大正 四年 二月 一 日 地方在郷軍人会・青年会・振武会・予後備将校団活動状況
 - 3 大正 八年 四月 二 二日 病氣見舞 朝鮮騒擾 憲兵増員威圧
 - 4 大正 八年 五月 一 一日 病氣見舞 朝鮮騒擾鎮圧状況
 - 5 大正 八年 七月 三 〇日 朝鮮騒擾 予後備憲兵ヲ巡查ニ轉換 内地ヨリ巡查増員計画 宇都宮太郎
- 一二六、 小泉正保書翰
 - 1 大正 二年 八月 一 五日 音問
 - 2 大正 三年 四月 一 五日 病氣見舞礼言 朝鮮駐剂師団帰還挨拶
 - 3 大正 三年 五月 一 一日 待命挨拶
 - 4 大正 三年 九月 三 日 音問
 - 5 大正 四年 一月 六 日 病状報告
 - 6 大正 五年 七月 二 五日 政界入不賛成意見
 - 7 大正 六年 一月 三 日 組閣祝詞
- 一二七、 小久保喜七書翰
 - 1 大正 五年 七月 八 日 政友会自由党系寺内組閣反対ノ新聞記事打消
- 一二八、 国分象太郎書翰
 - 1 大正 三年 九月 六 日 超子爵立花小一郎二面会ノコト (同封) 朝鮮王貴族ノ墓地移転問題
 - 2 大正 三年 一 二 月 一 〇日 李ニ公行跡ニツキ李完用等ト相談李完用意見強硬措置主張袁世凱・小宮
- 一二九、 小松 緑書翰
 - 1 明治 四五年 五月 六 日 日露協約外務省内協議 外務省関係者招待シ寺内意志伝達 スター氏ノ朝鮮視察書中拷問ノ件訂正申入
 - 2 明治 四五年 六月 二 二日 上奏案関係書類準備 貴族院議員朝鮮視察
 - 3 明治 四五年 六月 二 二日 間島粟不課税意見
 - 4 明治 四五年 六月 二 八日 朝鮮動植物採集調査ノ急務タルコト意見
 - 5 明治 四五年 七月 二 日 朝鮮陰謀事件追加報告送付 児玉秀雄 (同封) 審問概要 (総監暗殺計画力)
 - 6 明治 四五年 七月 一 〇日 外人寺内評送付 (同封) ジャパン・アドヴァタイザー六月一五日所載文写
 - 7 明治 四五年 七月 一 〇日 朝鮮統治好意的論評掲載ノ米国雑誌主催者ニ美術品贈与ヲ薦ム
 - 8 明治 四五年 七月 二 二日 陰謀事件ハリス博士教唆無稽 マツキユーン逮捕問題 倉富勇三郎
 - 9 大正 元年 八月 九 日 陰謀事件裁判ノ米国評 倉富勇三郎
 - 10 大正 元年 八月 二 五日 陰謀事件在鮮宣教師報告書所感 青年会寄附金問題

- 11 大正 二年 一月 八日 ウキードフェルト朝鮮行 師団増設新聞論説
- 12 大正 二年 一月 九日 甲山銅山採掘権 各国領事往復文ノ用語
- 13 大正 二年 一月 二六日 退官願 (同封) 総督府制度改革案 老朽淘汰 局数減少
- 14 大正 二年 二月 一七日 米國總領事横浜転任贈物ノコト 独國總領事へ居留地撤廢ニツキ説得ノ要
- 15 大正 三年 一月 一二日 「朝鮮統治三年間成績」完成配布ノコト 郡廢合請願問題
- 16 大正 三年 七月 二八日 身上報告 朝鮮施政方針及計画總論起稿意図 児玉秀雄・徳富猪一郎
- 17 大正 三年 八月 一七日 対独最後通告経緯 同件対支・対米關係ニツキ外務当局者ヨリ聞込内容報知
- 18 大正 三年 八月 一八日 米國艦隊来航風説無根 同件小松見解 徳富猪一郎・阿部充家
- 19 大正 三年 八月 二一日 対支各団体加藤外相攻撃ノ策動 参戦問題日英交渉内容報知
- 20 大正 三年 九月 二三日 露領鮮人問題交渉成立 間島排日活動鎮圧策意見李鐘浩
- 21 大正 四年 五月 二五日 総督府部局改正ノ意見
- 22 大正 四年 一月 一三日 贈詩
- 23 大正 五年 九月 一六日 半島史編纂ノ件 三浦・黑板・今西博士総督府方針ニ賛成 小松総督府退職シ編纂ニ尽力希望
- 24 大正 五年 一〇月 一〇日 小松退職ニ当リ一時全權公使ニ昇任懇請
- 一三〇、小松原英太郎書翰
 - 1 明治三六年 三月 九日 人事依頼 米山久弥
 - 2 明治四三年 四月 一〇日 学制改正 高等教育會議招集ニツキ面談希望
 - 3 大正 二年 八月 一三日 工藤十三雄紹介 山県信任アリ
 - 4 大正 二年 九月 一日 貴族院ノ状況 国防問題同志列挙 平田東助
 - 5 大正 四年 四月 二五日 東洋協會晚餐會臨席願
 - 6 大正 八年 五月 二五日 臨時教育會議廢止ト委員叙勲ノ礼
- 一三一、小宮三保松書翰
 - 1 大正 三年 八月 九日 宮内省ニテ李王家問題協議
 - 2 大正 五年 一〇月 九日 首相就任祝詞
 - 3 大正 五年 一月 三〇日 辭職挨拶
- 一三二、近藤廉平書翰
 - 1 明治二八年 五月 一二日 講和成立 御用船解放ノ儀ニ付懇請 児玉源太郎
 - 2 明治四四年 一二月 三日 朝鮮郵船会社人選
- 一三三、久保通猷書翰
 - 1 大正 五年 一月 一九日 露國大使来朝途中軍器提供代償問題談話
 - 2 大正 五年 二月 一日 挽河會在支朝鮮人動静在支邦人等ノ革命将来見透 日置益
- 一三四、久保田讓書翰
 - 1 大正 五年 一〇月 六日 文相ニ沢柳政太郎推挙
 - 2 大正 六年 九月 二一日 臨時教育會議副總裁拝命抱負
 - 3 大正 八年 三月 三〇日 病氣見舞 臨時教育會議近況 学位問題解決
- 一三五、工藤十三雄書翰
 - 1 大正 三年 七月 二六日 国防問題政友會非難 小山内精一郎直屬採用依頼 明石元二郎
 - 2 大正 四年 九月 五日 山県邸訪問 大隈内閣留任内定遺憾 政党内閣論非難
- 一三六、九鬼隆一書翰
 - 1 大正 六年 六月 七日 臨時外交調査會設置賛同
 - 2 大正 六年 六月 一四日 臨時外交調査會加藤高明不参加非難
 - 3 大正 六年 一二月 二九日 高麗版印刷大唐西域記・御製秘蔵詮ヲ三田博物館へ寄贈ノ礼状
 - 4 大正 七年 七月 一二日 航空界會同 寺内後援ニ賛意 (同封) 礼状
- 一三七、隈徳三書翰
 - 1 明治三七年 一月 二五日 背囊實戰ニ不適當 要改良
- 一三八、隈部敬信書翰
 - 1 大正 八年 四月 一九日 關東都督府官制改正反対意見 朝鮮騷擾滿鉄沿線影響 田中義一
 - 2 大正 八年 八月 一九日 待命挨拶 張作霖巡閱使談話 寬城子事件弁明 土地商租問題等 尽力 趙重応近況
- 一三九、蔵田虎助書翰
 - 1 明治三六年 三月 七日 独國議會軍拡論議模様報知
- 一四〇、黒田久孝書翰
 - 1 明治一八年 五月 三〇日 安永義章欧行 兵器改良所感
- 一四一、黒井悌次郎書翰
 - 1 明治二七年 一月 一九日 日清戰役輸送状況 朝鮮牡蠣進呈
- 一四二、黒瀬義門書翰
 - 1 明治三七年 九月 二二日 台北ヨリ烏竜茶進呈
 - 2 明治三八年 七月 二日 留守第七師団長トシテ野戰師団増設意見

- 3 大正 三年一〇月 七日 田中義一在郷軍人会理事留任依頼
- 一四三、 櫛部荒熊書翰
 - 1 大正 六年 五月二〇日 北京政局意見三カ条
 - 一四四、 楠瀬幸彦書翰
 - 1 明治四〇年一二月二七日 樺太長官悪評ノ弁明
 - 一四五、 桑原閑治書翰
 - 1 明治三五年 四月一五日 (桑原熊太共出) 山口県宮野村有志・青年会長祝詞 寺内陸相就任
 - 一四六、 桑原八司書翰
 - 1 大正 五年 三月 一日 朝鮮成北道産業開発 共進会
 - 一四七、 馬淵銳太郎書翰
 - 1 大正 六年 九月 九日 総選挙 早速整爾候補尾行半減問題弁明 (同封) 広島市区選挙 取締状況
 - 2 大正 六年 九月一五日 国民思想統一 国史教育改革要望 夫人病氣見舞
 - 3 大正 六年一〇月 九日 本間警察部長・松浦泰次郎紹介
 - 4 大正 七年 六月一三日 夫人病氣見舞 忠魂碑揮毫依頼
 - 一四八、 馬淵書翰
 - 1 明治三七年一一月二九日 日露役 滞陣模様報知
 - 一四九、 前田正名書翰
 - 1 大正 六年 二月 一日 对外政策・総選挙ニツキ面談希望
 - 一五〇、 馬越恭平書翰
 - 1 大正 五年 三月三〇日 南滿鉄道監事留任 電気化学工業株式会社ト協同弟ヲ紹介
 - 一五一、 牧野伸顕書翰
 - 1 大正 七年 三月一七日 シベリア干涉問題 対米回答案本文公表不可意見
 - 一五二、 真鍋 斌書翰
 - 1 明治一六年 五月一六日 陸軍状況報知 徴兵成績向上 士官学校・教導団改革
 - 2 明治三三年 八月二七日 北清事変連合軍協同作戦行動
 - 3 明治三三年一〇月二一日 駐清軍々紀 師団半分帰国ノ影響 駐清軍編成ニツキ意見幕僚人物評
 - 4 明治三四年 二月二五日 第五師団人事
 - 5 明治三六年一二月二八日 歳末挨拶
 - 6 明治三七年 四月 八日 一身上相談 山口素臣
 - 7 明治三七年 四月二六日 第五師団動員完了
 - 8 明治三七年 七月二〇日 第五師団訓練状況報告 伊藤博文等広島予備病院慰問
 - 9 明治三七年一〇月一五日 師団臨時検閲 真鍋女婿戦死
 - 10 明治三七年一二月一五日 真鍋女婿葬儀
 - 11 明治三八年 五月一七日 真鍋進級礼言 留守部隊近況 徴兵補充計画ニ地方官町村長等無頓着事例 転地療養所設置非協力 山田春三
 - 12 明治三八年 九月 七日 日比谷騒動見舞 当地衛生・徴兵事務不良ニツキ知事上京ノ際訓戒要請 師団管区内知事人物評
 - 13 明治四〇年 五月二三日 旅中挨拶
 - 14 明治四〇年 六月三〇日 上京厚遇ノ礼 上田五郎ヨリ若仲画進呈
 - 15 明治四三年 七月二八日 朝鮮赴任祝辞
 - 16 明治四四年 九月 四日 陸相辞任ニ対スル挨拶
 - 17 明治四四年一一月二二日 和歌贈呈 寺内帰京挨拶
 - 18 大正 元年一二月一四日 政情 議会出席ノ為上京
 - 19 大正 二年 一月一五日 音問
 - 20 大正 二年 三月二四日 健康留意忠告
 - 21 大正 二年一一月二七日 別府ヨリ挨拶
 - 22 大正 三年 六月二五日 将官同志会合併問題
 - 23 大正 三年 八月一三日 芳賀栄次郎朝鮮赴任揮毫依頼
 - 24 大正 四年 七月 九日 陸軍参政官拝命挨拶 選任経緯
 - 25 大正 四年 七月三〇日 陸軍政務研究 和歌贈呈
 - 26 大正 五年 六月二四日 元帥昇進祝詞
 - 27 大正 五年一二月二五日 憲政会広島支部演説会模様尾崎行雄・加藤高明
 - 28 大正 六年 二月 三日 議会解散祝意 朝鮮人参惠贈礼言
 - 29 大正 六年 四月三〇日 総選挙結果慶祝 広島選挙結果ニ対スル真鍋ノ寄与 (同封)
 - 馬淵広島県知事人物私評
 - 30 大正 六年 七月二八日 真鍋広島帰着
 - 31 大正 六年一二月一八日 病氣見舞 真鍋上京報知
 - 32 大正 六年一二月 日 議会出席ノタメ上京
 - 33 大正 七年 三月 四日 病氣見舞 (同封)
 - 1 広島県政況報告 馬淵知事非難県庁人事新聞動向
 - 2 芸備新聞切抜ノ内閣非難記事

- 34 大正 八年 二月 二日 開院式出席後病状議員退職希望
- 一五三、 益田 孝書翰
 - 1 明治三七年 四月一七日 平岡浩太郎紹介
 - 2 明治三七年 五月一〇日 大連港茶荷物捕獲審判後販売斡旋依頼
 - 3 明治四三年 九月 一日 日韓合邦祝詞
 - 4 大正 六年 三月一二日 宮川敬一郎二立候補断念申開経緯 野田卯太郎
 - 一五四、 町田経宇書翰
 - 1 大正 四年 一月二七日 参謀総長宛機密電報写送附 (同封)
 - 1 (一月一二日) 二一カ条提示後支那政府要人動静 対等感情打破ノタメ武力威嚇有効 山東戦区問題新聞論調
 - 2 (一月二六日) 曹汝霖ノ日置公使訪問 談判応諾 冒頭ニ全体ニツキ決答要求得策
 - 一五五、 松方正義書翰
 - 1 大正 六年 四月二七日 山県辞表却下安心
 - 2 大正 七年 九月 八日 寺内辞意遺憾
 - 一五六、 松川敏胤書翰
 - 1 明治三五年 五月 一日 陸相就任祝詞 松川欧行中止 ワツクス グルースシュライベル
 - 2 大正 六年 九月二四日 琿春事件出兵問題報告 総督府・軍司令部関係 山県伊三郎
 - 一五七、 松本剛吉書翰
 - 1 大正 八年 三月二八日 別紙報告書送付 (同封) 政界情報 新政会・清和会・正交俱樂部動静 新党工作詳報
 - 一五八、 松本繁正書翰
 - 1 大正 四年一二月 二日 朝鮮ニ於ケル天長節状況報告
 - 一五九、 松室 致書翰
 - 1 大正 八年 八月 三日 (富井政章共出) 法政大学拡張賛助懇願 (同封) 趣意書
 - 2 大正 八年 九月二九日 退官一周年 叙勲行賞礼言
 - 一六〇、 松崎蔵之助書翰
 - 1 大正 六年五月二九日 対露策 意見書呈上 (ナシ)
 - 2 大正 七年 八月一二日 米価騰貴意見
 - 一六一、 目賀田種太郎書翰
 - 1 大正 四年 三月二四日 露国学習院概要翻訳送付 三井物産・鈴木商店ノ露国貿易便宜依頼 河井松之介
 - 2 大正 五年 五月二二日 芳香原料調査ニツキ甲斐荘等ノ紹介
 - 一六二、 三上晋太郎書翰
 - 1 明治二九年 四月一一日 基隆支部長就任 職務上不平ノ訴へ
 - 2 明治三七年 四月二九日 後備第八聯隊長拝命
 - 一六三、 三浦梧楼書翰
 - 1 明治一八年 五月 五日 帰国後近況 陸軍改革運動抱負
 - 2 明治一八年六月二四日 第一師団へ転任長谷川好道欧行大高阪人物評
 - 3 明治四一年一二月二五日 西南紀伝刊行賛助依頼 (同封) 西南紀伝賛助会趣意書
 - 4 明治四三年五月一七日 某一進會員意見書送付 (同封) 合邦処分案
 - 5 明治四三年 七月一四日 朝鮮統監赴任激励 山県伊三郎
 - 6 明治 年一二月二二日 吉田松陰筆蹟贈呈
 - 7 大正 三年九月二二日 国家前途憂慮
 - 8 大正 三年一〇月一〇日 贈品謝辞
 - 9 大正 三年一二月二七日 三浦心境
 - 10 大正 四年 一月 二日 議会解散 前途慨歎挙国一致政府樹立ノ要 山県・井上ニ説クモ聞カレズ
 - 11 大正 四年 一月 九日 柴四郎訪問
 - 12 大正 五年 八月二一日 大隈狂言非難 山県・柴田家門
 - 13 大正 六年 一月一二日 対支策早期表明得策 古島一雄書翰送付 国民党解散画策批評 (同封) 古島書翰 解散問題 国民党ヨリ政友会へ申入ノ成行
 - 14 大正 六年 一月二四日 解散挙行得策 犬養毅
 - 15 大正 六年 三月 三日 長岡外史憲政会ヨリ立候補意志断念説得不聞入
 - 16 大正 六年 三月一〇日 長岡外史非難
 - 17 大正 七年 九月二二日 内閣総辞職ニ際シ挨拶 三浦モ当分政事無関係ノ積リ
 - 18 大正 八年 二月二八日 病氣見舞国際聯盟趣旨疑問 我占領地確保ノ要
 - 19 大正 八年 四月 一日 病氣見舞
 - 20 大正 八年 五月一三日 新築祝 児玉如忠近況
 - 21 大正 年六月三〇日 緒方竹虎滿鮮旅行ニツキ紹介
 - 一六四、 宮本竹太郎書翰
 - 1 明治二七年一二月二六日 韓国兵訓練 東学党精神排日ニアラズ 討伐状況
 - 一六五、 宮尾舜治書翰
 - 1 大正 三年一〇月二〇日 行政整理・対支外交憂慮宮尾就職依頼

- 2 大正 四年 七月 五日 二一カ条後支那側動向ニ対処ノタメ滿蒙ニ拓殖金融会社設立必要ヲ進言 同社構想条々東拓改組モ可
- 一六六、 三好成行書翰
 - 1 明治三七年 七月 二五日 部下不行跡処分
 - 一六七、 三好竹三書翰
 - 1 明治三七年 六月 一日 戰地近況
 - 一六八、 水越理庸書翰
 - 1 大正 二年 七月 三一日 朝鮮銀行奉天支店開業被露宴 開店後營業狀況
 - 2 大正 四年 四月 七日 京城帰着滿州ニ円本位金貨制度普及急務 对支那人貸出
 - 一六九、 水野幸吉書翰
 - 1 大正 元年 一二月 二五日 北京着任挨拶
 - 一七〇、 水野練太郎書翰
 - 1 大正 八年 八月 九日 朝鮮政務總監就任
 - 一七一、 森林太郎書翰
 - 1 明治四三年 八月 八日 大韓医院人事 (同封) 大韓医院職員補充案
 - 2 明治四三年 九月 三日 日韓合併祝辞 大韓病院長後任人選平井政酒・鶴田禎治郎
 - 一七二、 守永弥惣次書翰
 - 1 明治三七年 五月 二四日 出征戰地到着挨拶 給食狀況
 - 2 明治三八年 一二月 九日 奉天安東間鐵道守備從事 同鐵道改築意見送付 (同封) 安東 県奉天間輕便鐵道改築ニ就テノ所見
 - 一七三、 森岡正元書翰
 - 1 明治三八年 四月 二日 露兵俘虜ニ関スル訓示
 - 2 明治三八年 五月 一七日 仏大使館經由俸給支給後ノ俘虜酪酏脱走騒動
 - 一七四、 森岡守成書翰
 - 1 明治三七年 五月 一四日 第五師団參謀就任
 - 一七五、 守田利遠書翰
 - 1 明治四三年 一〇月 二一日 日韓合邦祝詞
 - 2 大正 四年 二月 二日 転任ノ挨拶 明石ト滿蒙統一總督府設置談話
 - 一七六、 望月小太郎書翰
 - 1 明治三六年 八月 一日 滿州視察露公使等ト会谈露ハ滿州經營外壁トシテ朝鮮進出意 図 我半島經營急速着手ノ要進言
 - 2 明治三六年 九月 八日 露国滿州經營進展度 我関心朝鮮ニ限定ハ将来不得策 アレキ シーフ
 - 3 大正 五年 六月 一三日 北京滞在中 陸宗輿・章宗祥等ト対談内容各派閥図解 南北相 互暗探模様
 - 一七七、 元田 肇書翰
 - 1 大正 五年 七月 一一日 林前代議士渡鮮紡績会社設立人選相談殖民地經營上米穀以外 物産奨励必要
 - 一七八、 本野一郎書翰
 - 1 大正 三年 九月 八日 露都ヨリ參戰慶賀 平和回復時ニ備ヘ協商国積極援助希望
 - 2 大正 四年 一二月 二七日 露国太公訪日 寺内接伴慶賀 G・ミハイロウツチ殿下人物評 露帝開戦以來我好意感謝長春以北鐵道讓渡問題好機ナルモ我政府意向不明瞭遺憾
 - 3 大正 六年 三月 四日 訓令発電松井慶四郎來電ニ訓令
 - 4 大正 六年 一二月 一六日 聯合國援助仏大使意見一覽希望 ハルピン問題林公使ヘ訓令 日米關係重大 石井起用切望 ランシング
 - 5 大正 七年 三月 二四日 議會演説案起草 露国狀況言及方針
 - 6 大正 七年 三月 三〇日 不參詔言 珍田大使電信送付 (ナシ)
 - 7 大正 七年 五月 六日 美酒惠与礼言 病氣見舞
 - 8 大正 七年 六月 一四日 某文書文言伊東ト相談修正 外交調査会日程 閣議案起草 内田 公使帰途
 - 9 大正 七年 月 一六日 段祺瑞辞職事情要検討林権助・井上馨
 - 一七九、 村上格一書翰
 - 1 大正 五年 二月 一八日 露太公接伴敷島乘艦謝辞
 - 一八〇、 村野山人書翰
 - 1 大正 三年 一二月 三日 「報国真髓」挿入写真送附願
 - 2 大正 四年 二月 四日 乃木神社地所
 - 3 大正 四年 二月 九日 乃木神社鎮座祭 社名案 (同封) 寺内返翰案
 - 4 大正 四年 二月 一七日 乃木神社々名
 - 5 大正 四年 一二月 二六日 乃木神社設立許可報知 (同封) 乃木神社設立許可報告書
 - 6 大正 五年 三月 二〇日 桃山乃木神社竣工
 - 7 大正 五年 八月 一六日 乃木神社格式・贈位
 - 一八一、 村田恒平書翰
 - 1 明治四〇年 七月 一日 寺内滿鮮巡視慰勞 朝鮮王室ニ機關砲等贈進実演
 - 一八二、 村山邦彦書翰

- 1 明治三十七年一〇月 三日 兵站狀況意見
- 一八三、 永井柳太郎書翰
 - 1 大正 四年 八月一五日 朝鮮巡視 朝鮮統治滿州經營改革意見
- 一八四、 長森藤吉郎書翰
 - 1 明治三十七年二月一三日開戦後京城模様長森ハ韓国經營調査統行利権調査・資本家從軍許可ノ要進言
- 一八五、 長尾駿郎書翰
 - 1 明治三十七年 九月 八日 令息戦死ノ報悔状
- 一八六、 長岡外史書翰
 - 1 明治一八年 一月 一日 朝鮮事件 国内情況報知
 - 2 明治二七年 八月二〇日 野津中将ニ対スル不満 参謀無視・独善 矯正ノタメ上原少佐ノ参謀任命ヲ期待
 - 3 明治三三年五月二五日 欧州留学武官動靜 宇佐川一正
 - 4 明治三三年 六月 三日 寺内参謀次長栄転祝詞 長岡身上 田村恰与造
 - 5 明治三三年七月 二日 平信
 - 6 明治三五年 二月一五日 独国留学生近況 日英同盟所感松川敏胤松石・永山・尾野実信・山梨・有田
 - 7 明治三五年 三月二八日 寺内陸相就任祝詞
 - 8 明治三五年 五月二五日 帰国旅行予定 欧州留学武官動靜
 - 9 明治三六年 八月二七日 広島勤務近況
 - 10 明治三十七年 一月 一日 賀正（夫妻ヨリ）
 - 11 明治三十七年 一月三〇日 山口素臣病状ト処遇
 - 12 明治三十七年 七月二九日 明石・原口書翰回覧（同封ナシ）
 - 13 明治三十七年 九月二六日 旅順攻城砲弾増加必要
 - 14 明治四三年 七月二九日 高田勤務近況
 - 15 明治四三年 九月三〇日 寺内写真拝受
 - 16 明治四四年 一月二二日 高田ニオケル奥国レルヒ少佐ノ行動ニツキ国民新聞中傷 寺内ヨリ徳富へ戒飭依頼
 - 17 明治四四年 八月三〇日 寺内陸相辞任ニ対スル挨拶 石本新六後任支持
 - 18 明治四五年 七月一六日 高田師団教育・訓練狀況 軍隊精神ノ民間人ヘノ普及
 - 19 大正 二年一〇月二九日 大演習ニ帰国ヲ求ム 両陛下桃山陵参拝山県有朋消息
 - 20 大正 三年 七月二二日 不正事件憲兵報告ニツキ弁明 辞職意志報知 宇佐川一正
- 一八七、 永田 亀書翰
 - 1 明治二八年 三月二五日 日清役 出征ノ希望
 - 2 明治二八年 六月 三日 東京凱旋 兵員輸送
 - 3 明治二八年 七月 五日 日清役 帰還輸送
- 一八八、 内藤虎次郎書翰
 - 1 大正 二年 五月二五日 説文解字翼微贈与謝辞
 - 2 大正 二年九月二二日 国書調査拓本贈呈
 - 3 大正 二年一一月二八日 招待ヲ謝ス 大唐三蔵聖教序ヲ贈呈
 - 4 大正 四年一〇月一四日 朝鮮共進会ニ三浦周行参列羅振玉救助ノ依頼
- 一八九、 中橋徳五郎書翰
 - 1 明治三十七年 三月 四日 外国船買入（同封）船舶一覽表
- 一九〇、 中井喜太郎書翰
 - 1 大正 年一一月一一日 意見書送付（同封） 1 大陸鉄道統一策 2 滿州財政整理策
- 一九一、 中村愛三書翰
 - 1 明治四〇年 七月二〇日 寺内滿鮮巡視ノ際拝眉ヲ得ズ残念 北支駐屯軍々紀 清国情勢 居留民近況 在郷軍人会組織 袁世凱
- 一九二、 中村弥六書翰
 - 1 明治四三年一〇月 五日 児玉右二報告書送付（同封）報告書（一〇月五日）孫文資金使途
 - 2 大正 四年 六月 二日 漢詩贈呈
- 一九三、 中村雄次郎書翰
 - 1 大正 三年 八月一七日 滿鉄總裁就任挨拶 白井少将病氣 欧州動乱ニテ社債資金入手 困難 王化成
 - 2 大正 六年 八月二〇日 井上仁郎滿鉄採用ノ件
 - 3 大正 六年 九月 六日 領事訓示 鞍山製鉄所位置選定条件
 - 4 大正 七年 九月二二日 寺内内閣辞職 翻意懇請
 - 5 大正 七年一二月 七日 辞意報知
- 一九四、 中村是公書翰
 - 1 明治四〇年 六月二二日 的野埋立 杉山電報写送付（同封）杉山茂丸電報写 的野埋立経費
 - 2 大正 三年 五月一七日 久保某電報写送付 犬塚辞任問題経緯
 - 3 大正 八年 七月 七日 贈物訪問ノ謝辞

- 一九五、 中野天心書翰
 - 1 大正 七年 三月一五日 内閣継続勸奨
 - 2 大正 七年 三月二〇日 内閣継続勸告
- 一九六、 中尾 雄書翰
 - 1 明治三三年 八月一日 衝突和船見舞金
- 一九七、 中島氣峰書翰
 - 1 大正 五年 五月二七日 聯立内閣組閣進言
- 一九八、 中島真雄書翰
 - 1 大正 六年 五月二九日 小林北京公使館通訳信書ヲ首相へ差出依頼 (同封) 来信摘要
東蒙土地売却ノ件
- 一九九、 中島正武書翰
 - 1 大正 四年 二月 六日 露国出張挨拶
- 二〇〇、 中島 操書翰
 - 1 明治四四年 八月 八日 陸相辞任 軍事参議官親補ノ祝詞
- 二〇一、 仲小路廉書翰
 - 1 明治四四年一二月 二日 清国變動ニ際シ西園寺内閣々内不一致遺憾 内田外相不適任
桂・西園寺政権授受失策 前途憂慮
 - 2 大正 元年 八月一四日 桂内大臣就任 寺内ニ政海出馬覚悟ヲ促ス
 - 3 大正 元年一二月一三日 後継首班問題 一三元元老会議模様 桂ハ寺内迎立・国防会議
ニヨル問題解決提起スルモ山県ハ反対ノ模様報知 山本権兵衛・平田東助・松方正義
 - 4 大正 二年 一月二〇日 農相就任挨拶
 - 5 大正 二年 二月 六日 病氣見舞 政局慨嘆 仲小路態度
 - 6 大正 四年 一月二一日 選挙運動矯激 枢府・貴院有志憂慮 山県モ政局憂慮
 - 7 大正 四年 七月二七日 京城暴風雨見舞
 - 8 大正 五年一〇月 四日 内閣引受準備 政党交渉注意 後藤新平
 - 9 大正 五年一〇月 六日 組閣準備 対同志会交渉 加藤高明
 - 10 大正 六年一〇月一八日 寺内組閣ニ当リ対政党交渉方針意見 同志会ト一致不可能政
友・国民党ニ挨拶要速断 議会情勢心配無用 加藤高明・平田東助・後藤新平
 - 11 大正 六年一〇月一八日 農商務省事務報告書送付
 - 12 大正 六年一二月一八日 巴里經濟會議決議承認ニツキ別紙処置要請 (別紙ナシ)
 - 13 大正 六年一二月二一日 農商務省産業調査着手支持要請
 - 14 大正 七年一二月一二日 新内閣ノ米価自由放任策非難
 - 15 大正 八年 二月一八日 恩田技師ノ件依頼
 - 16 大正 八年 二月二一日 恩田氏参上 果樹植付
 - 17 大正 八年 三月二〇日 議会近況 政府攻撃抑制 芳川顕正枢府顧問官復任感謝
 - 18 大正 八年 五月 九日 病氣見舞 果実植樹
 - 19 大正 年一二月三日 別紙時局意見書呈出 (別紙ナシ)
- 二〇二、 奈良武次書翰
 - 1 大正 三年九月 二日 支那駐屯軍司令官着任挨拶英仏軍青島出征支那人・列国居留民
ハ我駐屯軍ニ好感
- 二〇三、 根津 一書翰
 - 1 明治四三年 九月二七日 日韓併合祝詞 早期文政移行反対 斎藤力三郎ヲ總督府へ推薦
 - 2 大正 元年一二月 八日 国民陸軍敵視憂慮 増師案中止シ幹部員養成・兵器改良努力ノ
方得策
 - 3 大正 七年 七月一五日 シベリア出兵決定 挙国一致希望 出兵意見 シベリア共和国建
設 独逸牽制
- 二〇四、 二宮熊次郎書翰
 - 1 明治三三年七月一二日 寺内正毅清国ニ出發挨拶
 - 2 明治四三年 八月二〇日 内地水害模様 長井行義不始末訛言
 - 3 大正 元年一二月三〇日 桂内閣成立経緯 西園寺ハ寺内出馬反対 桂後継希望 松方正
義・平田東助・山県有朋
 - 4 大正 二年 二月 一日 政局慨嘆桂失機平田ハ桂ニ政党樹立不可進言山県動静
 - 5 大正 二年 二月一一日 桂内閣総辞職經過山本権兵衛後継見透政友会・貴族院動向西
園寺公望
 - 6 大正 二年五月二三日 政府増師棚上・北清・樺太守備隊削減企図嘆息同志糾合成行ヲ
政府警戒山田・平田近況
 - 7 大正 二年八月一四日 山県有朋政変記進呈読後返却依頼平田東助見舞
 - 8 大正 四年 三月 一日 対支外交 元老意見ヲ政府容レズ 政府・政党選挙ニ忙殺 枢密
院大礼使官制問題未決都筑馨六・伊東巳代治
 - 9 大正 四年 三月三一日 総選挙政友会大敗対支外交拙劣加藤高明
 - 10 大正 四年 七月 二日 四元老加藤追放協議シ大隈ニ勸告 松方ハ内閣更迭希望 山県
ハ寺内ニ後任期待
 - 11 大正 四年 七月一三日 加藤外相更迭問題元老意向 元老日露同盟提言外相不承知 井
上勝之助・松方・山県・井上馨

- 12 大正 四年 八月 四日 大浦事件 大隈ハ留任希望 寺内ニ後任引受ヲ進言 平田東助
- 13 大正 四年 八月 九日 大隈居直リ成功事情 加藤子分引連レ辞任 若槻礼二郎・八代六郎
- 14 大正 四年一〇月二一日 帰京ノ報平田東助ヘ伝言 山県有朋近況
- 15 大正 五年 一月三一日 病氣見舞謝状
- 二〇五、西寛二郎書翰
 - 1 明治三三年 五月一五日 病氣見舞謝辞 参謀本部次長就任祝詞
 - 2 明治三七年 一月二〇日 第二師団出動準備
 - 3 明治三七年 二月 七日 動員業務順調進行報知
 - 4 明治三七年 六月一一日 昇進謝辞 戦陣近況
 - 5 明治三七年 七月一一日 山本大佐進級謝辞 戦陣近況
 - 6 明治三七年一一月二九日 戦地帰任
- 二〇六、西沢之助書翰
 - 1 大正 六年一二月二一日 シベリア中立地帯設定意見
- 二〇七、西田治六書翰
 - 1 明治二八年 八月二二日 叙勲祝詞 台湾送兵
- 二〇八、西原亀三書翰
 - 1 大正 四年 五月 一日 对支政策所感朝鮮米輸出計画ニツキ朝鮮銀行ト交渉西脇某
 - 2 大正 四年 五月 七日 在滿邦人ノ附屬地ヘ引上命令ニ際シ政府ノ滿州政策非難
 - 3 大正 四年 七月三一日 大隈内閣不祥事 国策意見
 - 4 大正 四年一〇月三一日 滿蒙開發準領土化ノタメ朝鮮総督・関東都督兼任意見 大隈重信・渋沢栄一
 - 5 大正 五年 一月二九日 安奉線運賃問題ニツキ中村総裁ヘ注意要請 同志会内土佐派滿鉄乗取策動 滿蒙銀行・東拓法改正ニ対スル同志会態度 共益社大豆輸送特約発足 仙石貢
 - 6 大正 五年 二月 一日 出馬政權担当希望
 - 7 大正 五年 三月 日 支那問題所感 八面城日本兵殺害事件 馬賊利用 滿州三頭政治ノ弊 宗社党動向 在滿朝鮮人問題 王化成動静他
 - 8 大正 五年 六月 七日 袁世凱死去ニヨル轉機利用進言 大隈重信
 - 9 大正 五年 六月二六日 北京政局目下南北妥協強要不可新財政総長陳錦濤ハ米国借款期待 支那側日本公使館輕視傾向 日置益・段祺瑞
 - 10 大正 五年 七月二一日 西原ノ对支經濟私見ニ勝田賛同 別冊呈上 (ナシ)
 - 11 大正 五年一〇月 二日 内閣組織勸告 对支对政党意見態度
 - 12 大正 五年一一月二八日 別紙上呈 (ナシ) 東拓ヲシテ実行期待 曹汝霖来日ニ関シ面会依頼
 - 13 大正 五年一二月一二日 青木宣純・佐原徳蔵・亀井陸郎等ノ国民党領袖煽動ニヨル曹汝霖来日妨害非難 同人等処分要請 伊集院彦吉
 - 14 大正 五年一二月一五日 支那特使ニ熊希齡任命 同人日支親善ニ不適任ユエ来日中止ノ方得策 北京政府顧問更迭ノ要 青木宣純・齊藤秀二郎
 - 15 大正 五年一二月二四日 曹汝霖・陸宗輿ト西原・坂西会谈模様 北洋派団結促成 川島一派動静 宗社党ト通謀特使派遣問題ニツキ黎元洪態度 青木宣純庸聘問題ニツキ林公使見解 山東民軍 (匪徒) ニ対スル貸金処置 張作霖
 - 16 大正 五年一二月二六日 段祺瑞ト会谈内容 国民党非難 日支提携促進 曹汝霖ト会谈順天時報援助中止要請亀井陸郎
 - 17 大正 五年一二月二九日 交通銀行借款指導期待 浙江督軍排斥ニ青木宣純部下活動 国民党關係日本予後備將校退去命令要請 本間某・呂公望・勝田主計
 - 18 大正 六年 一月一一日 実業借款要請内幕・山東線延長問題ニツキ西原見解 王内閣ハ督軍連絡強化ノタメ借款必要 目下急務ハ日本依頼傾向鞏固ノ内閣樹立 ソノタメ山東鉄道固執不得策 王士珍・曹汝霖・陸宗輿・本野一郎
 - 19 大正 六年 二月一三日 別紙意見書送呈 寺内ノ浪人培養説ニ対スル意見 滿鉄資金ニヨル土地買収農業植民ハ困難吉会線開通後ニ沿線鉞山山林經營從事得策 (同封) 滿州ニ於ケル帝国官憲ノ統一ト朝鮮及滿州ニ於ケル鉄道ノ統一ニ関スル意見
 - 20 大正 六年 二月一八日 本野一郎宛書翰写送付 (同封) 本野宛書翰
 - 1 西原・曹会谈内容 参戦問題徐世昌見解 参戦ノ場合日本援助ニツキ西原見解 北清事變賠償金延期・関税引上商議・政權統一維持
 - 2 西原・梁啓超会谈内容 馮国璋等反对派意見 参戦ニヨル日本ノ介入強化 第五項再要求警戒 山東鉄道合併反对 以上ニ対シ日本ニ他意ナキコト伝達必要
 - 21 大正 六年 二月二一日 北京政府要人日本依頼ニ帰結 (同封) 本野宛書翰
 - 1 西原・梁会谈内容 参戦条件 居留地内支那人課税・東三省幣制改革日本ニ依頼・顧問招聘等
 - 2 西原・段会谈内容 日本好意感謝 馮国璋説得決意
 - 3 曹汝霖来訪 参戦準備ノタメ交通銀行ニ二千万円借款依頼 西原返答 段が参戦決定ノ場合引受 同伴指揮要請
 - 22 大正 六年 二月二五日

- 1 (本野宛書翰) 曹談話 黎元洪中立維持希望 馮八日本野心強ク警戒 宣戰前二參戰条件実行保証要求ニツキ同伴指揮要請 北京親独派活動 軍器統一問題ヲ青木宣純等が南方ニテ宣伝遺憾
- 2 本野宛電報写 (二月二四日) 参戰条件実行保証ノ件
- 3 勝田宛電報写 (二月二四日) 借款二千万円準備要請
- 23 大正六年二月二七日
 - 1 (本野宛書翰) 曹談話 段・馮・徐・王会谈内容 参戰・日本援助受入ヲ黎元洪反对シ段ハ窮地 曹脱出策要請ニヨリ芦沢・齊藤ト協商国共同勸告方針相談シ各国公使ト交渉 関稅引上ノ内容ハ日本紡績業ニ不利ナラズ 武藤山治等ト懇談希望
 - 2 本野宛電報写 (二月二七日) 参戰ニ黎反对 勝田宛電報写 (二月二七日) 返電要請
 - 3 勝田宛電報写 (二月二七日) 紡績業者説得
- 24 大正六年三月四日 (本野宛書翰) 国务院参戰決定 黎モ承認止ムナシ 地方督軍去就ニ迷 世論・国会ハ中立論傾向 勝田宛電報写
 - (1) (三月三日) 協商国共同加入勸告有効
 - (2) (三月四日) 国会形勢不明 共同加入勸告ノ外ナシ
- 25 大正六年三月五日 (本野宛書翰) 参戰文言ヲ廻リ段・黎对立 段辞表提出退京動乱防止・時局拾収忠告必要勝田宛電報写
 - (1) (三月四日) 参戰問題段・黎衝突
 - (2) (三月五日) 段辞職内乱防止忠告必要
- 26 大正六年三月六日 (本野宛書翰) 段退京後ノ北京政情 黎元洪邸晚餐会模様ニツキ曹談話 黎ハ馮ニ段ノ復職交渉ヲ要請 王士珍・徐世昌 勝田宛電報 (三月六日) 段復歸
- 27 大正六年三月八日 (本野宛書翰) 段復歸暗雲一掃 黎總統屈服 章駐日公使訓電内容ハ对黎關係・反日思潮考慮ニヨルモノニテ段ノ真意ニアラズ 段ハ日本ニ全面依頼ノ積リ 日本政府好意宣明必要 曹汝霖 勝田宛電報写
 - (1) (三月七日) 内容同上
 - (2) (三月八日) 支那政府英仏依頼打消
- 28 大正六年三月二三日 製鉄所払下問題 吏員腐敗 段祺瑞總理任命
- 29 大正六年三月二三日 馮八日本供給軍器ニテ新軍編成企図 青木ノ賛成憂慮 西原・段会谈 段ニ組閣勸告 張作霖・徐世昌・張勳
- 30 大正六年六月一六日 政局混沌 林公使談話 外務省態度不満 李經義内閣親米傾向検討 西原・段会谈難局打開ノ弁法ヲ準備シ実権元老ニ委嘱トシ徐出盧ヲ促スコト 張勳復辞中止ヲ林・田中ヨリ勸告 勝田宛電報写
 - (1)(2) (六月一五日) 内容同上
- 31 大正七年 月 二日 憲政会一派ノ外相不信任陰謀報知 政友会一部同調 中橋徳五郎・田中善立・大石正巳
- 32 大正八年 二月二八日 梅道人画卷売却 勝田主計
- 33 大正八年 六月二八日 病氣見舞 田中陸相へ伝言伝達 山県有朋
- 34 大正八年 七月一五日 病氣見舞藤原正文帰京北京近況 田中義一
- 二〇九、 西沢公雄書翰
 - 1 大正六年 一月 四日 大治活況 日支官民親善促進ノタメ御真影下賜希望 内閣ニ鉄政局創設意見 同局人事注文
 - 2 大正六年 五月 五日 鉄鉱業発展努力 日支親善ノタメ関稅問題讓歩ノ要 馮国璋衰弱ノタメ同人ト会见不能孫宝
 - 3 大正六年 九月二〇日 在支独人驅逐意見 東亜一団製鉄事業合同ノタメ努力
- 二一〇、 西島助義書翰
 - 1 大正七年 八月一六日 児玉嵯紹介 (同封) 児玉意見書 大日本労働者共済会設立
- 二一一、 仁田原重行書翰
 - 1 明治四五年 七月二〇日 仙台師団朝鮮ヨリ帰還
- 二一二、 野田卯太郎書翰
 - 1 大正四年 五月 一日 大阪株主へ相談ニ出発
 - 2 大正四年 五月二三日 東拓会社總會配慮感謝
 - 3 大正四年七月二八日 中村満鉄總裁等滿鮮合併論賛成
 - 4 大正四年 九月 六日 日露同盟滿蒙開發論ニ同意ノ政客増加
 - 5 大正五年 九月二一日 水害地視察
 - 6 大正五年一〇月 九日 俳句二葉
 - 7 大正五年一〇月二〇日 平信
 - 8 大正六年 三月 九日 安川敬一郎福岡市候補者ニ擁立ヲ杉本健二郎ニ説得依頼
 - 9 大正六年 三月一三日 杉本承諾報知
 - 10 大正六年 八月一七日 益田孝書翰回送 (同封) 益田書翰 シベリア派兵意見
 - 11 大正六年九月 二日 某就職依頼
 - 12 大正六年 九月一二日 石炭禁輸ニツキ高慮依頼
 - 13 大正六年一一月二二日 福岡農大設置懇願

- 14 大正 八年 一月一九日 揮毫謝辞
- 15 大正 八年 四月二〇日 富山ヨリ鱒鮓進呈
- 16 大正 八年 六月二四日 病氣見舞謝辞
- 二一三、 乃木元智書翰
 - 1 大正 六年 七月二四日 乃木希典五年祭
- 二一四、 野中勝明書翰
 - 1 明治三七年十一月二日 戦地近況
 - 2 大正 三年一二月 六日 在郷軍人会囑託辞任ノ事情 田中義一
 - 3 大正 四年 八月一四日 欧州戦乱意見
- 二一五、 野々村金五郎書翰
 - 1 明治四一年五月二八日 満鉄鉱山・鉄道経営情況ハルピン地方地政意見製粉会社
- 二一六、 野津道貫書翰
 - 1 明治三七年 九月 八日 日露戦役 遼陽以後砲戦模様
- 二一七、 大庭二郎書翰
 - 1 明治三三年 五月一九日 独逸留学将校等近況
 - 2 明治四四年 九月 七日 揮毫謝辞
 - 3 大正 三年 六月二二日 熊本師団近況 大藤少佐副官採用ノ挨拶
 - 4 大正 三年一二月 二五日 露都近況 東部戦線近況
 - 5 大正 三年一二月 一〇日 独露戦況
 - 6 大正 七年一〇月 一七日 シベリア過激派活動状況 住民対日態度
 - 7 大正 七年一二月 一三日 ザバイカル状勢 出兵将兵防寒不備
 - 8 大正 八年 一月 二日 シベリア出兵近況 国内思潮憂慮
 - 9 大正 八年 二月二四日 シベリア出征近況 過激思想浸透防止 将校教育憂慮
 - 10 大正 八年 二月二七日 シベリア近況セメノフ事件
 - 11 大正 八年 四月 一日 病氣見舞 シベリア出征状況各地草賊跳梁 将兵ニ対スル内地印刷物影響
 - 12 大正 八年 五月二八日 チタ師着報知
 - 13 大正 八年 六月二九日 シベリア近況斥候等損害大 米國勢力増大 鉄道経営 出兵今後ノ見透
 - 14 大正 八年 八月二〇日 シベリア近況 オムスク戦線不利 当地不穩 米國人態度 自軍将校態度
 - 15 大正 八年 九月 六日 セメノフ軍瓦壊 過激派活澆化 第三師団交代帰朝輸送開始 内地思想問題
- 二一八、 大越兼吉書翰
 - 1 明治三七年 四月二一日 一線勤務希望 地方幼年学校長推薦 通訳官任命 文官給養等ニツキ意見
 - 2 明治三七年 九月一〇日 隊付勤務へ転属謝辞
- 二一九、 大井菊太郎書翰
 - 1 明治二五年 三月二〇日 独逸留学状況
 - 2 明治二七年一〇月 一五日 昇進ノ祝詞
 - 3 明治三六年 四月一四日 進級配慮礼言
 - 4 明治三七年 二月二七日 亡父弔意ノ謝辞 日露役ト独国ノ近状 独露関係
- 二二〇、 大井成元書翰
 - 1 大正 三年六月 一日 弘前赴任ノ挨拶
 - 2 大正 六年一二月 三一日 軍政意見 弘前師団状況
 - 3 大正 八年 七月一五日 シベリアヨリ凱旋訪問 好遇感謝
- 二二一、 大城戸宗重書翰
 - 1 大正 元年一二月 二日 内閣総辞職 寺内ニ大命降下風評 大城戸意見 現内閣ニ行政整理実行セシム方得策 今回ハ寺内自重希望
 - 2 大正 元年一二月 一八日 増師反対論非難
 - 3 大正 二年 一月 一日 護憲運動非難 情意投合批判 廻瀾ノ任ヲ寺内ニ期待 山県伊三郎
 - 4 大正 二年 二月 八日 政党挙動痛憤 桂ノ新党計画・国防會議・軍部大臣任用變更意図非難 寺内ノ新党不関与勸告
 - 5 大正 四年 八月二九日 音問
 - 6 大正 五年一二月 一九日 荒井賢太郎進退 (同封電報写) 荒井留任勸告 勝田主計
 - 7 大正 八年 三月 三日 朝鮮騒擾 (同封) 長谷川總督電報写 騒擾模様
 - 8 大正 八年 六月二九日 朝鮮總督・政務總監進退 官制改正決定 山県伊三郎・宇佐美勝夫
 - 9 大正 八年 七月 九日 長谷川總督辞任決意強固 山県政務總監態度非難 田中義一
 - 10 大正 八年 八月一五日 朝鮮總督政務總監更迭 朝鮮統治策批判
- 二二二、 大久保春野書翰
 - 1 明治二七年一二月 一三日 出征希望
 - 2 明治二八年 五月一五日 日清役戦況

- 3 明治二八年 七月一三日 福原豊功ヲ悼ム
- 4 明治三六年 四月二四日 前年殉国者靈祠へ勅使派遣ニヨリ民間感激 本年例祭盛況予想 滿州問題当師団出動準備 鹿兒島連隊紊乱
- 5 明治三七年 二月二〇日 第二軍二第六師団編入出征懇請
- 6 明治三七年 六月 一日 老母死去弔詞謝詞
- 7 明治三七年 七月一日 出征後状況
- 8 明治三七年一二月一九日 戦況報知
- 9 明治三七年一二月二三日 飯田少将昇任依頼 同少将考課
- 10 明治三八年 四月二七日 奉天戦後滞陣模様 寺内寿一
- 11 明治四一年一〇月二四日 陸軍省・参謀本部確執 次長更迭候補者人物評 薩長関係 宇佐川一正・上原勇作
- 12 明治四二年 六月二四日 曾祢統監着任 英国水道会社竜山水道拡張問題 朝鮮駐劄軍 經理部長留任要請
- 13 明治四二年一二月一九日 一進会活動 内田良平放逐問題意見 李完用・石塚重蔵・明石元二郎
- 14 明治四二年一二月二三日 内田・大垣退去問題落着後一進会動静 記者団宣言書不都合 李完用遭難
- 15 明治四二年一二月二四日 一進会問題統監府首脳態度 併合工作大久保構想 政府意向 内示要請 石塚英蔵・明石元二郎
- 16 明治四三年 一月 三日 統監現状維持論非難 曾祢・大久保熟談約束事項報知 統監上京中代理設置切望 駐劄軍司令官権限
- 17 明治四三年 一月 六日 日韓併合問題寺内書簡返書 更ニ内示要請 統監上京(同封) 1. 往復電報写 [甲] 大久保電報(明治42年12月15日) 一進会救済 新聞与論融和 排日親日勢力平均策 [乙] 大久保電報(明治42年12月17日) 内田・記者団合併促進同意後ニ内田退去ノ方得策 [丙] 寺内電報(明治42年12月20日) 大久保意見に同意 寺内書簡(断簡) 大久保意見添付 (寺内) 韓国処分態度 一進会請願受領可 (大久保意見書) 李完用牽制策 統監一進会忌避 記者団放置ノ方得策 大久保帰韓ノ際ノ首相内訓 条々
- 18 明治四三年 二月二五日 母堂逝去弔詞
- 19 明治四三年一二月一四日 朝鮮討伐隊近況 岡山行幸 英国大使来鮮
- 20 明治四四年一〇月 四日 赴任前ノ挨拶不参謝辞 京城ノ大神宮ヲ大社トスル件
- 21 大正 二年 六月二四日 近況報告 中沢有年紹介(同封) 延命録発行主旨
- 22 大正 三年 八月一七日 平信
- 23 年一〇月 三日 隊付大学生ノ情况 木曾川架橋 寺内寿一
- 二二三、大隈重信書翰
 - 1 大正 三年 八月 八日 (他筆) 松原大佐紹介
 - 2 大正 三年 九月 七日 上京要請
 - 3 大正 三年 九月 八日 重ネテ上京要請
- 二二四、大道良太書翰
 - 1 明治四三年 八月二九日 韓国併合祝賀 一英国人ト問答
 - 2 大正 四年一二月二九日 鉄道院理事就任挨拶
- 二二五、大岡育造書翰
 - 1 大正 年 八月二〇日 下関萩間鉄道速成助力懇請
- 二二六、大沢界雄書翰
 - 1 明治二七年一〇月一九日 少将昇任ノ祝詞 欧州留学生情况
- 二二七、大島久直書翰
 - 1 明治三六年一二月二一日 議会弾劾弁明 参謀長推挙
 - 2 明治三七年 三月 八日 日露役 各師団先発争慨歎
- 二二八、大島健一書翰
 - 1 明治 年 一月 二日 欧州留学情况
 - 2 明治二七年 九月一三日 日清後 出征後仁川ヨリ近況報知
 - 3 明治二七年一二月二九日 日清戦役戦況 山県有朋病状
 - 4 明治二八年 一月一五日 山県有朋病状 戦況戦略
 - 5 明治三三年 二月二七日 閑院宮巴里到着
 - 6 明治三三年 四月 九日 閑院宮巴里滞在視察
 - 7 明治三三年 四月二六日 閑院宮英・和・白訪問 軍事視察
 - 8 明治三六年一二月一〇日 軍事参議院条例制定問題 海軍側ト協議 海軍参謀本部名称 取止メ奏請 山県有朋・山本権兵衛
 - 9 明治三六年一二月一七日 山県・児玉・寺内会合時刻場所調整
 - 10 明治三八年 九月 六日 暴動再発予防参謀総長意見 歩騎兵市中行進 新聞検閲
 - 11 明治三九年 七月二八日 樺太境界設定作業 境界線保護規約等 起草ニ付指揮ヲ乞フ
 - 12 明治三九年 八月一三日 樺太境界設定天測 職員病人続出 児玉総長計報驚愕
 - 13 明治三九年 八月二九日 樺太境界設定 邦人密獵者処置
 - 14 明治三九年 九月一七日 樺太境界設定作業中止ニツキ請訓

- 15 明治三九年一〇月 八日 樺太境界設定委員帰国 鉱物調査
- 16 明治三九年一二月 五日 小樽ニテ露国委員ト規約討議
- 17 明治三九年一二月 二日 樺太境界設定委員会終了
- 18 明治四〇年一〇月 二日 境界劃定作業終了
- 19 明治四五年 一月 一日 清国革命 共和政府成立憂慮 寺内寿一出発
- 20 明治四五年 四月三〇日 転任挨拶
- 21 大正 元年一二月 七日 樺太守備隊撤廃反対 官制改革陸軍大臣・次官確執 岡市之助 (同封) 樺太守備隊撤兵理由書
- 22 大正 二年一〇月 二日 田中義一遊欧認可 増師問題陸相ヨリ首相へ提問二項目 党略 上一年延期説不満 原敬・松田正久
- 23 大正 三年一二月三〇日 安東貞美・中村覚大將昇進相談青島出張ノ帰途面会ヲ求ム
- 24 大正 四年 一月二四日 朝鮮視察安東貞美進級ノ件 山根進退芳賀進級
- 25 大正 四年 四月二五日 台湾総督後任 安東貞美推薦 大浦兼武
- 26 大正 四年 七月二九日 欧州大乱内地減収軍備拡張へ影響ヲ諸元老心配
- 27 大正 四年一〇月一六日 山県有朋西下 詩文修正
- 28 大正 五年 一月 二日 ゲオルキー殿下来日歓迎
- 29 大正 五年 三月 八日 日露ノ件順当進行 対支意見渾沌 山県・岡病状朝鮮師団新設 関連人事 ダイナマイト応需困難 立花小一郎
- 30 大正 五年 三月二六日 総督付武官選定 岡市之助辞任 陸相就任 山県有朋病状
- 31 大正 五年 四月一三日 陸相就任火薬増産問題各方面協議 山県・岡病状 岡処遇
- 32 大正 五年 四月一九日 山県有朋ノ病状 岡市之助病状悪化 日露商議 支那形勢混乱 袁世凱
- 33 大正 五年 六月一三日 支那状勢急転 南北融和親日政府組織ノタメ財政援助ヲ南北 政府ニ忠告スルモ黎ハ力量不足 岡病状悪化ニツキ昇進・授爵ノ件
- 34 大正 五年 六月二四日 山県・岡病状 日露訂約松花江以南鉄道譲与 支那混乱親日政府 近日出現困難
- 35 大正 六年五月一五日 政府对支静観ヲ参謀本部ニ伝言
- 36 大正 七年 六月一三日 珍田公使来電へ回答ノ趣意 (同封) 英国政府ニ対スル回答 要旨 シベリア出兵目的 連合軍トシテノ露国再建・独国牽制
- 37 大正 七年 六月三〇日 極東出兵要領等拝呈指示懇請
- 38 大正 七年 七月一五日 参謀本部ヨリ運送船準備要請ノ件 対米回答後決裁可然 明日 外交調査会要点指図請ウ
- 39 大正 七年 七月二二日 上原参謀総長ノ件説得依頼
- 40 大正 七年 七月二四日 上原総長ノ件重テ説示依頼
- 41 大正 八年 一月 一日 青島処分ノ情况意見
- 42 大正 八年 五月 九日 戦後英米人日支離間策動 北京政府窮状青島排日運動模様
- 43 大正 八年 六月一〇日 青島施政進捗 排日運動英米人煽動大島進退
- 44 大正 八年 七月二二日 青島ヨリ帰京ノ報告
- 45 大正 年 九月一四日 大使館附武官意見ニハ異論アレドモ当部デノ擬定ハ終エタ

《原資料で閲覧》

○ 二二九、大島義昌書翰

- 1 明治二七年 八月一八日 日清役 混成旅団編成意見
- 2 明治二七年一二月 一三日 日清戦後近況 捕獲銃器射的会開催 山県有朋病状 福原豊功 動静 (同封) 射的会賞品目録
- 3 明治二七年一二月 二五日 山県有朋 病状憂慮
- 4 明治二七年一二月 八日 山県有朋召還ノ勅使来着
- 5 明治二八年 一月 一日 九連城ニテ迎春
- 6 明治二八年 七月一五日 福原豊功病死
- 7 明治三三年 七月三一日 北清事変寺内渡支ノ際挨拶
- 8 明治三三年一二月 五日 三好將軍死去桂陸相辞任後任人事取沙汰 児玉源太郎
- 9 明治三四年 七月三一日 森山兵營三重移転・木曾川架橋問題ニ関シ県庁・内務省ト交 渉経過島村大佐訓戒ノ件
- 10 明治三六年 五月 六日 静岡連隊長後任他人事
- 11 明治三七年 三月二二日 日露役出征 刀劔贈呈
- 12 明治三七年 八月一三日 葡萄酒請取礼状
- 13 明治三八年一〇月二三日 関東都督ニ推挙礼状
- 14 明治三九年 三月 四日 与倉中佐正金銀行ヨリ借入金使途一条取調報告 外国人財産 調査進捗
- 15 明治三九年 八月一九日 独逸商人死亡事件 顧問制度問題 山県・寺内意見ニテ納得 石塚ハ不同意 満州近況
- 16 明治三九年 八月二三日 鉄道付属地犯罪処分問題ニテ外務省ト衝突予測
- 17 明治三九年 九月一六日 鉄道付属地問題都督府・領事権限ノ協定経緯 同件外相違約 ニツキ政務局長へ厳談要請 (同封) 同件処理案 同件林外相訓令 (明治三九・八・二 三)

- 18 明治三九年一〇月二九日 參謀長更迭人事
- 19 明治三九年一一月一七日 北支視察 袁世凱卜面談 營口問題 梁道久人物評 与倉喜平
- 20 明治三九年一二月一四日 關東州施政 石塚英蔵民政部内折合不良 軍属論功ノ件
- 21 明治四〇年 七月一二日 陸相滿州視察 都督府關係事項荻原・徐世昌交渉ノ件
- 22 明治四二年 二月二二日 滿州ペスト流行 鐵道付属地外日清共同防疫會議設置意見 小池總領事・中村是公
- 23 明治四二年八月二五日 滿州施政機關統一意見書説明ノタメ上京意図報知 小村寿太郎
- 24 明治四三年 八月二六日 日韓合邦祝詞 大島轉任希望 伊地知中将病氣進退
- 25 明治四四年一一月 三日 伯林着支那政局感想
- 26 大正 三年一〇月一一日 鬼頭玉汝紹介
- 27 大正 四年 八月一五日 後備編入挨拶
- 28 大正 四年 九月一三日 井上馨死去感慨 共進会不参返事
- 29 大正 五年 七月 七日 歸京奉祝
- 30 大正 六年 一月二四日 政情詠歌
- 31 大正 七年 二月二七日 病氣見舞 世界情勢偶感
- 32 大正 八年 八月二六日 病氣見舞柴田家門死去吊詞
- 二三〇、大洲成也書翰
 - 1 大正 四年一二月一九日 特赦礼言
- 二三一、大谷喜久蔵書翰
 - 1 明治三七年 八月一八日 歩兵第八旅団長内定礼状
 - 2 明治四四年 八月三一日 陸相辞任ヲ惜ム
 - 3 明治四四年一一月 六日 清国情勢対処意見 清帝蒙塵風評
 - 4 明治四四年一一月一一日 東北各地不穩馬賊動向憂慮 (同封) 「時局ニ関スル所感ノ概要」 清国干涉意見 官革兩立方針
 - 5 大正 七年一〇月 一日 シベリア出兵遂行途上ニ首相辞任落胆
 - 6 大正 八年 三月二八日 シベリア出兵目的達成困難痛心 コルチャク軍ト近日妥協成立見込 鐵道管理問題日米委員間交渉模様
- 二三二、大浦兼武書翰
 - 1 大正 四年一二月一三日 來訪ヲ謝ス
 - 2 大正 七年 六月一五日 時事感慨
- 二三三、大山 巖書翰
 - 1 明治一八年 九月一〇日 軍服ヲ仏国ニ求ム
 - 2 明治三四年 一月 六日 北京近況 吉見大佐危篤
 - 3 明治三四年 八月三一日 近況報知 寺内演習地出張
 - 4 明治四四年 二月 五日 英皇戴冠式ニ乃木希典派遣
- 二三四、小畑岩次郎書翰
 - 1 明治二七年一二月一六日 渡韓後近況
- 二三五、小川平吉書翰
 - 1 大正 五年 七月 八日 近衛篤磨伝記編纂 (同封) 同日記 明治三一・一一・六ノ条抜萃
 - 2 大正 五年 八月 七日 政局 山県言動不審 大隈糊塗策排斥希望
 - 3 大正 六年 二月一二日 意見書進呈 共同通信発足延期 高田商会紹介依頼 上野鞆鞆 (同封) 「南洋経略進言概要」 蘭印解放
 - 4 大正 六年 五月二九日 浅見某推薦
- 二三六、小原新三書翰
 - 1 大正 三年 四月二〇日 府郡面制度改革後狀況
 - 2 大正 四年 五月 三日 忠清南道統治狀況 日鮮官吏内訌 兩班儒生等動向 外人宣教師動静
 - 3 大正 五年 八月二〇日 本年稻作狀況 勸業方針
- 二三七、岡市之助書翰
 - 1 明治二七年一二月一一日 日清役戰況 田中義一身上
 - 2 明治三七年 五月 一日 戰況報知 恩賞迅速化要望 同人事意見
 - 3 明治三八年 六月 五日 戰況・陣地構築・給養狀況報知
 - 4 明治三八年 八月一八日 戰地近況
 - 5 明治四五年 三月二五日 (電報) 陸相辞任 後任人事 桂ハ木越ニ囑望 山県ハ上原推薦 寺内意見回示ヲ求ム
 - 6 明治四五年 四月 三日 (電報) 石本陸相死去 後任人事 山県上原ニ懇諭 首相上原ニ上京ヲ命令
 - 7 大正 元年一二月二四日 桂内閣成立ト山県有朋ノ近況
 - 8 大正 二年 一月 八日 次官留任ノ挨拶 上原勇作ノ処置
 - 9 大正 二年 五月一三日 次官辞任挨拶 (同封) 在郷軍人会經費収支調書 (明治四三・九一大正二・五)
 - 10 大正 二年 六月 三日 統帥命令等省部間協議案送付 (同封) 同案 統帥命令奉行ノ

- 件 編成ニ関スル件 動員ニ関スル件 人事ニ関スル件
- 11 大正 三年 六月二一日 長岡外史不正処分ノコト山口県後輩ノ為遺憾 防務会議規則問題任用令改正問題対策
 - 12 大正 三年 八月二二日 長岡外史病氣トシテ待命 防務会議ノ件奈良少将ヨリ聞取希望 (同封) 岡陸相ヨリ寺内朝鮮総督ヘ伝言ノ要旨筆記 (奈良武次)
 - 1 防務会議ノ件
 - 2 行政整理ノ件
 - 3 政務次官設置ノ件
 - 4 今回ノ事件 (日独開戦経緯)
 - 5 将校ノ撰抜及教育ニ関スル件
 - 13 大正 三年 九月 三日 青島攻略軍兵力一覽表内覧 佐久間大将恩賞昇爵ノ件
 - 14 大正 四年 三月一八日 李王世子近衛連隊入隊宿舎ノ件
 - 15 大正 四年 六月二一日 増師案通過 在来兵營改修計画 議会混乱貴族院波及憂慮 露国ヘ兵器弾薬譲与・工場拡張ノ件 山東経営策考究中 大倉喜八郎
 - 16 大正 四年 七月一四日 乃木家再興問題 (同封) 乃木大将親族調
 - 17 大正 四年 八月一四日 内閣総辞職問題 岡市之助進退ニツキ山県意見 乃木家再興問題 (同封) 大館集作書翰・毛利元雄陳述書
 - 18 大正 四年 九月 八日 乃木家再興 毛利元智推挙 (同封) 波多野敬直・大館集作・立花俊吉・鈴木喜三郎・岡書翰写 毛利元雄戸籍抄本 岡上申書
 - 19 大正 四年一〇月 六日 乃木家再興問題 (同封) 毛利元智電報写 乃木家親族決議書
 - 20 大正 五年 三月一六日 辞表提出 首相許諾 後任ニ大島健一推薦 山県有朋
- 二三八、岡 実書翰
- 1 大正 八年 四月一三日 巴里着会議出席感想 我国労働保護法改良必至 朝鮮事件仏紙記事同封
- 二三九、岡部政蔵書翰
- 1 明治三八年 二月一六日 松山留守旅団近況 戦傷幹部態度ノ補充兵ヘノ影響憂慮 俘虜状況 愛媛県知事軍人遺家族援護ニ尽力 (別啓) 長谷川死去ノ噂
 - 2 明治三八年 五月二九日 俘虜取扱失態詔言 石原高知連隊長ニ対スル高知県民反感詳報 招魂社祭不参事件ナド先行憂慮 石原大佐転任要望
 - 3 大正 四年 五月二三日 病氣見舞謝辞
 - 4 大正 四年 五月二五日 病氣見舞謝辞
- 二四〇、岡田治衛武書翰
- 1 大正 三年一一月一三日 青島陥落 早川千吉郎ヘ武蔵電鉄援助ノ依頼
 - 2 大正 三年一一月二二日 早川千吉郎ヘ周旋謝辞
 - 3 大正 五年 一月二一日 武蔵電鉄敷設 毛利家ヨリ融資依頼
- 二四一、岡野敬次郎書翰
- 1 明治四〇年一〇月二八日 南満州政務統一意見ニ付卑見開陳不能謝辞
- 二四二、岡崎邦輔書翰
- 1 明治四五年 四月二三日 佐森総渡鮮ノ謝辞 天摩面鉦山借区
- 二四三、岡沢 精書翰
- 1 明治一六年 一月一八日 軍制改革報知
- 二四四、沖莊蔵書翰
- 1 明治四〇年 五月二〇日 沖禎介靖国神社合祀ノ礼
- 二四五、沖原光孚書翰
- 1 明治三四年 二月一三日 仙波参謀長転任問題内情報知
 - 2 明治三九年 五月一七日 第九師団長就任挨拶
- 二四六、与倉喜平書翰
- 1 明治四〇年 五月一六日 寺内満韓視察途次営口ニテ訓話願 (同封) 訓話要件 移住民扶殖ノタメ鉄道敷設促進 満州ニオケル司法行政統一 営口商権専有
 - 2 大正 四年 四月 一日 懇示礼言
- 二四七、奥保鞏書翰
- 1 明治三五年一一月二三日 印度視察旅行報告
 - 2 明治三七年 七月一七日 日露役従軍状況 部下昇進請願
 - 3 明治四三年 八月二九日 日韓合併祝詞 東京大洪水
 - 4 大正 四年九月一七日 朝鮮始政記念招待辞退
- 二四八、奥村鋭作書翰
- 1 明治三六年 七月二五日 奥国駐在近況報知
- 二四九、近江谷栄次書翰
- 1 明治四四年 三月 九日 日韓合邦私見 江藤新平賞詞
 - 2 明治四四年 四月二六日 俳句ヲ贈ル
- 二五〇、小野敦善書翰
- 1 明治三三年 八月 七日 天津出張挨拶 広島陸軍病院状況 小野身上
- 二五一、小野義真書翰
- 1 閏治二七年一二月二八日 鉄道軍隊輸送写真贈呈

- 二五二、尾野実信書翰
 - 1 大正 三年 五月 一二日 参謀本部転任挨拶
 - 2 大正 八年 七月 二五日 病氣見舞 新築祝詞
- 二五三、押上森蔵書翰
 - 1 明治四〇年 二月 一〇日 伊勢神宮二鹵獲砲献納 (絵葉書)
 - 2 大正 四年 一二月 三日 乃木神社神官二廃兵将校選抜願出
- 二五四、小田柿捨次郎書翰
 - 1 大正 四年 四月 一九日 独国近況 石川源三郎報告
- 二五五、李家隆介書翰
 - 1 大正 五年 一〇月 一六日 寺内組閣祝賀
 - 2 大正 六年 二月 一四日 辞任挨拶
 - 3 大正 六年 六月 二〇日 橋本喜造代議士紹介
 - 4 大正 六年 一二月 一九日 錦鶏間祇候拜命謝辞橋本議員憲政会脱党 国防予算二ツキ活躍見込
- 二五六、西園寺公望書翰
 - 1 明治四一年 一月 八日 蔵相通相卜面会痛心 不得止ハ此儘決行 (総辞職力) 寺内二面会求ム 石渡敏一
 - 2 明治四一年 七月 三日 総辞職二ツキ辞表提出要請
 - 3 明治四五年 一月 二二日 一音問 石塚英蔵ノ件了承
 - 4 明治四五年三月二七日 山県伊三郎二面会議会無事閉会
- 二五七、斎藤 木書翰
 - 1 大正 五年 八月 五日 大隈居据工作非難
- 二五八、斎藤 実書翰
 - 1 明治四三年 八月 二九日 日韓合邦祝詞 総督委任ノ件別封送付
 - 2 明治四四年 一二月 一八日 総督赴任挨拶 秘密書類暫時借用
- 二五九、斎藤桃太郎書翰
 - 1 明治三七年 三月 七日 皇太子ノコト依頼礼状
- 二六〇、斎藤秀吉書翰
 - 1 大正 四年 一〇月 一六日 安東台湾総督・内田民政長官不和 民政長官後任選定經過ヲ杉山茂丸ニ代り報告 総督府人事ニ柳田国男ノ介在ヲ非難 伊沢多喜男・下村宏 (同封) 某覚書ニ通 安東貞美言動非難
- 二六一、斎藤季治郎書翰
 - 1 明治四四年 一二月 三日 对支政策意見条々 对英露親善 帝国軍備拡張 革命軍ニモ武器援助 諜報機関拡張
 - 2 大正 元年 八月 七日 对支意見 英露ニ関スル同盟協商運用 満州積極経営 中南支列国施設行動監視ノ要
 - 3 大正 四年 九月 六日 籌安会支那国体変更活動ノ詳報
 - 4 大正 五年 六月 一二日 袁世凱死後北京政府財政 英公使館参事官談話
 - 5 大正 六年 一〇月 一日 米国对支武器援助契約成立 我国防利益ニ脅威 支那政府申出至急承諾要請 南方派顧慮無用 黎元洪・伍廷芳
 - 6 大正 六年 一二月 一七日 段總理辞職理由 支那政局觀望 馮・段一致ヲ勸告
- 二六二、榊原昇造書翰
 - 1 明治三三年 九月 二九日 刀劍鑑定
 - 2 明治三七年 三月 七日 仁川居留邦人 態度遺憾 韓国統治策所感
 - 3 明治三七年 四月 八日 教育總監補任祝詞 兵端狀況報知
 - 4 明治四三年 一月 一日 韓国状勢報告意見 一進会后退統監府指揮統一欠如統監・軍司令官疎隔改善 要望統監ノ憲兵・巡查配備変更策疑問 曾祢荒助・大久保春野・内田良平 大垣丈夫・李完用
- 二六三、阪谷芳郎書翰
 - 1 大正 三年 六月 二九日 村田俊彦東拓理事就任ノ謝辞
 - 2 大正 四年 九月 一六日 記念式招待謝辞 政界党争其日暮シ憂慮
 - 3 大正 五年 三月 二七日 列国經濟會議出席 支那問題難局 寺内政局担当期待
 - 4 大正 六年 八月 一九日 各省事業費閣議決定前新聞発表ノ差止要望
 - 5 大正 七年 六月 一一日 北京ヨリ報告書外相へ提出ヲ報知
- 二六四、佐久間左馬太書翰
 - 1 明治二七年 一二月 三日 日清役出征
 - 2 明治三七年 二月 六日 健康回復待機
 - 3 明治三七年 三月 五日 日露後 岡欽一後備ヨリ任用推挙
 - 4 明治三九年 九月 一二日 後藤新平顧問就任了承 山県有朋 (同封) 隘勇線前進理由 蕃族討伐苦戦狀況
 - 5 明治四〇年 一〇月 六日 昇爵ノ礼 台湾一般平穩
 - 6 明治四一年 五月 一四日 事業公債案通過 諸事業着手 某中傷記事無視 山県有朋
 - 7 明治四三年 九月 八日 台湾民政長官更迭関連人事 蕃族討伐進行 佐久間身上
 - 8 明治四三年 九月 二〇日 蕃族討伐狀況内田新民政長官 執務狀況世評

- 9 明治四四年 四月 二日 台湾施政 对蕃策進抄見込 大討伐計画準備
- 10 明治四四年 九月一四日 寺内陸相辞任ノ際挨拶
- 11 明治四四年一〇月二一日 留任ノ挨拶
- 12 明治四四年一一月一二日 持地六三郎朝鮮総督府へ就職依頼
- 13 明治四四年二月二六日 台湾島民ニ対スル支那革命党工作 募金活動・共和思想宣伝要警戒
- 二六五、 佐々友房書翰
 - 1 明治三七年 五月 二日 戦勝祝賀 金州丸沈没痛嘆
 - 2 明治三八年 二月二七日 憲法上大臣責任ノ闡明ニ賛意
- 二六六、 佐藤 進書翰
 - 1 明治三七年 六月一八日 土屋中将容態 広島予備病院 松山俘虜收容所近況
 - 2 明治三七年 九月 五日 日露戦後 傷病兵激増対策
 - 3 明治三七年 九月二七日 広島予備病院近況 佐藤各地出張ノコト
 - 4 明治三八年 六月二七日 各地病院視察
 - 5 明治三八年一〇月 八日 松山俘虜收容所近況 凱旋前戦地病院視察希望
 - 6 明治三九年 八月一〇日 韓国病院学校経営 伊藤博文
 - 7 明治四三年 八月 六日 音問
 - 8 大正 六年 六月 日 物集高見博士援助
- 二六七、 佐藤安之助書翰
 - 1 明治三六年 八月一〇日 袁世凱日本訪問接待謝辞
 - 2 大正 三年一一月一三日 青島鉄道連隊へ着任 山東鉄道・鉱山調査運営
 - 3 大正 四年 九月 九日 段祺瑞奉天着任 東北対日関係好転期待 農商務省・参謀本部ヨリ各探險隊蒙古派遣 佐藤端西出張
 - 4 大正 五年一〇月二九日 瑞西ヨリ寺内内閣成立祝詞欧州戦局当地日米関係誤報流布外国通信利用進言
 - 5 大正 六年 二月二四日 欧州新聞日本中傷記事 本野外相演説ハ好評 (同封) 新聞切抜
 - 6 大正 六年一一月 七日 欧州戦局 独逸善戦 我国内軍国主義排撃 風潮慨歎
- 二六八、 佐藤 (中佐) 書翰
 - 1 明治三七年 五月 五日 日露戦役 外国武官滞陣模様
- 二六九、 沢柳政太郎書翰
 - 1 大正 六年 四月二四日 総選挙好結果祝詞
- 二七〇、 関清英書翰
 - 1 大正 二年七月一一日 政界ノ状勢ニ鑑ミ自重要望
- 二七一、 関 直彦書翰
 - 1 大正 三年一〇月二五日 日本飛行研究会設立
- 二七二、 関谷路二郎書翰
 - 1 明治二五年 一月 一日 欧州留学 児玉源太郎動静
 - 2 明治二六年 一月一二日 バイエル士官学校卒業 欧州巡回
 - 3 明治三七年 三月一五日 出征挨拶
 - 4 明治三七年 八月一〇日 戦況報知
- 二七三、 関屋貞三郎書翰
 - 1 明治四四年 八月 一日 朝鮮学制改正案送呈 (同封) 京城専修学校等教授俸給改正表
 - 2 大正 二年 七月二三日 静養中挨拶 世情民主的傾向憂慮
 - 3 大正 四年 五月 九日 金允植学士院賞授賞ハ内鮮融和ノタメ慶賀 在東京朝鮮人基督教青年会对策 共進会ニ朝鮮教育関係者招待
 - 4 大正 四年 五月二七日 秋季教育者会同開催 寺内不同意ニツキ弁明
 - 5 大正 四年一一月二四日 教員心得告諭案ニ指示要請 三浦周行執筆朝鮮史捧呈
 - 6 大正 四年一二月二八日 長田義死去 教員心得告諭案推敲
 - 7 大正 五年 七月一五日 地方教育視察報告 平壤ニ専門学校設立シ外人宣教師影響力除去ノ要 工業教育調査開始
 - 8 大正 五年 八月 三日 病氣療養賜暇懇請
 - 9 大正 五年九月 二日 病氣見舞礼言
- 二七四、 仙波太郎書翰
 - 1 明治三六年 五月一六日 北清近況 独逸商人保定ニテ黄白撒布シ銃器売込企図 對抗ノタメ南部砲兵中佐急派要請内田公使
 - 2 明治三六年一一月 六日 土袁世凱近況報知 (同封) 袁書翰 清国武官大演習視察依頼
 - 3 明治三六年一一月二五日 (袁世凱書翰ニ通送付) イ 寺内来翰返礼 口 立花中佐留任依頼
 - 4 明治三六年一一月二五日 大演習視察清国武官帰国感想報知 (同封) 袁書翰 大演習視察礼言
 - 5 明治三六年一二月一〇日 清国情勢 鉄良帰国後軍政改革相談模様報知袁世凱
- 二七五、 千家尊福書翰
 - 1 大正 六年 二月一三日 地方官訓示ニ所見開陳

- 二七六、柴五郎書翰
 - 1 明治二九年 二月一日 米國經由 英國着任旅中模樣報知
 - 2 明治三九年 九月三日 英國ノ近況 英國軍政改革
- 二七七、柴勝三郎書翰
 - 1 大正 元年 八月三〇日 朝鮮軍編成改正 李王付武官評 道長官ト警務部長トノ業務關係 蔚山海藻事件
- 二七八、柴野義広書翰
 - 1 明治三七年一二月 六日 姫路留守師団後備野戰砲兵編成狀況 馬匹不足 段列編成訓練不十分 (同封) 姫路予備病院戰地還送患者累計
- 二七九、柴田家門書翰
 - 1 明治二八年 三月一七日 音問
 - 2 明治四三年 八月一六日 日韓併合詔書・諭告案未確定 王族処置案宮内省ニテ検討中
 - 3 明治四三年 八月三一日 健康回復
 - 4 明治四四年 一月一日 賀正 鉄雄結婚ノコト
 - 5 大正 二年 一月三日 文相就任挨拶
 - 6 大正 二年二月二二日 桂内閣辭職退官挨拶
 - 7 大正 二年 七月六日 桂太郎病狀報告
 - 8 大正 二年九月八日 桂太郎処遇渡辺千秋
 - 9 大正 二年 九月一三日 桂太郎病狀
 - 10 大正 二年九月二一日 桂太郎病狀
 - 11 大正 二年一〇月一〇日 桂太郎ノ病狀悪化
 - 12 大正 四年 八月三〇日 (他一九名共出) 日韓併合記念日連名祝詞
 - 13 大正 四年八月 日 乃木家再興問題
 - 14 大正 五年 四月一二日 山県有朋病狀
 - 15 大正 五年 六月七日 高杉東行会ノコト 長谷川貞彦
 - 16 大正 五年 六月一七日 寺内寿一縁談
 - 17 大正 五年一一月 九日 山口行報知
- 二八〇、渋沢栄一書翰
 - 1 大正 四年一〇月 四日 米國渡航ノ報 朝鮮始政記念会欠席
- 二八一、志賀重昂書翰
 - 1 明治三七年 九月九日 第三軍二從軍 戰線情景報知
 - 2 明治三九年 九月二五日 樺太境界劃定年内未完理由
- 二八二、滋野清彦書翰
 - 1 明治二八年 一月一日 賀正
 - 2 明治二八年一〇月 二日 故山根信成栄典配慮礼狀
 - 3 明治三三年 三月九日 陸軍省改革ノコト報知依頼
- 二八三、島地黙雷書翰
 - 1 明治三八年 七月二六日 本願寺ヨリ渡支出願ノ件世話依頼 (同封) 漢詩二編
 - 2 明治四三年七月一五日 朝鮮赴任祝辞 韓地布教見合セ
- 二八四、清水 潔書翰
 - 1 大正 三年 八月一一日 杉山ヨリ時局意見書贈呈依頼 (同封) 杉山茂丸意見書 英独開戦ト我国參戰方針 (鉛筆書)
- 二八五、下田歌子書翰
 - 1 明治 年 二月二五日 寺内進退伺提出遺憾 飯野吉三郎賞揚紹介 山県有朋
 - 2 大正 七年 六月四日 病氣見舞
- 二八六、白水 淡書翰
 - 1 大正 四年 三月一〇日 贈詩帰宮挨拶
 - 2 大正 四年 四月一日 朝鮮任地近況贈詩
- 二八七、白仁 武書翰
 - 1 明治四五年 七月一九日 桂公欧州行ノ途中東支鉄道警備狀況 シベリア在住朝鮮人動靜東三省政情 張作霖
 - 2 大正 七年 二月二三日 内命ノ件承諾
- 二八八、添田寿一書翰
 - 1 大正 二年 一月二六日 興銀總裁就任寺内厚意拝謝
 - 2 大正 四年 七月二六日 興津ヨリ勧誘ウケ新聞引受決意
 - 3 大正 四年 九月五日 鉄道院總裁就任挨拶
 - 4 大正 四年一一月 四日 井上辰九郎ヲ市原後任ニ推挙
 - 5 大正 六年一〇月二八日 連合國ヨリ出兵懇望ノ場合ハ支那ニ関スル全權要求ヲ進言
- 二八九、曾祢荒助書翰
 - 1 明治四〇年 七月二三日 児玉源太郎一年忌弔歌
 - 2 明治四一年 二月一五日 朝鮮暴徒分裂シ草賊ニ変化 憲兵必要一層増大 同配置等治安対策意見
 - 3 明治四一年一〇月九日 馬政局長官引継ニ際シ競馬等ニツキ意見 (同封) 新山莊輔・西川勝蔵・大河内輝耕・石橋正人辞表

- 4 明治四二年一二月 六日 朝鮮賊徒討伐難航速ニ憲兵派遣要請
- 5 明治四二年 月一八日 伊藤博文滞韓中待遇ニツキ大久保朝鮮軍司令官へ訓令要請 競馬奨励金本年ノ議會ニ提出要望
- 二九〇、 外松孫太郎書翰
 - 1 明治四三年一〇月二七日 飯野吉三郎願出ニ対スル回答要請
- 二九一、 末広熊太郎書翰
 - 1 明治四〇年 二月一日 軍人遺族へ金員贈与礼言
- 二九二、 末松階一郎書翰
 - 1 大正 六年七月 五日 増俸礼言 下級下吏救済懇望 戦時特別利益税提案
- 二九三、 末松謙澄書翰
 - 1 明治三七年三月二三日 英国ニ於テ車馬購入
 - 2 明治三七年五月 二日 三島通郎検疫部へ就職依頼
 - 3 明治三七年 五月二五日 捕虜取扱外国新聞好評 牧師從軍勧告
 - 4 明治四三年九月 一日 日韓合併祝詞
 - 5 大正 元年 一月一日 朝鮮人參懇望
 - 6 大正 五年 一月 三日 音問
- 二九四、 杉山直矢書翰
 - 1 明治二七年一〇月 日 兵站不正投書回送 (同封) 投書
 - 2 明治二七年十一月 二日 日清戦役 兵站軍紀取締
 - 3 明治二八年 一月 四日 日清戦役輸送
 - 4 明治二八年 五月二七日 板橋中尉昇進 病氣辞職願
- 二九五、 杉山茂丸書翰
 - 1 明治四三年九月 三日 日韓合邦工作桂太郎・明石元二郎・宋秉畷
 - 2 明治四四年一〇月二七日 刀劔ヲ兒玉神社ニ奉納 明石元二郎
 - 3 大正 三年 一月 六日 内大臣選任意見 憲法雜誌発刊援助懇請
 - 4 大正 三年 六月二〇日 山県談話要旨 蔵相ノ非募債主義・預金部資金依存・国防費輕視非難 大隈内閣前途 内大臣顧問ノ必要 政友会動向
 - 5 大正 三年 八月 一日 佐久間台湾総督進退ト後任人事 欧州政情ト我对支政策意見 明石元二郎・岡市之助
 - 6 大正 三年一〇月一三日 幕末志士慰靈祭ノタメ揮毫依頼 (同封) 趣意書
 - 7 大正 三年十一月 一日 内閣ノ状況 大隈重信・尾崎行雄・加藤高明・八代六郎
 - 8 大正 三年十一月二五日 加藤・八代横暴 陸相無骨慨歎
 - 9 大正 四年 二月 三日 大隈ノ政友会攻撃 総選挙予測 大隈・山県ニ政治上諫言 臼井哲夫引立懇請 原敬
 - 10 大正 四年 三月 三日 選挙運動醜態 西園寺八大隈ニ談判申入 山県有朋
 - 11 大正 四年 三月一六日 (電報) 支那政府ハ膠州湾付帯鉦山鉄道ニ関スル我政府要求拒絶 同伴失敗ヲ政友会喜悦 日置益
 - 12 大正 四年三月一九日 満州日々守谷善兵衛社長談話 对支政策拙劣非難
 - 13 大正 四年 四月一三日 台湾総督府民政長官選任 中村是公適任 後藤新平・岡田治衛武
 - 14 大正 四年 四月二一日 面会依頼
 - 15 大正 四年 五月 二日 杉山輩下ノ者ヲ安東新台湾総督ニ紹介依頼
 - 16 大正 四年 五月 八日 岡田治衛武救済安東台湾総督ト内田民政長官不和
 - 17 大正 四年 七月 四日 政情報知加藤外相非難 目下政治問題ト山県・松方・井上等動向 大隈重信
 - 18 大正 四年 七月 九日 寺内・杉山交情ニツキ明石元二郎へ説明要旨
 - 19 大正 四年 七月二三日 後藤象二郎負債整理協力懇願
 - 20 大正 五年 一月一九日 面会依頼
 - 21 大正 五年 五月一五日 政情報知上京要請 大隈重信・後藤新平・山県有朋
 - 22 大正 五年 八月 一日 大隈後任 寺内・加藤連立説批評
 - 23 大正 五年一〇月 五日 大隈処遇等政局收拾策意見 加藤・山県
 - 24 大正 五年一〇月一三日 杉山処世方向
 - 25 大正 五年一〇月二四日 組閣後形勢觀望良策 支那浪人利用上注意 財政方針一定必要
 - 26 大正 五年十一月二四日 高杉家救済 (同封) 高杉茂子書翰三通
 - 27 大正 五年一二月三一日 悴ニ揮毫掛物頂戴礼言 (同封) 杉山泰道書翰
 - 28 大正 六年 一月 九日 (内容) 高杉茂子書翰二通
 - 29 大正 六年 一月三〇日 犬養・尾崎トノ交際注意
 - 30 大正 六年 二月一三日 地方官會議ニオケル政見発表賞讃
 - 31 大正 六年 三月 七日 村正由来記拝読
 - 32 大正 六年 三月二三日 病状報知 对選挙心構工
 - 33 大正 六年 三月三〇日 選挙ニ際シ過度ノ前内閣攻勢ハ不得策 累ヲ天皇ニ及ボスコト要戒飭
 - 34 大正 六年 四月二二日 総選挙勝利祝賀 安東台湾総督失政憂慮 (同封) 某書翰 台

灣土木請負業者捕縛事件報知

- 35 大正 六年 八月一七日 旅行中挨拶
- 36 大正 六年 一二月二五日 鮎粕漬進呈
- 37 大正 七年 九月一九日 山科礼蔵紹介
- 38 大正 八年 四月一八日 福岡有志家会合 寺内病氣平癒祈願
- 39 大正 八年 八月二三日 病状報告
- 40 大正 八年 八月二八日 英人觀察ノ切抜送付
- 41 大正 年 三月 八日 (斎藤参吉共出) 仏領印度支那日仏共同開発意見
- 42 大正 年 九月二二日 病氣見舞礼言 郷里勤王家子孫救済 欧州・西亜視察員派遣相談
- 43 大正 年 一二月二七日 招宴不参詫言
- 二九六、鈴木 穆書翰
 - 1 大正 三年 一二月二六日 諸税令案疑義 大邱煙草過剩処分問題・貿易概況報知 土地調査事業進行
 - 2 大正 五年 七月一五日 朝鮮土地調査事業組織
 - 3 大正 五年 一〇月三〇日 朝鮮土地調査事業 特別検査班有効
 - 4 大正 八年 一月一〇日 朝鮮貿易現況
- 二九七、勝田主計書翰
 - 1 大正 五年 一月二七日 露国債券引受 軍需品売却問題勝田意見 滿蒙銀行設立反対・東拓拡張意見 減債基金問題ニツキ貴族院動向 武富時敏・三島弥太郎
 - 2 大正 五年 二月一三日 露国公債不人気 減債基金還元問題意見 政府外交方針批判 日支・滿州銀行案貴族院態度三島・目賀田・高橋
 - 3 大正 五年 二月二〇日 市原氏弔慰金
 - 4 大正 五年 二月二五日 日支・滿蒙銀行案ト東拓改正案ヲメグル政府・貴族院各派動向 大隈重信・若槻礼次郎・武富時敏
 - 5 大正 五年 三月 三日 兩銀行案工作 東拓改正案流産ニヨリ大隈ト同志会土佐派疎隔 大隈内閣近況 支那浪人組大隈二期期待 外務省加藤派ノ日露親善妨害計画ノ風聞
 - 6 大正 五年 三月一六日 兩銀行・東拓改正案流産ニツキ政府筋觀測 善後策困難 大蔵省へ同志会勢力浸透憂慮 对支政策蔵相内話ニツキ勝田意見 經濟同盟會議英国日論見ト我国態度
 - 7 大正 五年 四月 二日 内債募集成否見込 石井外相ニ面会 政府对支政策混乱 排袁策變更必要 内閣更迭以外ニ好計ナシ 水町袈裟六
 - 8 大正 五年 四月 七日 政府内債募集成行詳報 滿蒙露領發展根拠獲得ノタメ朝鮮銀行ノ内債引受ト四平街鉄道借款加入ノ必要陳述 城南莊連ノ現内閣尻押策動 川島浪速策動 經濟同盟會議 押川方義 阪谷芳郎
 - 9 大正 五年 五月一八日 大連阿片輸入売却利益見積 南方借款二三井参加 露国債募集等ノタメ日銀利子引下画策
 - 10 大正 五年 一二月三〇日 煙草値上決行
 - 11 大正 六年 一月二〇日 常吉徳寿報告送付
 - 12 大正 六年 四月二六日 鉄道債券発行規程送付 (同封) 同規程
 - 13 大正 六年 五月二五日 農業金融政策意見 農工銀行貸付利率 負債借替産業組合法改正
 - 14 大正 六年 六月一二日 (西原龜三ヨリ勝田宛電報三通 六月一一～一二日) 北京政状 对支政策意見 張勳・曹汝霖・陸宗輿・徐世昌
 - 15 大正 六年 八月一一日 臨時国庫証券発行ノコト東西銀行家承諾
 - 16 大正 六年 九月 三日 夫人病氣見舞
 - 17 大正 六年 一二月二一日 日米宣言影響ニ鑑ミ日露公文交換発表ニ際シ支那側惡感防止ニ注意
 - 18 大正 六年 一二月二二日 陸軍予算復活財源検討ノタメ閣議延期要請
 - 19 大正 六年 一二月 六日 某件(陸軍拡張計画力) 松方・山県同意 政友会異議 高橋ハ党ノ立場ヨリ困難予測 田尻・阪谷・銀行家ニ内話予定
 - 20 大正 七年 一月三〇日 病氣静養先へ政情報知 (同封) 政友・憲政会ノ一部提携政府攻撃策動 原敬態度 伊東巳代治仲裁工作今後政府進路ニツキ勝田意見床次竹二郎・山本達雄
 - 21 大正 七年 二月 八日 西原龜三來訪シ寺内ノ对支侵略主義傾向憂慮談話 西原意見書送付(意見書欠)
 - 22 大正 七年 四月一〇日 東亜興業会社拡張後ノ専任社長人選 水町袈裟六・荒井賢太郎打診
 - 23 大正 七年 四月一一日 電信借款締結 松方訪問 犬養來訪シ支那妥協ノタメ督軍々隊解散ノ必要ヲ主張 財務当局用意ニ関シ勝田ト応答
 - 24 大正 七年 四月一二日 日支電信借款契約案送付 (同封) 同案文(蒟蒻版)
 - 25 大正 七年 四月一七日 西原龜三書状間違回送引替依頼
 - 26 大正 七年 四月二四日 本野外相辞職ニツキ外務省機密費西原へ供与繼續指示依頼
 - 27 大正 七年 五月一七日 西原ニ指示ノ件ニテ参上
 - 28 大正 七年 五月二三日 西原へノ指示送付(別紙ナシ) 公債募集好調

- 29 大正 七年 八月一七日 国債応募額報知 公衆応募低調ハ今回紛乱ノ結果
- 30 大正 七年 九月二八日 山東・滿蒙鉄道借款ニツキ支那側・外務省・銀行団合意 軍事借款モ締結 大団円放念希望
- 31 大正 八年 一月 一日 年頭挨拶 揮毫依頼 意見書呈上 (ナシ)
- 32 大正 八年 二月一六日 揮毫礼状 国家的活動スルモノナキヲ慨嘆
- 33 大正 八年 六月 五日 病氣見舞 外国行延期報知
- 34 大正 八年 八月二八日 病氣見舞
- 35 大正 八年 九月二九日 辞職一周年挨拶
- 36 大正 年 三月 九日 病氣引籠報知
- 二九八、 多賀宗之書翰
 - 1 大正 六年 二月二三日 馮国璋伝言報知 (同封) 馮伝言 日支親善ノタメ非干涉・浪人取締要望
- 二九九、 田口米航書翰
 - 1 大正 二年 五月 一日 説文解字翼徴ノ謝辞
- 三〇〇、 高井敬義書翰
 - 1 明治三七年 三月三〇日 応召即日帰郷者ノ志氣沮喪対策
 - 2 明治三七年 十一月一六日 補充兵訓練・予備病院・補充馬廠増築秣压搾作業進行状況報知
- 三〇一、 高木信威書翰
 - 1 大正 二年 一月 六日 政情報知 陸相優柔不断
 - 2 大正 三年 八月二〇日 欧州戦役 英露近況
 - 3 大正 三年 一〇月 三日 音問 (英国ヨリ)
 - 4 大正 三年 一二月 八日 白国政府移転地ハーヴルヨリ挨拶
- 三〇二、 高橋作衛書翰
 - 1 明治四五年 七月 四日 国際法学会ニ招待
 - 2 大正二年 八月六日 桑港情報供覧寺内ニ対スル秘密団組織岩佐某
- 三〇三、 高平小五郎書翰
 - 1 明治三八年 六月一四日 ルーズベルト書翰添書 (同封) Roosevelt T. 書翰日露戦役記念品礼言
- 三〇四、 高峰讓吉書翰
 - 1 大正 年 七月二五日 日米合同アンモニア事業
- 三〇五、 高崎親章書翰
 - 1 明治四四年 一二月 一九日 渡鮮希望 濟生会募金 知事辞任
- 三〇六、 高島鞆之助書翰
 - 1 大正 四年 一〇月 三日 余義無キ事情アリ徳富猪一郎ニ托言
- 三〇七、 高州大助書翰
 - 1 明治三六年 八月一六日 那親王書翰添状 (同封) 子息博覧会見物礼言
- 三〇八、 武田秀山書翰
 - 1 明治二八年 六月一九日 師団輸送
- 三〇九、 武内徹書翰
 - 1 明治三七年 一二月 一〇日 戦地鉄道輸送
- 三一〇、 竹内正策書翰
 - 1 明治一五年 九月 日 寺内ノ仏国留学歓送
 - 2 明治三六年 七月 四日 病氣休職 在職中世話礼言
- 三一一、 武内順次書翰
 - 1 明治三四年 二月二七日 台中衛戍病院へ土匪来襲被害
- 三一二、 田村寛一書翰
 - 1 明治二八年 三月 九日 寺内清国渡航 児玉如忠昇進希望
- 三一三、 田村冲之甫書翰
 - 1 明治三五年 一二月 二〇日 留学独逸到着挨拶
 - 2 明治三六年 一月 一日 独国ヨリ賀正
 - 3 明治三六年 一〇月 二日 実兄怡与造死去ノ際世話謝辞
 - 4 明治三六年 一二月 二三日 亡兄中将昇任謝辞 留学延長希望
 - 5 明治三七年 九月 一四日 寺内寿一戦死ノ報ニ悔言
 - 6 明治三七年 一〇月 二九日 令息健在祝詞
- 三一四、 田村怡与造書翰
 - 1 明治一八年 月 一八日 長谷川大佐等欧州行演習見学 大山巖一行 木越安綱・相良・塩谷等行動
 - 2 明治一八年 一二月 一三日 独乙国着ノ報 寺内正毅巴里着 馬具買入
 - 3 明治二七年 一二月 一日 日清戦役 戦地各氏動静 福原豊功・野津道貫・長岡外史・山根武亮・木越安綱
 - 4 明治二七年 一二月 四日 日清戦役 兵站部へ苦情殺到 改革意見 長岡外史行跡非難
- 三一五、 田中義一書翰
 - 1 明治二七年 一二月 一三日 戦地近況 田中進級転任経緯所感

- 2 明治二八年 一月 一日 新年祝詞 戦況
- 3 明治三五年 六月一〇日 露国ヨリ帰朝予定報知
- 4 明治三七年 八月一五日 第三軍ヲ待タズ遼陽攻撃準備 旅順砲撃遅延 遼陽以北進撃計画ニツキ大本營・満州軍調整ノ要
- 5 明治三七年 九月 五日 遼陽戦後露軍増強中 至急在韓第八師団ヲ満州軍ニ増援取計要請
- 6 明治三八年 二月 七日 第三軍集中進行 黒溝台戦闘感想 鴨緑江軍問題 山県元帥意図寺内ノ賢慮期待 川村
- 7 明治三八年 六月 一日 海戦勝利ノ講和条件上効果期待 兵站経費節約意見 馬車節約シ輕便鉄道敷設促進
- 8 明治三八年 八月二九日 満州軍整備完了 彼我戦力分析 講和談判上心配無用 戦後方針意見 満州ニ於ケル不生産の行動回避 清国軍隊利用 顧問派遣 戦後軍備充実方針
- 9 明治四五年 二月二一日 対支政策政府失態ノ原因 党派心政府ヲ支配 桂・山県忠告回避 陸軍ノ危機到来必至陸相病弱対抗困難 辞職勧告必要
- 10 明治四五年三月二〇日 政府依然対支傍観 借款団加入問題 関外鉄道通信線敷設中止ニツキ御下問 石本陸相重病 現内閣対陸軍態度ヨリ後任推薦要考慮 寺内帰京指図要請 国防会議 長谷川好道
- 11 明治四五年 四月 三日 (電報) 石本陸相死去 山県ハ後任ニ上原勇作推薦 桂モ同意
- 12 大正 元年一二月二七日 旅団長ニ転出 政局近況 上原動静 予算問題 海軍態度非難 陸軍今後ノ方向 政友会前内閣員策動ニテ山県苦境 桂太郎・浅田信興
- 13 大正 二年二月 二日 桂新党成行今後軍部ノトルベキ態度ニツキ意見開陳対政党關係 参謀本部強化在郷軍人会利用 上原近況 原敬・野田卯太郎
- 14 大正 二年 二月一五日 桂辞職後情勢報告社会情勢陰悪桂ノ解散回避非難山本ノ出馬 目算寺内ニ自重希望陸相留任スルモ増師不確定 山本軍部大臣文官説否定 原敬・上原勇作
- 15 大正 二年 五月一五日 木越陸相政友会追隨ヲ非難 陸軍対政府方針ニツキ意見 参謀本部官制變更ト増師問題取引得策 倒閣見合セ 陸相更迭必要 岡市之助
- 16 大正 二年七月一五日 桂・山県病状桂ノ生涯ニツキ田中感慨政府陸軍ヲ压迫増師困難 楠瀬陸相態度 新政党成行 国防ト政党ノ關係ニツキ田中意見 寺内ニ新政府不関与・帰京見合セ希望 在郷軍人会発展 同会資金ニツキ楠瀬・本郷疑惑 大隈重信・本郷房太郎
- 17 大正 二年一〇月 六日 田中洋行決定ニツキ上原意見 田中外国放逐説本郷次官上原訪問シ陸軍懸案意向一致桂再起不能後寺内自重希望
- 18 大正 二年一〇月一〇日 桂危篤桂ニ対スル山県態度田中洋行山県賛成寺内帰京不可進言三浦梧楼・柴田家門
- 19 大正 二年一〇月二八日 宇佐川へ託言補足 後藤・平田行動不安 寺内自重希望 仲小路弁護 陸軍ト政党ノ關係ニツキ指図要請 原敬・松田正久・大隈重信
- 20 大正 二年一一月 二日 後藤新平脱党事情 陸軍問題意見 首相超然 陸相弱腰ニテ原・松田ニ追隨 陸軍政党ニ屈服シ大権危機 山県・大将連傍観 田中秘密上奏危機打開企図
- 21 大正 二年一二月一一日 田中旅先病中世話礼言山口県人最近気風慨嘆陸軍部内結束ノ要上原勇作慰問懇請上山満之進
- 22 大正 三年 二月 七日 病状報告海軍問題感慨 寺内ノ行動公明ヲ期待上原ノ要職復歸ヲ要請
- 23 大正 三年 六月 九日 洋行中ローマヨリ近況報知
- 24 大正 三年 八月一一日 欧州戦乱勃発 対支關係解決好機 強硬策田中ヨリ岡・明石ニ進言 倒閣ノタメ政友会援助寺内ニ進言
- 25 大正 三年 八月三一日 静養先ヨリ近況報知 在郷軍人会へ下賜金周旋依頼 大戦ニ対スル我国態度 対露援助要考慮 大隈首相批評
- 26 大正 三年一〇月二二日 陸海軍協調工作進行 台湾総督後任ニツキ海軍側希望 増師閣議通過 大隈・政友会・国民党態度 対支政策ニツキ陸相ヨリ外相へ覚書手交スルモ無反応 長島隆二等同志会ヨリ加藤放逐計画 山県・原
- 27 大正 三年二月 六日 在郷軍人会人事經理 台湾総督後任問題 英仏ヨリ欧州へ兵力増援要請ニ大隈同意 参謀本部・山県拒絶 政局模様報知
- 28 大正三年一二月二二日 政局意見増師問題ニ関シ対政友会方針陸軍各方面当局者無理解慨歎岡陸相非難在郷軍人会近況 同裳会運営
- 29 大正 三年一二月二九日 岡陸相態度ニ政友会不信 増師問題停滞影響 青年将校間ニ秘密結社 総選挙後政局対策 山県・原・武富・尾崎・加藤・大島・明石
- 30 大正 四年 一月 九日 将官人事 総選挙予測 岡陸相同志会ニ益々密着 山県憤激 岡ト陸軍首脳乖離 陸軍革新急務 田中啓蒙書執筆 加藤・原・長谷川好道・大島健一
- 31 大正 四年 一月一一日 将官名譽進級問題ニ関スル山県意見伝達
- 32 大正 四年 一月二〇日 安藤・山根中将進級問題 山県ハ岡陸相不信任 袁ノ対日態度 対支行動準備進言 台湾総督後任未決定 選挙後政局予想 在郷軍人会好況 田中講話出版意向 坂西利八郎・大隈・後藤

- 33 大正 四年 一月二四日 「欧州戦ノ教訓」原稿ノ批評ヲ求ム 岡田治衛武救済 大隈首相ト対談模様 選挙対策再解散可能性 江木翼・岡市之助・早川千吉郎
- 34 大正 四年 二月 三日 对外政策意見 岡陸相問題 同問題ニテ山県・寺内確執憂慮 予後備将校ヲ在郷軍人会ヨリ分離 青年団全国組織化 総選挙デ後藤新平策動 大島健一・加藤高明
 - 35 大正 四年 三月 三日 田中著述刊行内蒙問題外相無為外務当局ハ首相・山県へ經過不報知 岡陸相辞職決意 同件山県意向 参謀総長後任 山県日露同盟計画
 - 36 大正 四年 六月一五日 井上帰京シ山県ト対支問題談合 欧州ヨリノ電報回覧 日露同盟好機 官営事業整理ニ陸相同意ノ模様
 - 37 大正 四年 六月二三日 日露同盟促進必要性 同件推進ニ加藤外相障害 国内ニ対支恐怖心存在 政府放置遺憾 官業整理問題 大島健一・明石元二郎・山県・井上・松方
 - 38 大正 四年 七月 三日 山県ノ外相排斥・大隈ノ元老へ調停依頼ニヨル元老会議模様・山県談話詳細報知 井上・松方等寺内ヲ後継首班ニ推挙 議員洗職問題ニテ大山内府辞意 内閣持続困難 寺内好機回避無用ヲ進言
 - 39 大正 四年七月 六日 山県談話無理倒閣セズ日露問題ト取引意図政党刺激回避同件田中同感頃頃田中地方転出風聞 井上・松方・加藤・大山・大浦・平田
 - 40 大正 四年 七月一六日 井上談話 加藤在職中ハ内閣ニ関与セズ興津帰臥 牧野伸顕・安楽兼道・岡崎邦輔等ガ山本再出馬策動ノ風聞 真鍋斌参政官登用問題
 - 41 大正 四年 七月二九日 朝鮮水害見舞 大浦事件遺憾 立花小一郎
 - 42 大正 四年 八月 三日 内閣総辞職 松方・井上・山県各意向 欧州戦局・海軍予算等難問山積 留任勧告得策各閣僚態度 田中地方転出沙汰止 尾崎行雄
 - 43 大正 四年 八月一〇日 内閣改造山県談話 首相・陸相留任問題 日露同盟問題 外相態度 在郷軍人分会長会企図 寺内ニ講話依頼 同裳会事業 立花小一郎身上
 - 44 大正 四年 九月 一日 露国へ兵器援助 英露両国ヨリ要請 工廠資金増加・大平組合へ便宜取計 井上馨危篤青年団訓令案内務省ト交渉経過・問題点 在郷軍人会大会計画 (同封) 青年団体ニ関スル訓令案 (謄写版)
 - 45 大正 四年 九月一四日 井上死去 在郷軍人会大会ノ件助力感謝 詔勅・行幸・代表へ賜奠ノコト 山県・陸相賛成 政府現状ヨリ対支策傍観得策 参謀次長就任内諾抱負 武蔵電鉄救済 明石元二郎・添田寿一
 - 46 大正 四年一〇月一三日 参謀次長就任挨拶 陸軍対支策 帝制支持・革命党取締・擾乱発生ノ場合利権自衛ノコト陸相支持閣議提案 在郷軍人会準備好調
 - 47 大正 四年一一月一二日 岡田治衛武電鉄問題ニツキ寺内ヨリ早川千吉郎ニ口添依頼
 - 48 大正 五年 二月 七日 日露交渉各方面反応減債基金問題議会紛糾デ内閣危機山県・大隈密議内容大隈引退・後継寺内超然内閣 山県ノ貴族院周旋ヲ田中・平田仲介 川島満蒙策動機未成熟 コザコフ・石井
 - 49 大正 五年 二月一三日 日露協約案内容 公開・秘密二種 支那優越権擁護攻守同盟 鉄道譲渡対露兵器供給 大隈引退後政局予想 平田・山県言動 寺内推挙気運 北京政情 石井菊次郎・袁世凱
 - 50 大正 五年 二月一九日 日露協定案文送付協定成立切望寺内・コザコフ会談書類ハ外相陸相ニ呈示セズ 後藤新平孤立 支那状勢切迫議會後陸相辞任 (同封) 日露協定案文 (公開・秘密) 二種
 - 51 大正 五年 四月 九日 日露協約露国対案問題点 四国同盟協約希望 我国対支行動制約 支那政情田中意見 袁支持不可 大隈・山県会談 大隈食言加藤推挙 壮丁読本配布協力要請
 - 52 大正 五年 五月上旬 大隈後任推薦固執意思ナシ 山県意向次第 岡市之助重態 対露問題不進捗 対支当面方針 参謀本部陰謀注意ニ対スル弁明編成表改正 袁・段・馮
 - 53 大正 五年 六月 九日 総長へ注意ノコト懸念無用 対支方針寺内意向報知懇請将校補充問題田中意見 壮丁読本配布 青年団発展 山県病状
 - 54 大正 五年 七月二六日 山県・大隈会談模様 大隈前途樂觀 寺内・大隈談合ニテ加藤トノ関係調整可能 貴族院・政党トノ接触進言
 - 55 大正 五年 八月三一日 松方ハ寺内支持政権担当意気込堅持必要 上原勇作・山県
 - 56 大正 五年一〇月 四日 寺内ノ内閣引受条件ヲ山県心配ニツキ注意 平田東助・入江貫一
 - 57 大正 五年一〇月 五日 山県伝言 問題解決ノタメ懇談切望
 - 58 大正 五年一〇月 七日 政友会ト提携打診ノ際ニ執ルベキ態度 (同封) 山県ヨリ来訪依頼
 - 59 大正 六年 四月三〇日 陸軍充実案協議整イ三長官へ報告欧州戦訓研究 平和会議使節ニ山本権兵衛担出シヲ薩人等策動
 - 60 大正 六年 六月 中旬 支那視察旅中報告 国策確定ノ要 状況追隨不可 田中報告考慮要請 南方派援助不可 段祺瑞・張勳
 - 61 大正 七年 一月三一日 支那情報収集活動 南方要人動静唐紹儀・孫文来日希望 受入利用得策苓春喧 (同封) 1 坂西宛田中電報 日支対露軍事協同 斎藤・青木ト熟議シ支那側ヨリ發議誘導ノ努力期待 2・3 田中宛坂西電報 軍事協同支那当局者態度 協議大綱指示要請 馬国璋王士珍・段祺瑞・段芝貴

- 62 大正 七年 二月二日 対露行動 英米仏ト協同ハ却テ好都合 各国武官意図 セミ
ヨ一ノフ軍行動意図探知ノタメ中島少将ハルピン派遣 ホルワット
- 63 大正 七年 二月五日 対ホルワット工作速行ノ要 坂西電報 王士珍へ軍事協同申入
ハ軍当局者非公式相談ニテ実効期待が得策
- 64 大正 七年 二月六日 坂西電報指示要請 (電文ナシ)
- 65 大正 七年 二月八日 電報二通回覧 (同封) 1坂西宛田中電報 青木中将へ伝言 我
政府誠意 協同案成立ガ大總統擁護・統一促進寄与ヲ納得ノ要 2田中宛坂西電報 青木・
王会谈模様 協同問題王同意 反対派懸念無用 参戦督弁・新徴軍隊説得 馮国璋
- 66 大正 七年 三月 七日 軍事協同案要速決 支那公使呈出書面ヲ其儘呑込閣議決定要請
本野一郎
- 67 大正 七年 四月 八日 外相病氣中ハルピン方面経過ヲ外務次官へ談話ノコト承認要
請
- 68 大正 七年 四月二六日 東支沿線事業ヲ公然ノモノトスベク陸相へ交付ノ書類回覧
(書類ナシ)
- 69 大正 七年 四月二七日 別紙電報説明 セミヨ一ノフ軍進出理由同軍々資金欠乏 我東
清沿線計画維持・穩健派米國依存傾向阻止ノタメ秘密軍資金供給必要 佐藤領事書面押
収サレ公開予想ニツキ我計画公然化必要
- 70 大正 七年 六月二〇日 臼井哲夫電報回覧露國救済請願
- 71 大正 七年 七月三一日 米國意志緩和我立場通告肝要第一二師團長へ訓示案回覧滿州里
「セ」軍退却外蒙國境脅威ノ場合協同行動実行ノタメ支那意向探知 寺内進退所信断行
切望
- 72 大正 七年 八月一八日 斎藤少将へ返電案回覧 支那へ兵器供給 日支兵器統一端緒
国防上・兵器工業促進ノ必要ヨリ切望 陸相同意 寺内承認要請
- 73 大正 七年 月二五日 講和談判使西園寺公望ニ決定 牧野伸顯
- 74 大正 七年 月一七日 林公使等日・英・仏公使連名「ホルワット」宣言撤回等勸告ハ
我政府意図無視ニツキ処置希望
- 75 大正 七年 月 日 中島正武行動ニツキ海軍筋疑惑 田中ヨリ軍令部次長ニ説明 中島
個人行動政府不関知ヲ加藤寛治へ返電 中島要戒筋
- 76 大正 八年 九月 日 柴田正光養子ノ件 原嘉道 (同封) 田中宛上山滿之進書翰 同伴
- 三一六、 田中光顯書翰
 - 1 明治四四年 七月 九日 児玉秀雄ヲ貴族院議員ニ推薦
- 三一七、 谷田文衛書翰
 - 1 明治二八年 二月一四日 大連兵端監部近況 寺内巡視ノ際拝眉ヲ得ズ残念
 - 2 明治二八年 七月一三日 (鶴見数馬共出) 福原豊功病死事情
 - 3 明治二八年 七月一九日 福原豊功死去遺品等始末
 - 4 明治三七年一〇月一九日 黒瀬司令官療養帰國 台湾平穩
- 三一八、 建部遯吾書翰
 - 1 明治三六年 六月一五日 滿州問題積極的解決要望
 - 2 大正 四年 三月二六日 時局意見ノ返書拝受
- 三一九、 立花小一郎書翰
 - 1 明治二七年一〇月四日 第一軍進軍携行糧秣ノコト (同封) 第一軍命令 行軍日割
 - 2 明治三三年一〇月一二日 北清事變 各国軍々紀 我兵稍倦怠色出現 宇佐川一正
 - 3 明治三四年 二月 九日 北清事變 各国軍人トノ交際模様我軍人中財宝掠奪者処分
 - 4 明治三四年 二月二四日 寺内病氣見舞 ワルデルゼ一元帥近況
 - 5 明治三四年 三月二五日 北清事變 滿州問題ヨリ連合軍司令部解散延期
 - 6 明治三五年一〇月一〇日 寺内意図ヲ袁世凱へ復命 密輸黙認慨歎 鉄道還付ト露支関
係 上海撤兵問題 組爾選
 - 7 明治三六年 六月 七日 清國政府改革遲滯所感 袁世凱・西太后
 - 8 明治三六年 六月二八日 中佐昇進礼状
 - 9 明治三六年 九月一七日 袁軍輸入小銃試験成績比較 三十年式銃好評
 - 10 明治三六年 九月一七日 兵器買取問題ニツキ袁ハ我政府意図ニ疑惑 高田商会小銃輸
出破談
 - 11 明治三六年一〇月 二日 銃器交渉落着経過 支那当局者ハ日本商社 (三井・大倉・有
馬・高田) 対立ヲ利用 立花ヨリ各社ニ協力要請 独逸モ売込準備 野山砲交渉ハ未妥結
田中玉
 - 12 明治三六年一〇月二一日 野山砲・拳銃交渉模様 口錢問題ニテ商社閉口 大演習參觀
ノ清國武官人物紹介 鉄良・劉永慶
 - 13 明治三八年 一月 日 戰陣模様報知 防寒・兵馬給養・野戰郵便・穴居防禦工事等 公
法顧問ハ殆ド用事ナシ
 - 14 明治三八年 八月一〇日 講和會議行旅中模様 米人歡迎振
 - 15 明治三八年 九月 三日 講和条約調印 撤兵期限 鉄道守備兵取決メ遺憾 帰國予定
 - 16 明治三九年一二月一七日 寺内寿一陸大卒業ノ祝詞 借入金返済
 - 17 明治四四年九月 一日 陸相離任痛惜
 - 18 大正 二年四月二三日 上原勇作病状長谷川好道ハ時事ニ痛憤官制問題ニツキ元帥大

将会合木越安綱・岡市之助

- 19 大正 二年 二月 二日 田中義一病状・旅行予定
- 20 大正 三年 二月 一六日 老父重態帰郷ニツキ見舞礼言
- 21 大正 三年 三月 三一日 佐々木中佐遺族ニ対スル好意謝辞 山県伊三郎動静
- 22 大正 四年 四月 二六日 成興道暴民活動 運動会等盛況 朝鮮中央衛生会創設
- 23 大正 四年 五月 二六日 対支交渉感想 北鮮事件落着 隈部大佐等身上
- 24 大正 四年 七月 三〇日 兵營敷地問題 警務総長人事隈部大佐身上
- 25 大正 四年 八月 四日 寺内政権担当進言
- 26 大正 四年 八月 一一日 御大礼朝鮮人取締 警務總監後任
- 27 大正 五年 一月 二一日 村井大尉京都派遣 朝鮮近況 肅川不審行動 (同封) 王化成
対支意見書 肅親王後援
- 28 大正 五年 四月 四日 上原勇作ヘノ伝言 師団長補任謝辞
- 29 大正 五年 五月 二七日 咸興・羅南連隊旗歓迎会模様
- 30 大正 五年 七月 二八日 平信
- 31 大正 六年 一月 一五日 平信
- 32 大正 六年 三月 二〇日 寺内写真惠贈礼言
- 33 大正 七年 七月 一九日 暑中見舞
- 34 大正 七年 一〇月 一六日 寺内首相辞任ニ対スル挨拶 夫人病氣見舞
- 35 大正 八年 六月 二五日 関東都督府着任 満州支那ノ情勢 張作霖ト会見ノ模様
- 36 大正 八年 八月 五日 病氣見舞 満州情勢 張作霖・孟思遠確執寛城子事件後始末
- 三二〇、寺西秀武書翰
 - 1 大正 五年 一月 九日 音見書進呈 (同封) 雲南独立ニ付キ 其一 袁軍ガ雲南ニ至ルニハ少クモ百日ヲ要ス 其二 各省人民ハ袁ヲ恨ムモ金ト弾薬ニ窮ス 其三 我対支急務ハ倒袁ニ在リ
 - 2 大正 五年 五月 五日 音見書進呈 (同封) 支那時局ニ関スル予想 北派ノ内容 南派ノ内容 結論
 - 3 大正 五年 五月 九日 段祺瑞・馮国璋人物評進歩・国民両党排日計画
- 三二一、千秋直之書翰
 - 1 明治 三七年 四月 一六日 戦地近況
- 三二二、坪井航三書翰
 - 1 明治 二七年 八月 二一日 船団護送意見
- 三二三、塚本勝嘉書翰
 - 1 明治 三三年 八月 二六日 寺内清国ヨリ無事帰国祝詞 自分北京帰着
- 三二四、佃 信夫書翰
 - 1 大正 七年 五月 二日 張勳復辟事件ニツキ弁明 田中参謀次長勸告問題他 升元某
- 三二五、恒屋盛服書翰
 - 1 明治 三七年 一月 一八日 満州意見送呈
- 三二六、津野一輔書翰
 - 1 大正 五年 四月 二二日 岡市之助病状
- 三二六A、土屋喜之助書翰
 - 1 明治 三七年 三月 三一日 《冊子複製版では三八〇-6を見よ》
- 三二七、辻村楠造書翰
 - 1 明治 四四年 九月 五日 陸相辞任ニ対スル挨拶 贈品謝辞
 - 2 大正 五年 一月 日 網干ニテ露国向火薬製造 (同封) 網干火薬製造工場概況
 - 3 大正 五年 三月 二日 露協会加入礼言 日本前途所感 日露経済団結
- 三二八、都筑馨六書翰
 - 1 大正 三年 七月 二五日 選挙法改正・地方官更迭等三元老心配 一億円投資日支銀行設立ヲ後藤新平策動 同伴井上馨態度注目 同志会反加藤氣運 政友会工作 法制局長官特別任用廃止問題ニツキ山県態度
 - 2 大正 三年 八月 八日 欧州大戦ニ政府無為無策遺憾 山県ノ活動要請ヲ井上ニ伝書 加藤高明
 - 3 大正 三年 八月 一五日 内閣ノ元老無視遺憾参戦問題ニツキ内閣元老会議ノ際ノ山県・加藤応酬内容参戦範囲・名目 英国疑惑
 - 4 大正 三年 八月 一九日 五代竜作人物紹介 参戦問題 英国ヨリ楊子江以北ニ活動限定 要望 山県・大隈会談内容 加藤・伊東・三浦 (同封) 五代竜作書翰 朝鮮重石採取許可願
 - 5 大正 四年 七月 二八日 三元老ノ対加藤外相態度 大浦事件後内閣前途懸念貴院仲小路・平田等動向 内田定槌公使ヘ奥国ヨリ対独单独講和希望申入
 - 6 大正 五年 一二月 七日 中田敬義ノ貴院入懇願
 - 7 大正 六年 二月 二一日 解散問題内相批判
 - 8 大正 七年 二月 一三日 病氣見舞
 - 9 大正 七年 四月 一四日 病氣見舞夫人病氣見舞
- 三二九、徳大寺実則書翰
 - 1 明治 三五年 六月 二四日 侍従武官長親任官待遇 岡沢精

- 2 明治三五年 六月二八日 台湾守備隊減少ノ予算 参謀総長ト協議セズ議會提出ノ件陛下ヨリ注意
- 3 明治三六年一〇月一六日 参謀本部改正案 戦時大本營条例改正上奏予定間合セ 山県有朋
 - 4 明治三七年 二月一四日 参謀総長後任候補陛下意向 台湾時局ヨリ児玉ハ除外 大山巖
 - 5 明治三八年一〇月二一日 觀艦式陛下服装
 - 6 明治三九年 二月二八日 貞愛親王師団長就職希望陛下へ内願
 - 7 明治四一年 三月 六日 侍従候補 伊達不可
 - 8 明治四一年七月二一日 寺内へ勅諭
 - 9 明治 年一二月一五日 某件上奏裁下報知
- 三三〇、 徳富猪一郎書翰
- 1 明治二八年 五月一五日 船中コレラ発生 下関ニテ隔離
 - 2 明治二八年 八月二〇日 行賞ノ祝詞
 - 3 明治二九年 四月一四日 欧行報知
 - 4 明治三五年 五月二二日 人見一太郎紹介 台湾要塞地帯内製糖業ニツキ垂示希望
 - 5 明治四三年 八月 六日 統監赴任后ノ世評 徳富渡韓ノ意
 - 6 明治四三年 八月三一日 日韓合邦祝詞 英人記者ブラハム紹介
 - 7 明治四四年 一月 四日 京城行報知
 - 8 明治四四年 二月二一日 贈品謝辞
 - 9 明治四五年 三月 九日 政情報知 支那前途憂慮 西園寺公望
 - 10 明治四五年 四月二九日 寺内伝言ヲ桂ニ伝達 内地政情混沌寺内帰京待チ 桂ノ政局見透談話 政友会不人気
 - 11 明治四五年五月 一日 総選挙万事金次第 国民党多少人気政友会優勢 上原陸相へ書翰手交
 - 12 明治四五年 五月 三日 西園寺首相面会 説文印刷
 - 13 大正 元年一二月 八日 党人狂叫 各地商業會議所附和雷同 政友会・薩派黙契 情勢判断困難 松方正義・桂太郎
 - 14 大正 元年一二月一一日 松方辞退 政友・薩派提携失敗 言論界ハ只管人心煽動 徳富ノ帝国主義主張顧ルモノナシ
 - 15 大正 元年一二月一二日 政変事情 松方ヨリ山本推薦 元老會議ヨリ大山ガ山本邸訪問
 - 16 大正 元年一二月一八日 組閣略完了 新内閣評判 山本ハ泣寝入 世評今日ノ憎マレ者ハ山県・寺内
 - 17 大正 元年一二月二一日 桂内閣成立事情 海軍反抗 政友・海軍・薩派三角同盟
 - 18 大正 元年一二月二五日 政友会陣笠頗ル不穩ニテ西園寺・原モ制禦困難 解散以外方法無力 人心放縱憂慮 山県暗殺説 桂太郎
 - 19 大正 二年 一月一五日 帰京 大浦・後藤ニ面会 解散不可避 原・西園寺・松田ハ部下ヲ放任野田卯太郎ト会談同人心解散畏避朝鮮事件ニツキ米人メービー教授へ新渡戸稲造ヨリ注意
 - 20 大正 二年 一月三一日 桂新党準備ハ五人組ノ決心・大隈ノ援助ニヨリ進捗貴族院態度党へ間ニ桂好評政友会ニ分派底流 解散回避能力
 - 21 大正 二年 二月二〇日 山本内閣成立事情 政友会トノ関係 西園寺背勅非難 国民新聞被害 原敬・尾崎行雄・大岡育造
 - 22 大正 二年 八月二〇日 揮毫謝辞 近況報知
 - 23 大正 二年八月二六日 阿部氏ノ件京城日報社屋新築
 - 24 大正 二年一一月三〇日 山本内閣攻撃ハ機未熟寺内ノ総督辞任ハ世間疑惑ヲ招キ不得策後藤新平
 - 25 大正 三年 一月一五日 音問
 - 26 大正 三年 七月 七日 父ノ服喪 京城日報
 - 27 大正 三年 七月 七日 京城日報整理ノ件 亡父忌明次第参上 吉野
 - 28 大正 三年 八月一七日 日報社阿部充家ニ鞭撻期待
 - 29 大正 三年八月二八日 参戦不人気 日報社阿部充家好遇感謝
 - 30 大正 三年一一月 三日 増師問題 政友・国民党延期企図ニツキ浩歎国民新聞資本援助願
 - 31 大正 三年一一月一六日 政界陰悪 此際寺内上京ハ不得策 増師ハ大隈ニ片付セシムル方上策
 - 32 大正 三年一二月 二日 政界情况阿部充家京城帰任延期
 - 33 大正 三年一二月一〇日 議會模様 京城日報財政
 - 34 大正 三年一二月一六日 阿部充家信任懇請 児玉秀雄
 - 35 大正 三年一二月二六日 解散必至 古谷ハ政友会ヨリ立候補同人後援要請京城日報財政 手当受領児玉秀雄
 - 36 大正 四年 一月 八日 政界模様桂公伝記編纂引受大石正巳 河野敏鎌
 - 37 大正 四年 六月 九日 政党横暴言語同断
 - 38 大正 四年 六月一七日 大隈ヨリ寺内ニ満州問題努力期待 排日排日貨問題協議ノタ

- メ三元老会合
- 39 大正 四年 七月 一日 大隈内閣ノ近況 加藤・大浦問題
- 40 大正 四年 七月 一 二 日 大隈内閣危機落着 政友会挙国一致内閣企図シ岡崎邦輔奔走
- 41 大正 四年 八月 四 日 徳富近況 漢詩贈呈
- 42 大正 四年 八月 二 三 日 大隈内閣ノ近況
- 43 大正 四年 八月 三 一 日 朝鮮人名辞典編纂意見書送付 (同封) 同意見書
- 44 大正 五年 三月 二 〇 日 暇乞 清朝書籍進呈
- 45 大正 五年 三月 二 二 日 大命降下ノ際ノ準備進言
- 46 大正 五年 三月 二 五 日 ハリス送別
- 47 大正 五年 六月 一 二 日 三浦梧楼ノ三派首領会同所感 山県有朋
- 48 大正 五年 六月 三 〇 日 元帥昇進祝詞 超然社稷ノ重臣タルヲ期待 政局陰悪 寺内ニ
帰京シ大隈ト会谈ヲ進言
- 49 大正 六年 一月 三 〇 日 野田卯太郎ノ勅選議員推薦得策
- 50 大正 六年 四月 四 日 朝鮮旅行 京城近況
- 51 大正 六年 八月 二 六 日 近況 今秋支那旅行ノ積リ
- 52 大正 六年 九月 一 四 日 支那旅行出発挨拶
- 53 大正 六年 九月 一 八 日 旅行途次朝鮮印象
- 54 大正 六年 一 二 月 一 二 日 尚書独鈞等進呈
- 55 大正 七年 四月 一 七 日 書物進呈
- 56 大正 七年 六月 一 三 日 京城日報監督辞任
- 57 大正 八年 一月 二 四 日 音問 近世国民史執筆 防長回天史借用
- 58 大正 八年 八月 一 九 日 病氣見舞 病状報告 近世国民史執筆
- 59 大正 八年 八月 二 五 日 柴田家門死去ノ弔詞 病氣見舞謝辞
- 三三一、 得富太郎書翰
 - 1 大正 八年 六月 一 八 日 山口県下憲政会勢力掃蕩努力 江木翼
- 三三二、 鳥居忠恕書翰
 - 1 大正 八年 八月 二 七 日 ゴンダッチー黒竜総督東京へ招諭進言 シベリア経済援助 セ
ミヨーノフへ意見書進呈 (同封) 露国ノ財政整理及一般経済界調節ニ関スル緊要問題意
見書
- 三三三、 鳥尾小弥太書翰
 - 1 明治二七年一〇月一七日 朝鮮方面状況 兵端混雑ノ改善意見
 - 2 明治三三年 四月 六 日 山口藩戊辰役戦死者供養
- 三三四、 上田恭輔書翰
 - 1 大正 三年 一 二 月 二 七 日 王化成問題 欧州戦局 青島税関長問題
 - 2 大正 四年 二月 一 〇 日 王化成ニ寺内ヨリ賜金 (同封) 領収書
 - 3 大正 四年 三月 二 七 日 王化成救済方法
 - 4 大正 五年 二月 二 一 日 露国大公日本訪問 露国兵輸送 本野大使行動
 - 5 大正 五年 三月 二 日 支那近況 袁世凱帝政延期 錦州開放 露兵輸送 排日運動 パル
プ製造
 - 6 大正 五年 三月 一 五 日 露兵大連ヨリ輸送 独軍毒瓦斯 (新聞切抜同封)
 - 7 大正 五年 三月 二 五 日 段祺瑞倒ル 世界各国自動車数 露大使 伊集院彦吉 日置益
 - 8 大正 六年 九月 二 五 日 英国ノ山東苦力募集露国ノ山東苦力シベリア投入 米国鋼板ゴ
ム禁輸
 - 9 年 九月 七 日 関東都督満州巡視ノ状
- 三三五、 植原悦次郎書翰
 - 1 大正 六年 一 一 月 一 三 日 米国現状報告
- 三三六、 上原勇作書翰
 - 1 明治三六年九月一日 欧州行 満州実見
 - 2 明治三六年一〇月二二日 仏国到着 留学生状況 岡市之助
 - 3 明治三六年一二月 五日 欧州通信 工兵研究
 - 4 明治三七年 七月 二 一 日 第四軍兵站状 況露軍火力
 - 5 明治三七年 八月 六 日 砲戦状況其他戦況詳報
 - 6 明治三七年一二月二四日 冬期陣地構築状況 従軍独逸親王近況 幹部将校考課 英国派
遣武官人選
 - 7 明治三八年 四月 一 五 日 独逸親王帰国 同親王滞陣中応待振 兵力補充切望
 - 8 明治三八年 六月 四 日 滞陣状況 堀江通訳転任希望
 - 9 明治三八年 六月 二 八 日 滞陣中将兵志気開原以北幕営難渋 同日露軍比較
 - 10 明治四〇年 五月 一 三 日 富士山麓ノ工兵演習 陸相渡韓
 - 11 明治四一年五月三日 旭川師団設備ノ上申 樺太政策意見 土持綱晟
 - 12 明治四五年 一月 二 五 日 支那騒乱宇都宮師団事情仏人入隊
 - 13 明治四五年 二月 五 日 病氣見舞 政界対策意見
 - 14 明治四五年 四月 一 日 山県ヨリ陸相ニ推挙 陸軍前途多端ニ付諾否意見ヲ求ム
 - 15 明治四五年 四月 四 日 (電報) 陸相就任ノ件 総理ヨリ呈示ノ山県推薦書面ニ桂・
寺内異存ナキ旨記載 諾否意見回示ヲ乞フ 岡市之助

- 16 明治四五年四月 四日 (電報) 陸相就任承諾報知
- 17 明治四五年五月 三日 着手ヲ要スル件 田中義一・岡市之助ト相談研鑽中
- 18 大正 元年一〇月二九日 両整理案陸相ニ交渉ナシ 陸軍拡張反対ヲ原敬公言 寺内決心切望
- 19 大正 元年一二月 二日 (電報) 上原陸相辞任事情報知
- 20 大正 元年一二月 六日 増師不成功経緯上原見解 西園寺・原態度 薩長意志疎通 元老諸公電撃的行動切望 山県有朋・松田正久
- 21 大正 元年一二月二一日 陸相辞任後暫時待命ヲ希望 増師問題桂・山県態度ニツキ上原意見 田中義一・木越安綱
- 22 大正 元年一二月二二日 山県ト懇談沈憂一掃 海軍予算減額 松方・山県ハ上原待命ニ同意 一昨日妄執吐露海怒ヲ乞フ
- 23 大正 二年 一月一〇日 教育総監就任辞退帰郷都城近況寺内上京中途面会希望田中義一
- 24 大正 二年二月一五日 桂内閣辞職所感第三師団長就任名古屋行田中・大島ヨリ上京促サルモ意志ナシ寺内帰郷ノ際面会希望 渡辺章
- 25 大正 二年三月二三日 病氣見舞立寄ヲ謝ス
- 26 大正 三年 七月二七日 陸軍問題 防務会議教育総監部改革
- 27 大正 三年 八月二一日 欧州戦乱ニ際シ精選観戦団派遣切望 青島攻撃兵力
- 28 大正 四年 二月二五日 支那学生事件処置軍隊教練構想
- 29 大正 四年 八月 二日 病状報告内閣総辞職見込
- 30 大正 五年 三月 七日 後任陸相ニ田中義一推薦意見 同件陸軍長老意見 大島義昌・大山巖・長谷川好道・川村景明
- 31 大正 五年 四月二三日 田中義一云々ノ件ハ心外
- 32 大正 五年九月一九日 政情報知山県・松方企図一致大山巖
- 33 大正 六年 五月一五日 参謀次長支那派遣ニツキ意見 (同封) 旅行日程
- 34 大正 八年 二月一六日 立花小一郎へ伝言 野津道貫夫人病氣
- 三三七、 上杉慎吉書翰
 - 1 大正 六年 三月 三日 解散明弁捧呈 選挙権趣意ノ大略進呈
 - 2 大正 六年 九月二九日 憲法記念館敷地
 - 3 大正 七年 九月 九日 首相辞任ヲ惜ム
 - 4 大正 七年一二月二八日 面会依頼
 - 5 大正 八年 四月二一日 雑誌経営費ノ援助依頼
 - 6 大正 八年 八月 一日 病氣見舞
 - 7 大正 八年 八月一五日 訪問不能弁明
- 三三八、 宇垣一成書翰
 - 1 明治三五年一二月二八日 伯林着 妻死去
 - 2 明治三六年 七月 五日 独留学状況報告
- 三三九、 梅地庫之丞書翰
 - 1 明治三八年 二月二七日 出征 元山碇泊中挨拶
- 三四〇、 漆間真鶯書翰
 - 1 明治四五年 三月一三日 病氣見舞 清国事件 議会選挙法問題 小川平吉・元田肇・大浦兼武・小松原英太郎
 - 2 大正 四年 三月一八日 対支問題 大隈首相・加藤外相非難
- 三四一、 宇佐川一正書翰
 - 1 明治二七年一二月一六日 日清役出征後ノ状況 山県有朋病氣
 - 2 明治二八年 四月 一日 病状報知
 - 3 明治二八年一二月 六日 朝鮮守備隊ノ状況 井上馨・三浦梧楼
 - 4 明治二九年 四月 一日 朝鮮駐在兵交替 桂太郎・児玉源太郎
 - 5 明治三三年九月一九日 渡支出發挨拶 出先師団司令部威令行ワレズ要考慮
 - 6 明治四五年 七月一八日 井上孝哉書翰回覧 (同封宇佐川宛井上書翰) 全北地方移民入植状況
 - 7 大正 二年 八月一八日 東拓増資外債問題 会社地作付状況
 - 8 大正 三年 六月 八日 東拓銀行ノ人事
 - 9 大正 四年 一月 一日 内地政況 政友会ノ寺内ニ対スル態度 山本権兵衛
 - 10 大正 四年 八月 五日 大浦事件 大隈内閣評
 - 11 大正 五年 六月二一日 東拓重役ノ後任 大隈重信辞任ノ噂
- 三四二、 宇佐美勝夫書翰
 - 1 明治四三年 七月一一日 朝鮮赴任挨拶 京城市内景況
 - 2 大正 四年一二月 五日 朝鮮史蹟調査事務所管意見
 - 3 大正 四年一二月二五日 朝鮮ヨリ帰任脱走独逸捕虜逮捕朝鮮平穩
 - 4 大正 四年一二月二六日 朝鮮水利事業調査
 - 5 大正 五年一〇月一二日 寺内首相就任祝意
 - 6 大正 五年一二月一八日 間島降雪被害救済 同地孔子教会幹部恭順 京城五星学校・普成学校・開城韓英書院排日運動 井上孝哉 林市蔵

- 7 大正 六年 二月一日 高等普通学校臨時教員養成所排日団体活動 井上孝哉・林市蔵採用謝辞 関屋貞三郎内地転任希望
- 8 大正 六年 三月二二日 面制案 長谷川総督管内巡視随伴
- 9 大正 六年 四月二二日 長谷川好道全朝鮮視察宇佐美ノ間島視察面制案発布
- 10 大正 六年 四月二八日 濟生院ニ於ケル下賜金 養鶏ノ結果報告
- 11 大正 六年 六月二六日 李王上京厚遇謝辞朝鮮農作状況 李完用
- 12 大正 六年 八月 三日 朝鮮近況 満州行政改善満鮮鉄道統一 東拓会社拡張 拓植調査会
- 13 大正 六年一〇月一九日 朝鮮僧内地観光厚遇礼状 (同封) 金九河書翰・寺内返翰草稿
- 14 大正 七年 七月 三日 朝鮮近況 農蚕業 光復会元凶逮捕 殖産銀行
- 15 大正 七年 九月二八日 首相辞任ヲ惜ム
- 16 大正 七年一二月三〇日 民族自決風潮 米国影響増大憂慮 朝鮮農民經濟 土地売買激増
- 17 大正 八年 一月二七日 李太王墓去 帰任ノ挨拶
- 三四三、潮差大蔵書翰
 - 1 大正 二年 四月 九日 朝鮮企業資金調達方法意見
- 三四四、臼井哲夫書翰
 - 1 大正 四年 一月二二日 青島占領地現況及意見条々
 - 2 大正 四年 二月一〇日 原敬ト会見 中立候補トシテ政友会ノ援助確約ヲ得ニツキ選挙資金懇請 選挙区地盤割 杉山茂丸
 - 3 大正 五年 七月一日 面会依頼
 - 4 大正 五年 七月一九日 政局慨歎 寺内賞揚
 - 5 大正 五年 八月 三日 大隈首相非難 内閣引受勧告
 - 6 大正 五年 八月 五日 某書翰回覧 (同封某書翰) 大隈内閣非難
 - 7 大正 五年 八月 六日 安達謙蔵政局談話回覧 寺内ノ立場 平田等画策
 - 8 大正 五年 九月 三日 政界消息開陳希望
 - 9 大正 五年一〇月 七日 組閣意見 平田東助ノ入閣ニ反対
 - 10 大正 五年一二月二八日 豊川良平ヲ顧問格ニ推薦 政局意見
- 三四五、内田良平書翰
 - 1 明治四五年 五月 一日 李容九重病叙勲謝辞
 - 2 大正 七年 一月三十一日 政党政府ニ対スル国民不信 日英同盟ニヨル対支外交失敗将来外交政策意見 林某
- 三四六、内田定槌書翰
 - 1 大正 五年一二月 二日 首相就任祝詞 欧州戦局
- 三四七、内山小二郎書翰
 - 1 大正 五年 二月一二日 露国大公接伴
- 三四八、宇都宮太郎書翰
 - 1 明治三四年 二月二八日 洋行途次挨拶
 - 2 明治三四年七月三〇日 英国ヨリ林公使請訓ニ対スル回訓ヲ求ム 秘密報告書
 - 3 明治三五年 二月 三日 日英同盟調印 暗号
 - 4 明治三五年 四月二五日 寺内訪英中止失望 英国在勤状況
 - 5 明治三六年 九月 五日 満鮮対策意見書 (明治三六・七・七稿)
 - 6 明治三六年九月二二日 英国大演習參觀 英国政変感想
 - 7 明治三六年一二月一二日 日露關係緊迫ニ際シ英国態度 軍艦購入 起債問題
 - 8 明治三七年 三月 六日 英国ニ於ケル情報露国駐在武官ノストツクホルム派遣
 - 9 明治三七年 九月一八日 令息戦傷見舞
 - 10 明治三七年一〇月一〇日 令息戦死ノ報悔状
 - 11 明治三八年 一月一二日 旅順陥落ト英国近況
 - 12 明治三八年 四月一三日 日露戦終局ニ関シ欧州列強態度
 - 13 明治三八年 四月一四日 露国戦争漫画帰朝者ニ托シ呈上
 - 14 大正 二年 一月三〇日 満州旅行所感日支親善強調ヲ批判支那政府征蒙軍行動成行袁世凱即位企図福島安正
 - 15 大正 三年一二月 七日 音問
 - 16 大正 五年 八月一〇日 北海道避暑勧誘
 - 17 大正 八年九月一九日 音問
- 三四九、和田維四郎書翰
 - 1 大正 五年 五月 四日 朝鮮滞在中ノ謝礼 久原房之助ニ支那問題ハ寺内ノ注意ヲ仰グベク注意ノコト報知
- 三五〇、別役成義書翰
 - 1 明治三三年 八月一日 ビタ一少佐負傷始末徴発馬匹補充
 - 2 明治三三年 八月二六日 宇品港破損 ビタ一少佐治療
- 三五一、渡辺 央書翰
 - 1 明治一七年 二月一五日 軍楽隊教師雇入 大山巖渡欧

- 三五二、 渡辺千秋書翰
 - 1 明治四三年 七月三一日 在郷軍人会ノ件 陛下寺内へ内諮意向 寺内帰朝後二前途決定ヲ勸告曾祢荒助危篤 山県有朋・岡市之助
 - 2 明治四四年 七月三〇日 李妃薨去葬儀等寺内配慮ノコト陛下へ言上 李恨
 - 3 明治四四年一〇月二二日 献上品 寺内参内日時報知
 - 4 明治四四年一〇月二四日 清国革命 李完用来朝行事予定 牧野伸顕
 - 5 明治四四年一二月二二日 寺内出発時見送不参詔言 陛下風気快癒
 - 6 明治四五年 一月一二日 寺内歳末下賜金拝謝ノ儀敬承
- 三五三、 柳生一義書翰
 - 1 明治四四年一二月二五日 清国事件 石本陸相慰勞 円銀一件埒アカズ在清各店活動難 对支政策確定要望
 - 2 明治四四年一二月一四日 支那共和制阻止必要 对支国是確定要望
 - 3 大正 三年 九月 九日 戦時下大蔵省・日銀協同希望 台湾討蕃終了 佐久間総督負傷快方
 - 4 大正 六年 四月一七日 会社入辞退
 - 5 大正 六年一〇月二八日 郵船入社ノ件 渋沢栄一・原田・田健二郎・児玉秀雄・内田
 - 6 大正 八年 五月二二日 新宅移転祝賀
 - 7 大正 八年 七月一九日 西原亀三ヨリ談示ノ件考究
- 三五四、 山田隆一書翰
 - 1 大正 四年 六月二二日 軍務局長就任ノ挨拶
 - 2 大正 五年 六月 九日 袁世凱死去感想 岡市之助病状
- 三五五、 山田春三書翰
 - 1 明治四三年八月三〇日 日韓合併祝詞
 - 2 明治四五年 一月 四日 賀正 清国状勢・政局前途憂慮
 - 3 大正 元年一二月一四日 後継首班二寺内不推挙・松方推挙不成功事情
 - 4 大正 三年 四月二〇日 某氏人物評 大隈重信・江木
 - 5 大正 三年六月 二日 病状報知
 - 6 大正 三年 七月 一日 議会ノ状況 政友会・政府ノ解散総選挙思惑
 - 7 大正 三年 八月二一日 政局慨歎
 - 8 大正 三年一〇月 九日 増師問題首相ト対談模様報知 防務会議陸海激論 山田ヨリ日露戦時 広島衛戍病院陸海反目回顧 陸海軍調和ノタメ俱樂部設立進言 政党談 原ノ長州 閣工作 山県・寺内擁立説論評 山本権兵衛
 - 9 大正 三年一〇月二八日 増師問題 各派動向
- 三五六、 山田忠三郎書翰
 - 1 明治三七年 七月一九日 戦陣挨拶
 - 2 大正 五年 三月二三日 予備役転入挨拶
- 三五七、 山田保永書翰
 - 1 明治三七年 四月一六日 歩兵第九旅団長就任
- 三五八、 山田 潤書翰
 - 1 大正 二年六月二六日 古銅印贈与ノ謝辞
- 三五九、 山田（中佐）書翰
 - 1 明治三八年 八月一七日 梨本宮戦病容態報知
 - 2 明治三八年 八月三〇日 梨本宮快方 戦陣近況
- 三六〇、 山県有朋書翰
 - 1 明治二七年一二月 一日 （代筆）陣中罹病 蠣缶詰送付依頼
 - 2 明治二七年一二月二〇日 罹病近況報知
 - 3 明治二七年一二月 六日 罹病・煙草謝辞 桂太郎
 - 4 明治二七年一二月二三日 来訪依頼
 - 5 明治二八年 一月 五日 面会依頼
 - 6 明治二八年 八月一〇日 福原豊功死去
 - 7 明治三三年 八月三一日 厦門事件落着後不平分子ニ注意 生田清範転勤斡旋依頼 （同封）生田書翰 清韓招聘将校ニ推挙依頼
 - 8 明治三三年一二月三〇日 桂病氣辞職止ムナシ 生田清範身上 宇佐川一正・岡部某
 - 9 明治三四年 一月二六日 海軍ト軋轢遷延ノ防務条例一段落慶賀 朝鮮事件関係清露訓令中ノ疑義質問 同件我政府態度内示希望 大島健一
 - 10 明治三四年 二月 一日 日露協商取調感謝 駐日露国公使策動 北清事変結了スルモ清韓情勢變動予測 李鴻章死去哀悼
 - 11 明治三四年 三月二四日 防禦総督ノ件ニツキ談合希望
 - 12 明治三四年 四月二六日 露国戦斗準備着手ノ模様 寺内意見ヲ求ム
 - 13 明治三四年 七月三一日 英国シーモア提督来朝 歓迎会
 - 14 明治三五年 三月二〇日 三宅八郎意見書回覧 （同封）意見書 北清事変掠奪 嫌疑現役将校宅ノ警察官ニヨル搜索非難
 - 15 明治三五年 五月一六日 児玉台湾総督書翰ノ儀ハ裁可済容喙不可能 西郷従道危篤ニツキ生前聖恩ノ可否相談 平田東助・内海忠勝

- 16 明治三五年一〇月二五日 伊藤博文還曆賀宴 病氣出席不能
- 17 明治三六年 三月二〇日 熊野九郎陳情書回覧 (ナシ) 山県明日門司行
- 18 明治三六年一〇月 二日 田村怡与造病死 後任選考要慎重
- 19 明治三六年一〇月 九日 參謀總長上奏下問ノ件 急速上申ノ要 桂太郎
- 20 明治三六年一二月二二日 山県病氣回復 露船隊仁川集結不審 寺内所見ヲ求ム
- 21 明治三六年一二月一八日 滿韓交換論力説 再考要請ノ回答案ニ対スル山県不滿繼述
開戦準備陸海軍協同協議要請児玉源太郎
- 22 明治三六年一二月二一日 (児玉源太郎共宛) 対露回答ニツキ外相ト談話ノ概要報知
大磯会合ニテ伊藤ト前途方略意見一致 閣議モ一決上奏済 寺内意見聴取希望
- 23 明治三七年 一月一四日 () 桂ト出兵問題会談ノ模様報知希望 陸海協同動作・動員
発布稽緩失機ヲ恐ル
- 24 明治三七年 一月一七日 外相ハ動員不可意見 海相同意見ニ山県不賛成
- 25 明治三七年 一月一八日 会同日程打合セ 国家多事ノ際臥床焦慮 伊藤来談一個師団
京城派出意見 山県反対
- 26 明治三七年 二月 五日 (児玉源太郎共宛) 作戰進言 露軍仁川上陸説確實ノトキハ
直ニ我五大隊ヲ護衛シ仁川ニテ露艦撃破我兵上陸ノ要力説
- 27 明治三七年 二月一八日 戦斗長期化ニ備ヘ夏軍装白地調査ノ要
- 28 明治三七年 三月 七日 平井軍医正ノ野戦病院長任命ニ異議
- 29 明治三七年 八月 四日 第一軍師団長更迭
- 30 明治三七年 八月一八日 旅順露軍降伏勸告拒否 国民軍編成急要
- 31 明治三七年 八月二二日 首脳会談出席依頼砲弾欠乏焦慮 桂太郎・小村寿太郎
- 32 明治三七年 九月一一日 第三軍彈藥糧包輸送 二八糶榴彈費消見込
- 33 明治三七年 九月二三日 第三軍ヨリ其後報道ナク憂慮 軍医補助員規則石黒忠恵ト談
合
- 34 明治三七年一〇月 八日 要塞砲弾欧州ヘ発注要請 遼陽情勢切迫 大戦斗ニ備ヘ傷兵
後送必要 露政府主戦論者優勢ニツキ要決断
- 35 明治三七年一〇月一一日 機関砲三四百挺至急買入 野戦重砲・海岸砲・野砲彈発注
製造急務
- 36 明治三七年一二月二一日 旅順攻撃停滞残懐ノ至 寺内意見求ム 第三軍伊地知參謀長
優柔不断 乃木ハ判決躊躇タダ驚愕
- 37 明治三八年 一月 八日 教育総監部改正案意見 特科独立ノ弊矯正
- 38 明治三八年 一月二〇日 井上馨ト会談 軍用手券発行ノ件別紙熟覧希望 軍服色変更
賛成
- 39 明治三八年一〇月二四日 馬券廃止ニ関シ外国人陳情書紹介 (同封) 陳情書写
- 40 明治三八年一〇月二六日 凱旋觀兵式ニ後備師団隊長出京参加ノコト一般士氣昂揚ノ
タメ費用増加スルモ決行希望大廟参拝供奉
- 41 明治三八年一二月一三日 戦後予算會議 国家大計不誤高配希望
- 42 明治三八年一二月二七日 韓国統監武官ヨリ採用ノコト首相ト協議一決希望 戦後予
算ハ百事大陸政略ヲ根拠トスベキコト主張 長谷川好道
- 43 明治三八年一二月 六日 戦後論功行賞ハ陸海司令官ヨリ実施必要 下士兵卒ヨリ着手
ハ民権論ニ傾キ君権蔑視ノ恐レアリ 東郷・大山・桂
- 44 明治三八年一二月二八日 大山・東郷等軍司令官行賞未発表理由質問 遷延ハ君徳ニ
影響 促進ヲ上奏希望
- 45 明治三九年 一月二一日 出征司令官歓迎会 乃木・河村參議官任命無異義 野津・伊
東元帥府入促進
- 46 明治三九年 二月 二日 參謀總長問題促進 岩倉具定事情聞込依頼 宇佐川一正・伊藤
博文・曾祢荒助
- 47 明治三九年 二月 四日 參謀總長任命ニ付諮詢 明日岩倉ヨリ上奏 台湾總督後任ニツ
キ陛下意向ハ奥保鞏ナルモ同人不適
- 48 明治三九年 二月二日 病氣見舞 台湾總督後任人物払底 同件會議希望 児玉源太郎
- 49 明治三九年 七月二七日 凱旋門建設檄文案送付 (同封) 同草案
- 50 明治三九年 八月二〇日 台湾總督府顧問ノ件諾否報知依頼
- 51 明治三九年 八月二二日 軍令案陸海兩者協議纏上奏・首相元帥等ヘ下問ノ件拝承 同
案伊藤ヘ相談順序 数月来軍令上行動ノ機關無之ニ付一日モ速ニ決定希望
- 52 明治三九年 八月二四日 軍令・參謀本部条例改正案所見開陳猶予希望 関東都督府顧
問問題 石塚英蔵反対論外相ヘ吹込 乃木學習院長就任大賀 奥總長ト陸軍方針熟談 滿韓
守備兵減員等略同意
- 53 明治三九年 八月三一日 国防計畫案落掌 田中義一慰勞 外相病状憂慮
- 54 明治三九年 九月一九日 林外相病氣 電車騒動鎮静大賀 後藤、勅平処遇 總督府顧
問・親補職次席ニテ可 大島健一急病 (別紙) 後藤処置 宮中顧問官ヘ昇任ニヨル待遇
上進ハ障害多シ
- 55 明治三九年 九月二四日 後藤新平待遇ニツキ相談 勅任上席不可 西園寺公望
- 56 明治三九年一二月 一日 広沢金次郎ノ件相談 予算問題難航感慨 同件ニテ山県東上
予定 滿州問題好結果期待清浦・野村・石渡・乃木

- 57 明治四〇年 一月二二日 対清政策意見首相へ差出 別書一読返却依頼
- 58 明治四〇年 二月一七日 萩鉄道布設ニツキ大岡育造ヨリ懇願取次
- 59 明治四〇年 五月一三日 公式令改正困難 第二案総理大臣連署ハ軍制根底破壊ニツキ再熟考要請
- 60 明治四〇年 六月二三日 首相談話 某件（軍令問題カ）目下恩命ナシ 機ヲ見テ上奏試ノ積リ 同件権限問題所感 宇佐川一正ノ件内報依頼
- 61 明治四〇年 八月一〇日 軍令発布遅滞憂慮 山県帰京準備 伊藤博文
- 62 明治四〇年 九月 二日 軍令問題ニツキ陛下苦慮首相モ痛心ノ模様 同件命脈断絶憂慮 只今伊藤来訪 軍令・行政区画オヨビ副署ノ件談合 山県ハ陸相副署ノ必要強調 岡沢精
- 63 明治四一年一月一五日 病氣見舞枢府顧問官人事社会党情報写送付
- 64 明治四一年 一月一五日 予算問題紛糾総辞職意向ニツキ首相へ返書要旨 元老・内閣不一致遺憾ナルモ辞職ハ遞・蔵両相ニテ止ルコト要請 寺内辞意不用 仲小路廉
- 65 明治四一年四月二一日 近況報知
- 66 明治四一年五月二八日 社会破壊主義者情況報告中ニ近衛兵姓名アルヲ注意
- 67 明治四一年七月一五日 寺内陸相留任敬賀 長谷川書翰返送（同封）長谷川好道書翰（七月七日）兵卒処分米國領事館へ通報問題 朝鮮暴徒討伐状況鷹司侍從武官へ奉答 七月中鎮定見込 伊藤統監辞表 鶴原定吉
- 68 明治四一年二月 五日 参議院条例熟読ノ積リ 定限年齢別段意見ナシ 大演習出発日 時報知希望
- 69 明治四一年一一月 六日 財政当局者戦後経営策非難 対仏露協商ヲ機ニ実業家・政党ト連携シ陸軍予算大削減ノ企画警戒 井上馨・桂太郎
- 70 明治四一年一二月六日 韓国駐在軍司令官後任選定
- 71 明治四二年 三月 六日 曾祢宛書翰草稿送付 黒木大将停年（同封）曾祢荒助宛書翰（二月二五日）行状訓戒
- 72 明治四二年五月 一日 対清談判中止憂慮対清意見書首相へ差出外相へ回覧ノモノ別冊読後海相へ限回覧依頼（同封）第二対清政策（一綴）
- 73 明治四二年 九月一〇日 検閲事務終了 奏上日時報知依頼
- 74 明治四二年一二月 二日 韓国状況切迫 内田書翰送付 杉山茂丸（同封）内田良平書翰（一一・二九）韓国政情一進會意図陳述 曾祢総監非難
- 75 明治四二年一二月一〇日 大島義昌ニ桂ト談合ノ件伝達 一進會上奏朝鮮政府却下ノ件 再上奏主意貫徹ノ要 同件内閣重視ヲ希望 統監辞表提出ニ至ルトモ対朝鮮政策変更不可
- 76 明治四二年一二月一九日 韓国状勢帝国大方針基礎醸成ノ形勢ニ推移スルヲ慶賀長岡外史
- 77 明治四三年 一月三〇日 拓殖局官制案ハ外務省ト協議肝要
- 78 明治四三年 二月二五日 母堂逝去弔詞
- 79 明治四三年四月二七日 日韓合併促進
- 80 明治四三年一二月 四日 韓国合併顛末書文章手入希望
- 81 明治四四年 二月 四日 英国王戴冠式乃木希典派遣 大山巖・奥保鞏
- 82 明治四四年 二月一七日 朝鮮総督兼務慰勞 米人著書日米必戦論参謀本部買上勸告福島安正・望月小太郎
- 83 明治四四年 二月二五日 南北朝正閏教科書問題ニツキ寺内意見感謝 同件山県意見
- 84 明治四四年 五月二九日 総督府綱紀肅正賞讃 政局前途首相談話ノ件苦慮 教育制度改革ニツキ首相ト談話 同件諮詢案撤回内決 児玉秀雄
- 85 明治四四年 六月 四日 軍隊戦斗力増加・輸送機関整備意見書送付
- 86 明治四四年 八月 一日 軍備拡充意見書進呈（ナシ） 柴田家門・二宮熊次郎
- 87 明治四四年 八月一一日 村木雅美東宮武官長更迭問題
- 88 明治四四年 八月一六日 増兵意見随伴財政意見書進呈（別紙ナシ） 国家前途痛歎侍從武官等人事 田中義一拔擢賞讃 大久保春野忠治・浜口雄幸・湯浅倉平
- 89 明治四五年 一月二日 我国対清政策英国不同意遺憾 此上ハ滿州領域内ニツキ露国ト協商シ秩序紊乱予防方針樹立ノ要
- 90 明治四五年 二月一三日 清朝倒壊 政府対清無策不満 外交政略不確定ノタメ内外圧力ニヨリ政府不安定 外相勢力非難 石本新六
- 91 明治四五年 五月三〇日 帝国軍隊編成欠点補充急務 同件ト行政整理トノ關係詳細田中ヨリ具申ノ筈
- 92 明治 年 二月一三日 招宴辞退
- 93 明治 年 三月一日 来訪依頼
- 94 明治 年 五月 九日 出発前会見希望 松方正義
- 95 明治 年七月九日 菊池郡蔵幼年学校教官ニ推挙 学習院問題徳川公ト会談（同封）菊池履歴書
- 96 明治 年 八月九日 鉄道委員会慰勞 明後日首相・内相等ト会合ノ件打合せ 井上馨
- 97 明治 年八月一八日 觀兵式不参 陪食出席
- 98 明治 年一〇月七日 学習院改正

- 99 明治 年九月一八日 在仏町田中佐報告回覧
- 100 明治 年一〇月 一〇日 本人決行ヲ急グ故 総理談話緊急発表ノ要
- 101 明治 年一〇月 一五日 横浜ガゼット抄訳送付
- 102 明治 年一二月七日 省部關係山県意見送付(ナシ) 寺内ト所見ヲ異ニシ遺憾
- 103 明治 年 一二月 一〇日 予算會議慰勞 帝国陸海軍作戰計畫修正回覧(ナシ)
- 104 明治 年一二月 三日 予算内定大賀
- 105 明治 年 月 日 山本海相ト談合 別書回覧(ナシ)
- 106 大正 元年一二月 二日 政党元老攻撃不容易 海軍部内動静懸念 政変山県関与・後継選考経緯縷述 西園寺・寺内・松方・平田・山本・桂
- 107 大正 元年一二月 三十一日 桂内閣成立後国内気分 明年議会对決予測
- 108 大正 二年 四月九日 病氣見舞
- 109 大正 二年 八月一日 乃木家再興
- 110 大正 四年 九月二〇日 井上馨死去感慨 日露問題・対支善後策ハ大隈同意スルモ内閣紛擾ニテ着手困難 失機憂慮 乃木家再興問題世評 在郷軍人会大会行事 満州問題不知大浦兼武・三浦梧楼・岡市之助・坂西利八郎
- 111 大正 五年三月二七日 人参恵贈礼言 病後近況
- 112 大正 五年 九月一二日 近況報知
- 113 大正 六年 三月一二日 芳川顯正枢府議長辞任経緯報知
- 114 大正 六年 四月一九日 内大臣更迭 平田東助
- 115 大正 六年 五月一日 総選挙好結果 対議會初志貫徹希望 枢府議長辞職希望縷述
- 116 大正 六年 五月三日 枢府議長辞表提出ヨリ留任決定経緯(同封)(1)留任命令勅語写(2)同伴寺内書簡案
- 117 大正 六年 七月二日 西園寺へ枢府議長就任勧誘ノコト報知(同封) 西園寺宛同伴書簡案
- 118 大正 七年 二月 三日 露国单独講和憤慨 シベリア出兵意見 英仏態度確定ヲマチ着手 出師名義重要 本野一郎・田中大佐
- 119 大正 年 六月二六日 (代筆) 華族制度改革意見書進呈 徳川家達
- 120 年 八月三日 朝鮮配兵ニツキ指揮官更迭ヲ急ギタシ 《原資料で閲覧》
- 三六一、山県伊三郎書翰
 - 1 明治四四年 九月 一日 陸相辞任 朝鮮総督専任喜悦
 - 2 明治四四年一二月 六日 寺内正毅上京中音問 明石元二郎京城帰着
 - 3 明治四五年 二月 六日 東拓問題議會筋工作 政党ハ選挙ヲ控ヘ政府ハ行政管理關係上氣乗薄 元田肇ニ尽力依頼 原敬・長谷場純孝
 - 4 明治四五年 七月一〇日 山根武亮帰任 朝鮮近況 陰謀事件取調 申慶均官金私消事件
 - 5 明治四五年 七月一六日 寺内夫人入院見舞
 - 6 大正 元年 八月 四日 諒闇音問
 - 7 大正 二年 一月 七日 有朋ニ寺内書簡手渡 桂ニ面会 組閣事情談話 寺内ニ累不及ヲ誇言 二宮熊次郎ハ組閣問題誤解苦慮 渡鮮弁明希望 総督府予算総理ニ呈示 新大臣ノ少壯官僚拔擢所感 下岡忠治・浜口雄幸・湯浅倉平
 - 8 大正 二年 一月一六日 地方官會議出席 地方官人物欠乏ニヨリ政友会ニ対抗困難慨嘆 首相官邸辞去ニ際シ桂ニ官邸殺風景ヲ揶揄 トロール船取締ニツキ遞相海相意見 東拓移民ニツキ地方長官ニ要望
 - 9 大正 二年 八月一三日 桂病状快方同慶 朝鮮近況報知
 - 10 大正 二年 八月二三日 朝鮮総督府各部行政管理案協議 裁判所縮少ニ倉富勇三郎反 対 児玉秀雄
 - 11 大正 二年 九月一七日 司法部改革 倉富勇三郎ト協議不纏 倉富上京ニツキ聞取依頼
 - 12 大正 二年一二月 三日 寺内上京後近況 官制改革案近日送付
 - 13 大正 三年 一月 九日 山根来訪 東拓總裁任免問題東京模様伝承概嘆
 - 14 大正 三年 一月一二日 山県出京シ東拓問題意見上申希望 管内平穩 郡廃合問題 宇佐川一正
 - 15 大正 三年 二月一二日 シーメンス事件廢稅運動憂慮朝鮮総督府阿片専売計畫ニツキ李伯ト談話内容報知
 - 16 大正 三年 三月二六日 阿片専売計畫ニ李伯反对 寺内意見ニヨリ暫時見合 政変後健全内閣期待 国分象太郎
 - 17 大正 三年 三月三〇日 内閣更迭ニヨリ総督府制実施支障憂慮
 - 18 大正 三年 六月二三日 上京途中模様 山県有朋近況 東京政海陰謀 議會出席 大隈演説批評 博覽会模様
 - 19 大正 三年 七月 三日 内閣前途困難 コールブラン会社設立ノ件ニテ大隈首相ヨリ召喚會談模様報知 伊藤博文
 - 20 大正 三年七月一四日 東京出發萩行
 - 21 大正 三年 七月二二日 萩ノ近況
 - 22 大正 三年 七月二七日 子供病氣ノ為帰任延引
 - 23 大正 三年一〇月 一日 音問
 - 24 大正 三年一二月二四日 政局風雲急 増師問題解散必至 政府・政友会共ニ勝利自信

- 自分上京ヲ新聞中傷 寺内へ及累恐ル 山県有朋
- 25 大正 四年 一月一七日 大浦内相ニ轉ジ選挙活動活発化 村田保・馬越恭平・菊池武徳等内相訪問目撃 大石脱党理由ハ内相トノ不和 加藤悪評 山県有朋人參効能賞讃 三浦梧楼
 - 26 大正 四年 四月 八日 寺内上京後総督府近況 市場税問題釜山等関係者異議陳情 山根代議土着城
 - 27 大正 四年 五月 五日 京城近況 対支談判慰勞 荒井賢太郎
 - 28 大正 四年 五月一四日 家兄病氣見舞謝辞
 - 29 大正 四年 七月二一日 閑院宮渡鮮準備 東拓營業狀況村田理事ヨリ水町袈裟六ニ説明 病兄見舞歸郷賜暇願
 - 30 大正 四年 八月 五日 病氣近況 歸任延期願
 - 31 大正 五年 一月 一日 家兄危篤ニツキ休暇願
 - 32 大正 五年 二月二八日 山県有朋病狀東拓補給金案尽力スルモ不成立 政府不誠意慨歎
 - 33 大正 五年 三月一一日 病氣歸任延期願 政海昨今平穩 児玉秀雄・山県有朋
 - 34 大正 五年 三月二〇日 道長官更迭了承首相ト面談対支政策漠然ニ一驚山県有朋伝言日露親善端緒祝賀 児玉秀雄
 - 35 大正 五年 四月二三日 山県病狀 間島問題早期解決首相ニ進言 參謀總長・平田東助ト面談 立花小一郎
 - 36 大正 五年 五月 三日 山県有朋病狀 間島問題外相ト面談 朝銀小額支払手形發行ニツキ大蔵折衝不進捗 政府ノ実業家歡心獲得專念・国鉄半民化計画等經濟政策非難 鐵道局官制改正紛糾
 - 37 大正 五年 五月一一日 山県有朋病狀自分地方官會議後歸任
 - 38 大正 五年 八月 二日 朝鮮近況 水害復旧會議
 - 39 大正 五年 八月二五日 總督府人事閑屋学務局長・小原忠清南道知事交換支障ニツキ伺 (同封) 寺内回答案
 - 40 大正 五年一〇月一五日 寺内組閣祝詞 長谷川新總督内定賛意 今後施政寺内意見伺ノタメ宇佐美勝夫派遣
 - 41 大正 五年一〇月二六日 竹屋春光首相秘書官ニ任命鞭撻依頼
 - 42 大正 五年一二月一六日 長谷川新總督着任後景況 旧知ノ内鮮人等總督ニ接近 種々風評慨歎 取引所設置問題前途要警戒 趙重応
 - 43 大正 六年 七月三一日 滿鮮鐵道統一成立
- 三六二 勝書翰
- 1 大正 八年 一月一〇日 一部ノ者思想狀態報告ノタメ參上希望
- 三六三、山口素臣書翰
- 1 明治三三年九月二三日 (桂太郎共宛) 北京近況 訓令了解困難外国將官続々退去 我國ノミ師団折半凱旋・司令部残留ハ不得策 大量戰利銀貨送出
 - 2 明治三三年一〇月一八日 李鴻章入京會談開始 有力外交官派遣希望 我談判態度意見 宇佐川一正・ワルデルゼー
 - 3 明治三四年 一月 九日 勅語感激 在北京各国軍交流問題 戰利品帝室へ献納
 - 4 明治三四年 八月一四日 北清事變 戰利品処置ニ付總務長官へ呈書
 - 5 明治三七年 二月二八日 (児玉源太郎共宛) 第五師団出動第二期作戰廻シ不満
 - 6 明治三七年 三月 八日 第五師団情況具申ノタメ參謀長上京
 - 7 明治三七年 三月二三日 大将昇進・參議官任命礼言
- 三六四、山川健次郎書翰
- 1 大正 四年 四月 七日 北米毛皮獸養殖調査費總督府ヨリ補助懇請
- 三六五、山本権兵衛書翰
- 1 明治三五年一〇月一二日 在京城野津少佐電報 材木露人横取事件政府へ出兵要請ハ遺憾 在清韓將校戒飭ノ要
- 三六六、山本延身書翰
- 1 明治三六年 二月二八日 北京駐屯歩兵隊將校宿舍集会所焼失詔言 (同封) 同伴詳報
- 三六七、山本悌二郎書翰
- 1 明治三一年 七月二三日 文相ノ幼年学校文部省移管説ニ反対
- 三六八、山根一貫書翰
- 1 明治三六年 五月一四日 殿下巴里到着 ベルダン氏宅ニ宿泊
 - 2 明治三六年一〇月二〇日 殿下滞仏中修学方針
 - 3 大正 三年 八月二七日 白井二郎入院中世話礼状
 - 4 大正 四年 八月一一日 皇太子近況報告
- 三六九、山根武亮書翰
- 1 明治一八年一一月 七日 独国留学狀況
 - 2 明治三六年一一月二二日 鉄良等大演習參觀歸国 北京公使館付武官人事 清國民対露感情 立花小一郎・青木
 - 3 明治三六年一二月 六日 鉄良等大演習參觀滞日中世話礼言 山根歸国希望 (同封) 徳宗上諭 (邦訳)

- 4 明治三七年 三月二五日 朝鮮近況 宇佐川一正
- 5 明治四四年 八月三一日 寺内朝鮮総督専任挨拶
- 6 明治四四年 十一月一〇日 鴨緑江橋竣工祝詞 南清騒乱
- 7 大正 三年 八月 七日 揮毫ノ謝礼
- 8 大正 四年 五月 一一日 北京着 我要求第五号削除受入際ノ支那新聞表現感歎
- 9 大正 四年 九月 二五日 乃木家再興尽力礼言
- 三七〇、安川敬一郎書翰
 - 1 明治四五年 四月 二〇日 朝鮮金鉞経営許可ノ謝辞
- 三七一、安永義章書翰
 - 1 明治一八年 八月 二〇日 英国到着 兵器工場見学
- 三七二、依田広太郎書翰
 - 1 明治三三年 一〇月 二九日 小倉聯隊赴任
 - 2 明治三三年 一二月 五日 小倉連隊疾病者多キコト遺憾改善努力 夜間演習計画 新兵教育抱負 (同封)
 - 1 新兵教育担任官ノ組織及其任務
 - 2 新兵教育ニ関スル訓示
 - 3 将校教育方針 (活版)
 - 3 明治三九年 一〇月 三日 音問 検閲完了
 - 4 明治四〇年 八月 二〇日 渡韓後近況 江華島事件死傷者多数遺憾
- 三七三、吉田源之助書翰
 - 1 明治三五年 九月 二九日 琵琶湖開鑿意見贈呈 (同封) 内相・衆院議長宛 陳情書・意見書写 (活版)
- 三七四、吉田 茂書翰
 - 1 明治四〇年 六月 七日 寺内ノ奉天慈善事業ヘノ寄附金ニ対スル超爾選礼状同封 (同封) 超爾選礼状 同善堂領収書
 - 2 明治四三年 一二月 二四日 鴨緑江流木処置取極
 - 3 明治四四年 八月 七日 鴨緑江流木公司技師引見依頼
 - 4 明治四四年 八月 二三日 鴨緑江流木公司経営現状改革意見縷述 寺内ヨリ村田理事長ニ説諭依頼
 - 5 大正 三年 一二月 三日 漂流木整理問題処置 水田事業 大谷光瑞巡錫 中村雄二郎・母集院彦吉・村井吉兵衛
 - 6 大正 四年 八月 一〇日 張作霖・張元奇ニ寺内訪問勸説経過 袁世凱
 - 7 大正 四年 一二月 三〇日 面会依頼
- 三七五、吉野 某書翰
 - 1 大正 元年 八月 四日 天皇崩御 朝鮮各地奉悼状況 天機奉伺延引・大神宮祈願不実行ニツキ京城民長非難
- 三七六、吉武繁次書翰
 - 1 明治三七年 一〇月 二三日 第四築城団長拝命 大連湾築城進捗
- 三七七、由比光衛書翰
 - 1 明治三四年 二月 九日 北京ヨリ挨拶 上原勇作
 - 2 大正 八年 八月 一日 青島守備軍司令官転補挨拶
- 三七八、頭本元貞書翰
 - 1 大正 四年 一〇月 二一日 渋沢栄一ニ随行渡米ニツキ雑誌発行担当辞退
- 二七九、釈 宗演書翰
 - 1 大正 五年 四月 二六日 人参恵贈礼状
- 三八〇、差出人不明書翰
 - 1 明治一八年 六月 二六日 陸軍近況・関係者動静報知 大高阪正元
 - 2 明治二九年 二月 一四日 京城事件詳報
 - 3 大正 二年 月 日 桂病状発表後政界動向 新党成行 三浦梧楼
 - 4 大正 六年 四月 一三日 台湾土木汚職報告 安東貞美
 - 5 大正 六年 五月 一日 (電報) 支那参戦ノ議 段祺瑞
 - 6 明治三七年 三月 三一日 土屋喜之助書簡
- (朝鮮中国人書翰)
- 三八一、朴重陽書翰
 - 1 大正 三年 七月 二日 忠清南道郡守會議 地方末端行政意見
 - 2 大正 三年 七月 四日 鎭鎮譴責寛大処理感謝 市街税施行再考意見
 - 3 大正 八年 四月 一一日 騷擾各地蔓延 軍隊再出動 朝鮮人道知事不活発遺憾 大邸有力者自制団組織 (同封)
 - 1 自制団規約・人名簿
 - 2 朴重陽諭書 朝鮮独立不可能説諭
 - 4 大正 八年 四月 二二日 騷擾事件後慶尚北道情况 郡吏員活動不熱心 内地ト比較シ慨歎 宇佐美勝夫
 - 5 大正 八年 五月 一〇日 騷擾事件後ノ地方勸業方針意見 小原農商工部長官談話反駁 (同封) 朝鮮民報切抜

- 三八二、 段芝貴書翰
 - 1 大正 四年 九月三〇日 音問
 - 2 大正 五年 月 日 画幅贈呈 (同封) 寺内礼状案
- 三八三、 袁世凱書翰
 - 1 明治三六年十一月 日 清国武官大演習參觀謝辞 三一年式野山砲取扱教授ノタメ下士官派遣依頼
 - 2 明治 年 五月 七日 速射砲購入教官聘用挨拶
 - 3 一月 七日 名画惠与謝辞 青木宣純
 - 4 五月二〇日 津田大尉派遣謝辞
- 三八四、 喀喇沁王書翰
 - 1 大正 三年 月 日 日本参戦挨拶
- 三八五、 金九河書翰
 - 1 大正 六年一〇月二〇日 金員拝受
- 三八六、 金允植書翰
 - 1 大正 二年十一月 七日 賜金・病氣見舞謝辞
 - 2 大正 五年 六月二六日 元帥昇進祝詞
- 三八七、 高源植書翰
 - 1 大正 五年十一月一九日 寺内首相就任祝詞
- 三八八、 王化成書翰
 - 1 明治四四年 九月二五日 斎藤大佐二伝言ノ件世話依頼
 - 2 明治四四年一二月一二日 大島都督欧州ヨリ帰朝 各地革命軍騒動 財政欠乏 王暫定月給五十元
 - 3 明治四五年 三月 七日 清国騒乱痛憤
 - 4 大正 四年 二月一〇日 金員受領 上田恭輔
 - 5 大正 四年 三月一八日 清朝回復策 王化成希望 肅親王・袁世凱
- 三八九、 李軫鎬書翰
 - 1 大正 八年 四月二三日 騷擾終熄安心ノ域ニ至ラズ 全羅北道有志自制会組織 (同封) 同会趣意書・規約
- 三九〇、 李載完書翰
 - 1 明治四四年 月 日 贈品謝辞
- 三九一、 李完用書翰
 - 1 明治四四年 八月三一日 寺内朝鮮総督専任祝賀
 - 2 明治四五年 二月一〇日 厚遇謝辞
 - 3 明治 年一二月三〇日 贈品答礼
 - 4 大正 元年 八月一五日 修善寺入湯
 - 5 大正 八年 九月 四日 趙重応死去寵遇謝辞
- 三九二、 李容翊書翰
 - 1 明治三八年 三月二七日 日本軍勝利ノ祝賀
 - 2 明治三八年 三月二九日 近況報知
- 三九三、 良 弼書翰
 - 1 明治年月日留学生胡学紳釈放再願
- 三九四、 梁士詒書翰
 - 1 大正 年一〇月一一日 劉展超派遣
 - 2 大正 年十一月三〇日 劉展超引見謝辞
- 三九五、 劉展超書翰
 - 1 大正 七年十一月三〇日 引見謝辞
- 三九六、 錢 = 書翰
 - 1 大正 四年十一月 五日 朝鮮文化發達頌贊
 - 2 大正 五年一二月一八日 寺内首相就任祝詞 鴨緑江採木公司組織改革意見
- 三九七、 錫 良書翰
 - 1 明治三六年 月 日 羅道等大演習見学ノ謝辞 松浦少佐帰国 (付) 邦訳
- 三九八、 肅親王書翰
 - 1 大正 四年 月 日 袁帝制運動非難 滿蒙挙事支持要請 川島浪速
 - 2 大正 五年 六月 九日 清朝復興助力要請 内田良平
- 三九九、 鄭永昌書翰
 - 1 明治三四年 一月一九日 寺内在津中厚情謝辞
- 四〇〇、 鉄 良書翰
 - 1 明治四一年一一月 日 光緒帝西太后崩御 士官学校留学生優遇謝辞
 - 2 明治 年 四月二三日 病氣見舞謝辞
- 四〇一、 唐繼堯書翰
 - 1 大正 八年 一月二四日 音問 大作理三郎死去
- 四〇二、 陶 彬書翰
 - 1 大正 四年一一月 日 朝鮮共進会招待感謝
- 四〇三、 陶森甲書翰

- 1 明治三五年 九月一九日 日本大演習及内地見学依頼
- 四〇四、張作霖書翰
 - 1 大正 四年一〇月二九日 朝鮮見学謝辞
- 四〇五、張之洞書翰
 - 1 明治三六年 月 日 大演習見学ノ礼状
- 四〇六、超重応書翰
 - 1 明治四三年一二月三〇日 年末挨拶
 - 2 明治四四年 月一二日 贈品謝辞
 - 3 大正 二年一二月二一日 音問
 - 4 大正 五年 五月二〇日 寺内総督在任中施政礼讃
 - 5 大正 五年一二月二〇日 病氣見舞謝辞
- 四〇七、余聯玩書翰
 - 1 明治 年 四月一一日 音問

● 寺内正毅書翰案

- 四〇八、明石元二郎宛
 - 1 大正 年 月 日 (電報) 現政府擁護
- 四〇九、原 敬宛
 - 1 大正 八年 四月 日 中村関東都督辞任ニ際シ同人推薦事情陳述 辞任後勅選議員復職懇請
- 四一〇、長谷川好道宛
 - 1 大正 八年 四月一二日 三一騷擾善後策意見 (同封) 寺内・李完用往復書翰
- 四一一、福原豊功宛
 - 1 明治二八年 月 日 田中大尉ノコト目下上申中第三師団追送品
- 四一二、石本新六宛
 - 1 明治四五年 三月二七日 (電報) 辞職同意 後任ハ山県ニ相談ノコト
- 四一三、松方正義宛
 - 1 大正 七年 九月 八日 病氣首相辞任意志報知
- 四一四、中村是公宛
 - 1 明治四一年 九月 四日 王化成援助依頼 (月額400円支給)
- 四一五、二宮熊次郎宛
 - 1 大正 二年 七月一四日 北鮮視察 桂重病憂慮 桐花学会激励 先帝一年祭ニテ寺内上京予定 山県有朋・都筑馨六
 - 2 大正 四年 三月一三日 青島交代兵問題ニ関シ加藤外相非難 時勢慨歎 山県・平田・都筑
 - 3 大正 年一一月二八日 上山満之進書翰回送 (同封) 上山満之進書翰林野弘下ノ件
- 四一六、岡市之助宛
 - 1 明治四五年 三月 日 (電報) 上原宛電報内容報知 後継陸相ニ推薦
 - 2 明治四五年 三月二六日 () 石本ノ軍事参議官入適當 陸相後任上原適當 参謀次長ニ長岡外史ヲ希望 両者推薦理由
 - 3 明治四五年 三月二七日 () 陸相後任山県元帥へ相談依頼
 - 4 明治四五年 三月二七日 () 石本宛返電内容報知 辞任同意 後任山県へ相談勧告
 - 5 大正 二年 五月 一日 () 官制改革問題 強硬反対ハ増師実現ニ不得策 岡ノ辞意撤回要請 山本権兵衛
- 四一七、大隈重信宛
 - 1 大正 三年 九月 七日 (電報) 朝鮮人心鎮静ノタメ暫時寺内上京不可 山県伊三郎・荒井賢太郎
 - 2 大正 三年 九月 九日 () 上京予定報知
- 四一八、大島健一宛
 - 1 明治三〇年 一月 八日 寿一入隊世話礼言
- 四一九、西園寺公望宛
 - 1 大正 七年 九月 八日 病痾桂冠ノ場合後事委嘱
- 四二〇、曾祢荒助宛
 - 1 明治四三年 月 日 俳句
- 四二一、杉山茂丸宛
 - 1 大正 四年 七月三一日 (電報) 先年ノ履轍回避 大礼マデ大隈ニ委任得策 山県有朋
 - 2 大正 四年 月 日 () 日露同盟尚早 日支同盟モ要熟考袁ニ大勢了知セシメ我地步確立必要窮極目標アジア制覇
 - 3 大正 年九月二四日 曾テ惠贈ノ佩刀児玉神社へ奉納
- 四二二、田中義一宛
 - 1 大正 二年 二月一三日 (電報) 政変ト支那革命関係者関連 孫文来遊拒止必要
 - 2 大正 四年 四月一〇日 () 日露協約交渉 鉄道ハルピンマデ要求必要 対支問題田中意見危惧 杉山茂丸

3 大正 四年 月 日 () 参謀総長・台湾総督人事安東貞美・二戸兵衛・大谷喜久蔵・山
県有朋・奥保量・大山巖・大隈重信

- 四二三、上原勇作宛
 - 1 大正 元年一二月 三日 (電報) 尽力同情
- 四二四、喀刺泌王宛
 - 1 大正 五年一二月 二五日 首相就任祝詞返礼
- 四二五、李完用宛
 - 1 大正 八年 八月二八日 趙重応死去悔言
- 四二六、宛先不明
 - 1 大正 五年 月 日 (電報) 袁世凱不幸ハ我対支方針転回ノ好機 復辟論利用
 - 2 大正 八年 七月 八日 日本組合基督教会ノ朝鮮布教ニツキ庇援依頼
 - 3 大正 八年 月 日 米国宣教師同化政策ニ馳背 三一事件ニ鑑ミ日本基督教会ニ一層伝道努力期待
- 第三者間書翰
 - 四二七、惠美孝三書翰
 - 1 大正 五年 八月 三日 (臼井哲夫宛) 大隈重信態度非難
 - 四二八、林 権助書翰
 - 1 大正 五年一二月 二三日 (本野一郎宛) 支那政局報知 段・孫軋轢 国民党態度 段新党樹立計画風聞 地方將軍・官僚糾合 徐世昌・唐紹儀
 - 四二九、藤井寛太郎書翰
 - 1 大正 八年 五月一二日 (池辺竜一宛) 朝鮮騷擾意見書送付 (同封) 朝鮮独立運動ニ就テ 財政独立不可 風俗急激改変不可 官吏俸給内鮮人区别廃止
 - 四三〇、土倉五郎書翰
 - 1 明治三七年 二月一三日 (曾祢荒助宛) 壮丁募集シ軍務協力・殖民事業計画 (同封) 寺内宛請願書
 - 四三一、大城戸宗重書翰
 - 1 明治 年一二月 五日 (児玉秀雄宛) 断簡
 - 四三二、山田方谷書翰
 - 1 明治 七年 三月 六日 (堀周平宛) 佐賀ノ乱ニツキ出馬見合同意 銅山引渡ノ件
 - 四三三、山県有朋書翰
 - 1 明治二九年 二月二六日 (岡沢精宛) 児玉源太郎療養中ノ次官事務取扱
 - 四三四、徐樹錚書翰
 - 1 大正 八年 四月 一日 (山県有朋宛) 日本漢学復興意見
 - 四三五、陸宗輿書翰
 - 1 大正 六年 八月 九日 (西原亀三宛) 涯業銀行創立財政部案 分行設立 金票発行 西原二三銀行専務理事派遣要請 木村・蒔原

● 書翰の部B

- 四三六、邦人書翰
 - 1 阿武素行 八通
 - 2 阿武二郎 一通
 - 3 阿部貞次郎 一通
 - 4 赤松連城 一通
 - 5 天野御民 一通
 - 6 安藤某 一通
 - 7 新井晴簡 一通
 - 8 有地品之丞 二通
 - 9 第一師団司令部将校 一通
 - 10 江木衷 一通
 - 11 江藤哲蔵 一通
 - 12 江藤鋪 一通
 - 13 後藤瑞巖 一通
 - 14 花房義質 一通
 - 15 半沢玉城 一通
 - 16 長谷川貞雄 五通
 - 17 畑良太郎 一通
 - 18 波多野敬直 一通
 - 19 波多野毅 一二通
 - 20 蜂須賀茂韶 二通
 - 21 服部一三 六通
 - 22 早川竜介 一通

- 23 林市藏 一通
- 24 林太郎 二通
- 25 日置黙仙 四通
- 26 平岡鎮太郎 一通
- 27 広瀬正徳 一通
- 28 肥田程三郎 一通
- 29 土方久元 一〇通
- 30 本田道純 一通
- 31 本間臨風 一通
- 32 堀尾貫務 一通
- 33 堀内文次郎 二通
- 34 星野庄三郎 一通
- 35 細川潤次郎 一通
- 36 穂積重遠 一通
- 37 福羽美静 一通
- 38 福田雅太郎 二通
- 39 福島太明 一通
- 40 船越衛 二通
- 41 船越光之丞 一通
- 42 古莊一雄 二通
- 43 藤村重忠 一通
- 44 藤田和之 一通
- 45 仏国駐在大使館武官 一通
- 46 飯田俊助 一通
- 47 池田正介 二通
- 48 生田清範 一通
- 49 今橋知勝 一通
- 50 井上馨 五通
- 51 井上九峰 一通
- 52 伊瀬知好成 一通
- 53 石黒久賀子 一通
- 54 石井忠利 二通
- 55 石渡敏一 一通
- 56 伊崎良熙 九通
- 57 岩倉具定 二通
- 58 岩村団次郎 一通
- 59 樺山資紀 一通
- 60 香川富太郎 一通
- 61 香川輝 一通
- 62 海江田信義 二通
- 63 神谷卓男 一通
- 64 上利芳三 一通
- 65 神田節三 一通
- 66 神野金之助 一通
- 67 兼崎茂樹 一通
- 68 加瀬倭武 一通
- 69 加藤正義 七通
- 70 加藤豊三郎 一通
- 71 楫取三郎 一通
- 72 桂真澄 一通
- 73 河井松之介 一通
- 74 河上謹一 一通
- 75 川上善兵衛 一通
- 76 河村五一 一通
- 77 河村扶桑 一通
- 78 川村重直 一通
- 79 川村純義 一通
- 80 河村讓三郎 一通
- 81 河西健次 二通
- 82 川崎義門 一通
- 83 香渡範三郎 一通
- 84 賢住 一通
- 85 木戸孝正 一通
- 86 菊地主殿 一通

- 87 木村英俊 一通
- 88 木村元雄 一通
- 89 木下重太郎 一通
- 90 北畠治房 一通
- 91 北垣国道 二通
- 92 北野元峰 四通
- 93 小早川四郎 一通
- 94 児玉源之丞 一通
- 95 児玉さわ子 一通
- 96 児玉少介 二通
- 97 小池正文 一通
- 98 国分三亥 一通
- 99 国司伍七 一通
- 100 小村欣一 一通
- 101 小坂千尋 一通
- 102 小島好向 一通
- 103 河内信朝 一通
- 104 工藤壮平 二通
- 105 隈部潜 二通
- 106 隈元政次 二通
- 107 久野廉 一通
- 108 草生政恒 一通
- 109 前田隆礼 一通
- 110 牧野清人 一通
- 111 牧瀬五一郎 一通
- 112 丸山作楽 二通
- 113 股野琢 三通
- 114 松方正作 一通
- 115 松本鼎 四通
- 116 松本和 一通
- 117 松本隆治 二通
- 118 松本順 一通
- 119 松村務本 三通
- 120 松村雄之進 二通
- 121 松尾吉統 一通
- 122 松下軍治 一通
- 123 松浦厚 一通
- 124 松浦寛威 一通
- 125 壬生基義 一通
- 126 三卷弘義 二通
- 127 南清 一通
- 128 三浦謹之助 三通
- 129 三浦弥五郎 一通
- 130 三浦芳介 一通
- 131 三好重臣 二通
- 132 毛利五郎 一通
- 133 毛利元昭 三通
- 134 毛利元忠 二通
- 135 持地六三郎 一通
- 136 無光王寺 一通
- 137 村木雅美 一通
- 138 村田惇 一通
- 139 牟田啓九郎 一通
- 140 長岡春一 一通
- 141 永田秀次郎 一通
- 142 永山元彦 一通
- 143 内藤正明 一通
- 144 中原涉 一通
- 145 中村覚 一通
- 146 中村芳治 二通
- 147 中野能介 一通
- 148 中岡熙 一通
- 149 中山寛六郎 一通
- 150 中島丹 二通

- 151 西川虎次郎 二通
- 152 丹羽剛 一通
- 153 野村益三 二通
- 154 野村靖 一〇通
- 155 大庭景陽 一通
- 156 大館集作 一通
- 157 大久保到 一通
- 158 大蔵公望 一通
- 159 大森鐘一 一通
- 160 大村德敏 一通
- 161 大野太衛 一通
- 162 大野豊四 一通
- 163 大沢月峰 一通
- 164 大多和新輔 一通
- 165 大内青巒 一通
- 166 大山綱介 三通
- 167 小畑蕃 一通
- 168 小田耕岳 一通
- 169 小川政孝 一通
- 170 岡邨圭三 一通
- 171 岡村静彦 二通
- 172 奥村元佶 一通
- 173 恩田鉄弥 一通
- 174 佐川耕作 一通
- 175 阪元熙 一通
- 176 三宮義胤 一通
- 177 佐々木安五郎 一通
- 178 佐藤鋼次郎 一通
- 179 瀬名義利 二通
- 180 斯波淳六郎 一通
- 181 下岡忠治 一通
- 182 下条正雄 四通
- 183 品川弥二郎 三通
- 184 白井二郎 一通
- 185 穴戸三 一通
- 186 穴戸隼太 一通
- 187 失明軍人講習員 一同 一通
- 188 杉孫七郎 一六通
- 189 杉村虎一 一通
- 190 周布公平 一通
- 191 須谷武義 一通
- 192 鈴木隆 一通
- 193 勝田四方蔵 一通
- 194 首藤多喜馬 一通
- 195 退耕庵祐道 一通
- 196 高橋由之 一通
- 197 高島張輔 一通
- 198 高杉春太郎 一通
- 199 高杉政子 四通
- 200 高山公通 一通
- 201 玉木正之 三通
- 202 谷干城 一通
- 203 橘周太 一通
- 204 寺島秋介 一通
- 205 塚田清市 一通
- 206 鶴見祐輔 一通
- 207 土屋光春 一通
- 208 徳川家達 五通
- 209 友安治延 一通
- 210 豊崎 (大尉) 一通
- 211 上田有沢 二通
- 212 上野季三郎 一通
- 213 宇賀厚彦 一通
- 214 鵜飼末吉 一通

- 215 宇多田正輔 一通
- 216 内田一心 二通
- 217 内田嘉吉 一通
- 218 内野辰次郎 一通
- 219 渡辺章 四通
- 220 渡辺融 一通
- 221 渡敬行 一通
- 222 山田三良 一通
- 223 山口県平川村民 一通
- 224 山本正五郎 一通
- 225 山中信義 二通
- 226 山本信行 一通
- 227 山中次郎 一通
- 228 矢野文雄 一通
- 229 安村範雄 一通
- 230 横道復生 一通
- 231 吉田庫三 二通
- 232 吉岡某 一通
- 233 芳松知輔 四通
- 234 吉見精 一通
- 235 吉村八十三 三通
- 236 湯本武比古 一通
- 237 湯村行作 一通
- 238 禅林寺亮巖 二通
- 239 差出人不明 一一通
- 四三七、欧米人書翰
 - 1 Angot, A 二通
 - 2 Canet, G 五通
 - 3 Courbebaine, H 一通
 - 4 Crombailier 一通
 - 5 Barre 二通
 - 6 Berthaut, M 九通
 - 7 Bertin 六通
 - 8 Billet, H 三通
 - 9 Boissonade 一通
 - 10 Bonenaie 一通
 - 11 Brunet 二通
 - 12 Burnardiston 一通
 - 13 Davis 一通
 - 14 Deffis, S 一通
 - 15 De Gerniny 一通
 - 16 De Negrie 一通
 - 17 Deport, A 一通
 - 18 De Schickler, F 一通
 - 19 De Schwarzkoppen 一通
 - 20 De Selliers 四通
 - 21 Descharmes, L 二通
 - 22 De Villaret 三通
 - 23 D'Ollone 一通
 - 24 Du Party de Clan 一通
 - 25 Durassie 一通
 - 26 Dury 一通
 - 27 Eleurac, T 一通
 - 28 Faille 一通
 - 29 Faure, A 一通
 - 30 Forestier 一通
 - 31 Fresse, 一通
 - 32 Friederinne 二通
 - 33 Geroie, G 一通
 - 34 Gervais 二通
 - 35 Gueisa, A 一通
 - 36 Guhler 一通
 - 37 Hohenzollern, Prince de Charles 一通
 - 38 Hendrior 一通

- 39 Jourdan, A 二通
- 40 Kaszutski, V 一通
- 41 Kreitmann 一通
- 42 Lebon, G 二通
- 43 Lefevre, Y 一通
- 44 Leleu, A 一通
- 45 Lileeff 一通
- 46 Maccronard 一通
- 47 MacDonald 一通
- 48 Marchal, M 一通
- 49 Marchand 一通
- 50 Mearnat 一通
- 51 Millet 四通
- 52 Monnier 一通
- 53 Monthaye, E 一通
- 54 Mornat 一通
- 55 Munster 一通
- 56 Orcel 一通
- 57 Parent, S 一通
- 58 Penet 一通
- 59 Percin 一通
- 60 Prioux, H 一通
- 61 Rothwiller 一通
- 62 Schellendorff 一通
- 63 Staoff, A 一通
- 64 Staupt 一通
- 65 Stead, A 一通
- 66 Stone, T. E 一通
- 67 Sutz 三通
- 68 Tappenheim, Comte 一通
- 69 Tivenche 一通
- 69A Travert 一通
- 70 Trombau 一通
- 71 Zeumann, A 一通
- 72 Vieillard 一通
- 73 — — 二通

書類の部

- 書類の部

- 四三八、北清事変

- 1 参謀本部次長寺内中将列国指揮官ト協議顛末書類（内閣・参謀本部罫紙・蒟蒻版）一綴
 - (イ) 山県首相訓令 明治三三年七月一二日
 - (ロ) 寺内参謀次長復命書 明治三三年八月四日
 - (ハ) 天津攻略後ニ於ケル作戰計画案 明治三三年七月二一日
 - (ニ) 天津以北ニ於ケル白河ノ運送計画案 明治三三年七月二六日起案
 - (ホ) 北京占領後ニ於ケル後方勤務
 - (ヘ) 会見筆記（アレキシーフ中将他トノ会見記録）
- 2 北清増兵決定ニ伴フ列国司令官トノ協議ノタメ参謀次長派遣ノ件 明治三三年（墨書）一枚
- 3 寺内正毅覚書 北清出兵ニ関スル閣議決定ノ首相口演 明治三三年六月（墨書）一枚
- 4 北清へ我軍出兵ニ関スル閣議決定写 明治三三年六月二五日（参謀本部罫紙・墨書）一枚
- 5 寺内正毅覚書 北清増兵ノ閣議決定ニ関シ出兵準備覚 明治三三年六月（赤鉛筆）一枚
- 6 一又ハ二個師団北清出兵ニ関スル閣議決定 明治三三年七月（墨書）巻紙一枚
- 7 児玉源太郎奏聞書案 陸軍将校ノ北清事変時ノ宝物掠奪一件 明治三三年（墨書）一枚

- 四三九、朝鮮関係

- 1 某意見書 朝鮮対策（北清事変当時力） 明治三三年一月一一日（大蔵省罫紙・墨書）一枚

- 2 白頭山未来記 滿鮮經略 明治三四年八月一〇日 (謄写版) 一綴
- 3 某覚書 朝鮮施政方針 (韓国駐劄軍司令部罫紙・鉛筆) 一枚
- 4 山田三良 併合後ニ於ケル韓国人ノ国籍問題 唯外国ニ対シ日本国籍ヲ取得セシニ過ギズ内国ニ於ケル差別ハ別問題 明治四三年七月一五日 (墨書) 一綴
- 5 合併後韓半島統治ト帝国憲法トノ關係 (菟菟版・陸軍罫紙) 一綴
- 6 寺内正毅覚書 總督府予算費目列举 大正元年 (墨書・赤鉛筆) 二枚
- 7 寺内正毅訓示案 朝鮮總督府行財政・交通・産業・教育問題 大正元年 (墨書) 一枚
- 8 寺内朝鮮總督訓示案 朝鮮地方施政心得 森林保護 墓地規則実行 道路修築賦役 勤儉奨励 大正元年 (墨書) 一枚
- 9 道長官会合ノ際寺内正毅口演草稿 風教問題 墓地規則施行 爆発物取締 自作農保護 結社觀察 大正元年 (墨書) 一枚
- 10 寺内正毅訓示案 朝鮮總督府諸施設整備關係等々 大正元年七月一八日 (青鉛筆) 一枚
- 11 石塚英蔵覚書 自作農保全 大正元年 (鉛筆) 一枚
- 12 阿部充家電報綴 兎玉秀雄宛 寺内上京中諸要人ト会谈模様 大正三年九月 (墨書) 一綴
- 13 甲山鉦山關係 (墨一書・タイプ) 二通綴込
 - (イ) 小松緑宛コールブラン書翰 大正三年四月二二日 (訳文共)
 - (ロ) 兎玉秀雄宛小松緑書翰 大正三年四月二六日
- 14 李ニ公關係綴込 李ニ公行状 大正三年一二月 (墨書・カーボン) 一纏
- 15 京城日報關係綴込 社屋火災顛末 資金援助 大正三年 (黒書・カーボン) 一綴
- 16 ジャパン・メール關係綴込 ジャパン・メール紙権利買収 大正三年 (墨書・ペン書) 一綴
- 17 總督府人事關係電報綴 居留地撤廢功勞者叙勲 山県有朋病状 東拓副總裁辭職 道長官更迭 本田親清ノ件他 大正三一五年 (墨書) 一綴
- 18 黒田囑託記 寺内總督京元鉄道巡視誌 大正三年一月初旬 (墨書) 一冊
- 19 保管機密文書 (墨書・謄写版) 一綴
 - (イ) 江木書記官長宛寺内上申案 (大正四年一月一日) 尹致昊等恩赦
 - (ロ) 寺内宛大隈重信書翰 (大正四年一月二七日) 同伴
 - (ハ) 立花警務總長上申寺内總督宛 大正四年八月三〇日
 - (ニ) 朝鮮人取締方等ニ関スル件
 - (ホ) 要視察人査察上ノ連絡方法
 - (ヘ) 御大礼ニ関シ視察及内地官憲ト連絡方法
- 20 總督南鮮巡視誌 大正四年三月 (墨書) 一冊
- 21 朝鮮總督府總務局長報告書 池辺總督秘書官宛 麻生合資会社所有船舶・鉦山処分ノ件 (同封) 山科礼蔵書翰杉山茂丸宛 船舶買入額 大正四年四月一九日 (總督府罫紙・里叫書) 一纏
- 22 元山築港起工式臨場並温井里巡視誌 大正四年八月 (墨書) 一冊
- 23 小松緑 在間島朝鮮人ニ関スル協議第一回報告總督宛 日華新条約ニ関シ在間島朝鮮人法權ニツキ外務当局トノ協議 大正四年七月三〇日 (總督府罫紙・墨書) 一綴
- 24 在間島朝鮮人ノ取扱ニ関スル件第二回報告並ニ稟議 新条約適用上總督府外務省協議 間島治安總督府管轄要求大正四年八月四日 (同罫紙・墨書) 一綴
- 25 馬山露国借地ニ関スル件報告 永代借地買上問題 大正四年八月三日 (同罫紙・駐一書) 一綴
- 26 付録雜件綴 共進会ニ際シ朝鮮統治ニ対スル記者大会決議 大正水利組合ノ件 朝鮮皮革会社ノ件 平壤砲兵工廠設置請願ノ件 大正四年 (總督府罫紙・墨書) 一綴
- 27 總督府施政歴史調査書類 總説之部一朝鮮施政方針及施設經營 總説第一章旧韓国皇室及宮内府ノ整理 第三章警察事務 第四章衛生 第五章救恤及慈善事業 第六章教育 第七章觀測事務 第八章司法制度 第一四章水産 第一七章通信行政 第章海事行政 第章電氣行政 第章附帶事業 第章調査事業 第章鉄道 第章林業 第章鉦業 大正四年一一月 (謄写版) 四綴
- 28 間島關係綴込 (墨書・ペン書) 一綴
 - (イ) 篠田治策間島ノ状態改善ニ関スル意見 (同綴) 篠田書翰 (大正四年七月) 兎玉秀雄朝鮮總督府總務局長宛
 - (ロ) 斎藤季治郎 北鮮經營ニ関スル意見 明治四二年九月
 - (ハ) 小松外事課長 間島及鴨緑江沿岸ニ於ケル領事裁判ト朝鮮總督府裁判トノ關係ニ関スル意見
 - (ニ) 新条約実施後ニ於ケル間島ノ状勢 大正四年一一月 (朝憲機四三八号)
 - (ホ) 秋山参事官 間島在住鮮人ニ対スル司法關係ノ件
 - (ヘ) 池辺秘書官稿 南滿洲及蒙古ニ関スル日支条約及付屬公文解釈
 - (ト) 移住鮮人ノ提訴件数増加ニ関スル件 大正四年九月 (朝憲機三五二号)
 - (チ) 国分司法部長官 間島在住鮮人ニ対スル司法關係 大正四年八月二三日
- 29 朝鮮銀行關係書類綴 (墨書・ペン書) 一綴
 - (イ) 本野駐露大使宛寺内總督書翰案 大正四年五月二日 朝鮮銀行浦塩支店開設

- ノ件
 - (口) 寺内総督宛本野大使返翰 大正四年七月二七日
 - (ハ) 寺内総督・山県総監往復電報 大正五年五月 鮮銀小額券発行ノ件
 - 30 勅選議員ニ関スル件電報綴 石塚英蔵・荒井賢太郎推薦 大正五年二一三月 (墨書) 一綴
 - 31 寺内総督南鮮三道巡視誌 大正五年五月 (墨重書) 一冊
 - 32 勝田主計意見書 寺内総督宛 鮮銀拡張計画 (同綴) 満洲金融機関整備ニ関スル意見 大正五年五月 朝鮮銀行上申書 奉天省財界救済借款供与 大正五年七月 (罫紙・墨書・謄写版) 二綴
 - 33 憲兵隊軍関係綴込 (墨書) 一綴
 - (イ) 陸相宛寺内総督書翰案 朝鮮憲兵隊縮少反対
 - (ロ) ジャパン・メール買収覚書
 - (ハ) 寺内総督宛石井外相電報写 大正五年五月 東清鉄道沿線秘密測量出張ノ中 村某露国官憲ニヨリ逮捕
 - (ニ) 大隈首相宛寺内書翰案ナラビニ往復電報控 大正五年三月 石塚英蔵・荒井賢太郎勅選議員推薦
 - (ホ) 古海憲兵司令官・寺内総督・山県総監往復文書 大正五年八月 沿岸馬賊勦討ニ関シ憲兵警察配備
 - 34 秋田商会報告書 朝鮮ニ於ケル事業概要 大正五年六月 (罫紙・墨書) 一綴
 - 35 警察・司法関係綴 (墨書・ペン書) 一綴
 - (イ) 山県政務総監上申 寺内総督宛 大正五年七月一三日 基峰専清不敬罪事件 検挙
 - (ロ) 寺内総督訓令案 山県総監宛 大正五年八月二八日 危険団体取締 (同綴) 不逞者ニ関スル事件ノ概要
 - (ハ) 寺内総督電報 大隈首相宛 大正五年二月一五日 露国軍隊輸送ニ関シ報道 管制要請
 - 36 東洋拓殖会社関係電報綴 東拓法改正ト役員整理問題 大正五年 (墨書・カーボン) 一綴
 - 37 寺内伯朝鮮施政及寺内首相・内閣ニ対スル外国新聞雑誌論評 (墨書・ペン書) 一綴
 - (イ) 前総督寺内伯及施政ニ関スル外評 「北米評論」外一四論文
 - (ロ) 寺内内閣成立時ノ新聞論評
 - 38 在満排日朝鮮人ニ関スル公文控 鄭安立動静他 大正七年八月 (墨書・蒟蒻版) 一綴
 - 39 孫秉熙・李昇薫通告文写 朝鮮独立要求 大正八年三月一日 (カーボン) 一枚
 - 40 寺内正毅宛外国人來信綴込 訳文共 大正元年一二月一大正七年一二月 (ペン書) 三綴
- 四四〇、陸軍二個師団増設問題
- 1 〔二個師団増設問題覚書〕 寺内内閣実現計画 大正元年 (カーボン) 一纏
 - 2 時局ニ関スル來電 寺内正毅宛田中義一電報 大正元一二年 一綴
 - (イ) 大正元年一二月 四日 政友会動向 桂ノ寺内推挙意図報知
 - (ロ) 大正元年一二月 四日 陸相辞表呈出後 桂・西園寺・山県等交渉模様
 - (ハ) 大正元年一二月 五日 西園寺内閣総辞職 政友会ハ桂ニ囑望 寺内召命帰京 決意要望
 - (ニ) 大正元年一二月 六日 後藤モ同意見 寺内ト会談ノタメ竜居頼三ヲ下関ニ 派遣
 - (ホ) 大正元年一二月 七日 元老会議模様 山県ノ政府・陸軍間調停不調 松方意 向待チ
 - (ヘ) 大正元年一二月 七日 元老会議模様松方引出工作 杉山茂丸
 - (ト) 大正元年一二月 八日 松方半信半疑 後藤詫言
 - (チ) 大正元年一二月 九日 松方引出工作成功見込 海軍動向 寺内形勢觀望得策
 - (リ) 大正元年一二月一〇日 松方引出不調 桂出馬模様 桂ヨリ相談アルモ傍觀 得策
 - (ヌ) 大正元年一二月一二日 平田・山本引出工作模様
 - (ル) 大正元年一二月一三日 平田引出不調 山県ハ桂ニ出馬要請 策士等陸軍ヲ 利用憤慨 寺内持重希望
 - (ヲ) 大正元年一二月一五日 桂出馬決定 山県目算經過報知
 - 3 時局ニ関スル發電 (控) 寺内正毅電報田中義一宛 一綴
 - (イ) 大正元年一二月 三日 尽力首相不許容遺憾
 - (ロ) 大正元年一二月一〇日 田中尽力ニ対スル寺内所感 内地新聞憶説非難 後 藤新平・桂太郎
 - (ハ) 大正元年一二月一〇日 田中意見ニ同意
 - (ニ) 大正元年一二月一三日 寺内当分静觀 後藤ニ桂擁立尽力期待 山県有朋
 - (ホ) 大正元年一二月一六日 山県へ伝言依頼 寺内身上心配無用 田中辞職止ム

ナシ

- 4 大正三一五年 寺内総督宛児玉総務局長発信電報綴 一纏
 - (イ) 大正三年一二月一六日 政友会ハ増師反対不信任案提出ヲ回避シ 延期方針決定ノ模様
 - (ロ) 大正三年一二月一七日 政友会総裁ハ方針未決定陸相ノ解散反対ニヨル内閣瓦壊ヲ期待 四国・中国、派増師賛成 薩派反対 党議一定困難
 - (ハ) 大正三年一二月一八日 原総裁ハ増師反対回避シ他予算ニテ政府攻撃意向 政友会結束困難 政府対応策 陸相ノ立場予測
 - (ニ) 大正三年一二月二〇日 (山県伊三郎発電) 政府ノ政友会切崩工作 絶対多数確保ノタメ国民党ト提携増師反対結束模様
 - (ホ) 大正三年一二月二一日 山県ト会談後ニ原ハ増師反対ヲ幹部ニ公言 大隈首相ヨリ増師成立ノ際機密費融通依頼次取
 - (ヘ) 大正三年一二月二一日 電送金杉山渡シ報知
 - (ト) 大正三年一二月二二日 (寺内正毅電報案児玉秀雄宛) 増師成立セハ申越半金引請ヲ大隈ニ通知下命
 - (チ) 大正三年一二月二二日 政友会結束案外強固 解散必至
 - (リ) 大正三年一二月二二日 政友会ハ結束工作ニ大礼叙勲・寺内山県増師延期賛成説流布 政友会脱会数政府予想同志会内モ紛雜 長島隆二
 - (ヌ) 大正三年一二月二三日 政友会政務調査会ハ延期ノ意味ニテ増師否決
 - (ル) 大正三年一二月二四日 衆議院本会議 政府ハ政友会・国民党脱党数樂觀的予測
 - (ヲ) 大正三年一二月二五日 衆議院解散 総選挙期日予定報知
 - (ワ) 大正四年 一月 九日 大隈ニ面会 訓電趣旨伝達大隈談話 選挙多数獲得増師問題ハ臨時議会ニテ解決
 - (カ) 大正四年 七月一〇日 (山県伊三郎発電) 大浦内相辞表提出ニ対スル他閣僚態度
 - (コ) 大正五年 一月二四日 来年度予算案内報鉄道基金ヲ海軍拡張財源ニ流用企図貴族院反対
 - (ク) 大正五年 一月三〇日 鉄道資金流用ニ貴族院大勢反対 予算不成立政変予測
 - (ケ) 大正五年 二月四日 山県尽力ニヨリ貴族院ト妥協 予算成立

○ 四四一、 寺内内閣

- 1 大正五年交渉顛末日記 政権授受ニツキ大隈重信ト談合内容 大正五年七月六日一八月六日 (罫紙墨書・浄書) 一綴
- 2 寺内正毅覚書 (黒田囑託筆) 組閣決意 (演説草稿力) 大正五年八月一三日 (墨書・浄書) 一枚
- 3 政権担当覚悟 前内閣方針トノ関係 大正五年 (墨書) 一枚
- 4 組閣覚悟 閣僚撰定問題 大正五年一〇月三日 (墨書) 一枚
- 5 寺内内閣後援会宣言 大正五年一一月 (活版) 一枚
- 6 特別機密書類 (墨書) 仮綴一冊
 - (イ) 三浦子爵談話要領 (付) 各政党ノ宣言新聞切抜 大正五年一〇月一二日
 - (ロ) 選挙ニ関スル件 (寺内内閣選挙対策) 大正六年一月二九日
 - (ハ) 原政友会総裁談話要領 大正六年四月二四日
 - (ニ) 山本達雄渡支ニ就テ総理ニ御話シテ願フ件
 - (ホ) 群馬県知事暗号電報 後藤外相宛 大正七年九月二〇日 西園寺大命拝辞
 - (ヘ) 寺内電報案 朝鮮・台湾総督・関東都督宛 大正七年九月二一日 総辞職報知
- 7 寺内正毅覚書綴込 (閣議メモ類) 大正六年一一月 (墨書一鉛筆) 一綴
 - (イ) 間島協約
 - (ロ) 国防関連産業充実
 - (ハ) 満鉄総裁都督関係
 - (ニ) 兵力欧州派遣
 - (ホ) 青島満州問題
 - (ヘ) 学制改革等
- 8 寺内正毅覚書 (閣議メモ力) 予算・戦後経営心得等 大正六年以降 (鉛筆) 一枚
- 9 寺内正毅覚書 農工銀行融資 大正六年 (墨一書) 一枚
- 10 首相意見書 (墨書) 仮綴一冊
 - (イ) 政界廓清ノ急務 大正六年一月衆議院解散後ノ政府所信
 - (ロ) 欧州大戦ト国民ノ覚悟
 - (ハ) (ニ) 欧州出兵ノ可否論 (初稿・二稿)
 - (ホ) 対支外交意見 林公使意見ニ対スル首相見解 大正七年三月二日 (同綴)
 - 林権助意見書 大正七年二月 南北統一論
 - (ヘ) 西比利亞出兵論 大正七年三月一三日
 - (ト) 対露策 大正七年三月一三日

- (チ) 支邦統一論
 - (リ) 西比利亞出兵覚書 大正七年三月一四日 (同綴) 寺内手稿
 - 11 寺内正毅覚書断片 青島処分 撤兵費用 阿片輸入 大正年二月二一日 (鉛筆) 一枚
 - 12 宮中関係綴込 寺内書翰案宮相宛 (大正七年八月一七日) 各地騷擾ニツキ還幸要請 他勅語・英国王族・議院開院式関係 (墨書・活版) 一綴
 - 13 寺内正毅辞表案 大正七年九月 (墨書) 二通
- 四四二、外務省報告綴
- 1 外務省報告綴 I 大正五年一一～一二月 (罫紙・墨書) 一綴
 - (イ) 林駐支公使 制錢収買契約ニ関スル質問答弁ノ件 大正五年二月二一日
 - (ロ) 在南京領事高尾享 東京日日記者田中収吉ニ対スル馮副總統談話要領報告 大正五年一二月一八日
 - (ハ) 在支公使林権助 参議院一部改選結果報告 大正五年一二月二八日
 - (ニ) 講和条約ニ関スル在維納支那公使電報内容報告 大正五年一二月一八日
 - (ホ) 在上海總領事有吉明 時局ニ関シ情報 大正五年一二月一九日
 - (ヘ) 在支公使林権助 喀喇沁王談話報告 大正五年一二月八日
 - 2 外務省報告綴 II 大正六年一月 (罫紙・墨書・蒟蒻版) 一綴
 - (イ) 駐支公使林権助 支邦政況報告 大正六年一月二二日
 - (ロ) 在齊々哈爾領事二瓶兵三 哈爾哈蒙古軍中ニ於ケル日本人ニ関シ報告 大正六年一月一八日
 - (ハ) 駐支公使林権助 施政方針演説ニ対スル支那新聞論調報告 大正六年一月三一日
 - (ニ) 復辟運動ニ関スル将介石内話 大正六年一月二〇日
 - (ホ) 鴨綠江材木公司商弁ニ関スル件 大正六年一月二五日
 - (ヘ) 関東都督府民政長宮代理佐藤友熊 蒙軍関係邦人ノ近況及之力取締上ノ状況 大正六年一月三〇日
 - 3 外務省報告綴 III 大正六年二月 (罫紙・墨書・蒟蒻版) 一綴
 - (イ) 在齊々哈爾領事二瓶兵二 哈爾哈ニ於ケル蒙古軍ニ関スル報告 大正六年二月九日
 - (ロ) 蒙匪関係日本人ニ関スル件 大正六年二月九日
 - (ハ) 駐支代理公使芳沢謙吉 喀喇沁王談話 大正六年二月二六日
 - (ニ) 復辟問題新聞記事ニ関スル件 大正六年二月二八日
 - (ホ) 在上海總領事代理原田万治 復群論ニ対スル孫文ノ談話要領報告 大正六年二月二六日
 - 4 外務省報告綴 IV 大正六年四月 (罫紙・墨書) 一綴
 - (イ) 在支公使林権助 復肝派激文ト大總統選挙ニ関スル新聞論調報告ノ件 大正六年四月二日
 - (ロ) 鄭家屯事件責任將校処罰並ニ増援隊撤退方ニ関スル件 大正六年四月五日
 - (ハ) 国会会期兩院決議ニ関スル件 大正六年四月一〇日
 - (ニ) 支邦参戦問題ニ関スル注大星内語ノ件 大正六年四月一四日
 - (ホ) 外相本野一郎 我總選挙及支那督軍會議ノ結果ニ関スル段國務總理トノ往復ニ関スル件 大正六年四月三〇日 (同綴) 甲号 段總理ノ来電 乙号 林公使宛本野外相訓電
 - 5 外務省報告綴 V 大正六年五一六八月 (罫紙・墨書・蒟蒻版) 一綴
 - (イ) 在哈爾濱總領事代理佐藤尚武 学匪関係日本人引揚ニ関スル件 大正六年五月二二日
 - (ロ) 在日英公使C. Greene 帝国船舶徴傭ニ関シ英国政府ヨリ再応申出ノ件 大正六年五月三〇日
 - (ハ) 本野外相宛公信写 大正六年六月六日
 - (ニ) 在支公使林権助 段派ノ感想ニ関スル件 大正六年五月三一日
 - (ホ) 時局ニ関スル喀喇沁王談話報告 大正六年六月一八日
 - (ヘ) 在奉天總領事赤塚正助 田中参謀次長ト張作霖トノ会談ニ関スル件 大正六年六月二五日
 - (ト) 在桑港總領事埴原正直 米國ノ对支勧告ニ関スル新聞記事報告ノ件 大正六年六月二〇日
 - 6 外務省報告綴 VI 大正六年七月 (罫紙・墨書) 一綴
 - (イ) 在支公使林権助 復群始末ニ関スル朗貝勒談話要領報告 大正六年七月六日
 - (ロ) 関東都督府民政長宮代理佐藤友熊 肅親王時局談 大正六年七月九日
 - (ハ) 在上海總領事有吉明 支那ニ於ケル独逸ノ陰謀 大正六年七月一一日
 - (ニ) 関東都督府陸軍参謀長高山公道 蒙軍ノ近況 大正六年七月一二日
 - 7 外務省報告綴 VII 大正六年八一二月 (罫紙・墨書) 一綴
 - (イ) 在支公使林権助 支那宣戦布告ニ関スル英文日報論説報告 大正六年八月二一日
 - (ロ) 本野外相 南潯鉄道延長ニ関スル件 大正六年八月二二日
 - (ハ) 在支公使林権助 軍器用途ニ関シ陸軍次長来翰写送付 大正六年九月一八日

- (二) 高木陸郎報告書 松岡外務省書記官宛 陸榮廷態度他 大正六年九月二〇日
 - (ホ) 在広東領事太田喜平 戴天仇赴日經過情況報告 大正六年一〇月二日
 - (ヘ) 野滿発電報 東京共同通信社宛 段内閣復活事情 大正六年十一月十九日
 - (ト) 在浦塩総領事菊地義郎 浦塩ニ於ケル独探ノ行動一班 大正六年十二月二十七日
- 8 外務省報告VIII 大正七年一一七月 (罫紙・墨書・蒟蒻版) 一綴
 - (イ) 在支代理公使芳沢謙吉 熊希齡ノ軍民分治論訳送 大正七年一月九日
 - (ロ) 清華学校維持継続ニ関スル件 大正七年一月一〇日
 - (ハ) 無線電信借款ニ関スル件 大正七年一月一四日
 - (ニ) 支那無線電信ニ関スル件 大正七年二月一三日
 - (ホ) 駐露独逸大使・駐日希臘公使略歴 同公使赴任ノ件
 - (ヘ) 東京春秋会ヨリ倫敦タイムス デーリー・テレグラフ宛電信訳文 大正七年六月三日
 - (ト) 露西亞国内(欧露)ニ於テ独立ヲ宣言シタル各地方政府一覽
 - (チ) 阪谷男爵傭聘交渉ニ関スル件 大正七年六月八日
- 9 外務省報告IX 大正七年八月 (罫紙・墨書・蒟蒻版・タイプ) 一綴
 - (イ) 米国大使覚書訳文内報 対支借款団ニ関スル件 大正七年八月五日
 - (ロ) 後藤外相訓令 酒匂鉄嶺領事宛 大正七年八月七日
 - (ハ) 在支公使林権助 金券条例等公布ニ関スル件 大正七年八月一四日
 - (ニ) 対支借款団組織ニ関スル横浜正金銀行情報 大正七年八月一〇日
 - (ホ) 後藤外相 対支新借款団組織ニ関スル米国提議ノ件 大正七年八月二一日
 - (ヘ) 在支公使林権助 康有為ノ平和通電送付ノ件 大正七年八月二四日
 - (ト) 在浦塩西比利政府前外務大臣アルカデン・ペトロフ氏ト後藤外相トノ会見録 大正七年八月二四日
 - (チ) 在支公使林権助 中華貿易公司章程送付ノ件 大正七年八月二八日
 - (リ) 吳佩孚ノ段祺瑞ニ対スル返電ニ関スル件 大正七年八月二九日
- 10 外務省報告X 大正七年九月 (罫紙・墨書・蒟蒻版・タイプ) 一綴
 - (イ) 東清鉄道米国管理ニ関スル情報 大正七年九月四日
 - (ロ) 東清鉄道米国管理提案ニ関スル支那政府ノ態度 大正七年九月六日
 - (ハ) 米国大使口頭ヲ以テ外務大臣ニ伝達シタル米国政府電訓写 大正七年九月八日
 - (ニ) 在浦塩Foser発London Times宛 シベリアニ於ケル日米軍ニ関スル報告 大正七年九月一三日
 - (ホ) 極東ニ於ケル聯合國ノ協調難ト蒙昧ナル露国民(シャパン・アトウアータイザ一紙所載) 大正七年九月一三日
 - (ヘ) 泉発信 鉄道支配問題ニ関スル臨時政府交通次官ノ反応報告 大正七年九月一三日
 - (ト) 後藤外相 団匪事件賠償金抛棄ニ関スル件 大正七年九月二五日
 - (チ) 山東省諸問題及山東滿蒙両地方鉄道借款ニ関スル件 大正七年九月二五日
- 四四三、日中關係
 - 1 [陸軍省] 対清策案 明治四三年一二月 (陸軍省罫紙・ペン書) 一綴
 - 2 [] [参謀本部意見添付] 明治四三年一二月 (陸軍省罫紙・ペン書) 一綴
 - 3 [滿州経営ニ関スル寺内正毅覚書] 中心機関設置ノ要 管轄区域 機関銀行 移民保護 兵力増強 青島問題善後計画ノ要 大正三年以後 (鉛筆書) 一枚
 - 4 明石参謀次長電報 古海朝鮮軍参謀長宛 北支作戰準備 朝鮮軍動員内示 大正四年二月一〇日
 - 5 支那目下ノ時局ニ対シ帝国ノ執ルヘキ政策 大正五年三月閣議決定 袁世凱排斥 南軍交戦団体承認 (外務省罫紙墨書) 一綴
 - 6 日支交渉事件關係 [電報控綴] 二一カ条最後通牒ニ伴フ居留民引揚 国境警備・動員 大正四年五月四一九日 一綴二二通
 - 7 石井外相電報写 寺内朝鮮総督宛 支那政府ヘ帝制問題ニツキ申入内容 大正四年一〇月二九日 2帝国政府ノ黎元洪擁護方針報知 大正五年六月一一日 (外務省罫紙・墨書) 一綴
 - 8 対支政策閣議請議書・方針説明書 大正六年一月 (黄菊版・外務省罫紙墨書) 二綴
 - 9 対支外交方針 支那領土保全主義 施政援助 滿蒙・福建・山東特殊利益扶植他 大正六年一月 (外務省罫紙墨書) 一綴
 - 10 対支方針大綱決定ニ伴ヒ施設スヘキ細目 新聞取締 投資 共同事業 各港経営 福建・滿蒙問題・間島問題等 大正六年一月 (蒟蒻版) 一綴
 - 11 対支方針大綱決定ニ伴ヒ施設スヘキ細目付属書 甲号 本部支那ニ対スル帝国ノ鉄道政策 乙号 支那ニ対スル慈惠的公益的施設要目 丙号 極東特ニ支那ニ於ケル日本ノ地位ニ関スル英国政府ノ言明 大正六年一月 (蒟蒻版) 一綴
 - 12 対支方針大綱決定ニ伴ヒ施設スヘキ細目参考ノ部 革命党關係日本人取締 兵器問題 実業銀行 漢冶捧公司合弁化 諸鉄道 張作霖利用 仲介人物養成等 大正六年一月 (蒟蒻版) 一綴

- 13 「公言報」論説切抜（訳文共）
 - （イ） 中日親善之動機
 - （ロ） 交通銀行其与外国合弁乎他 大正六年一月（墨書・活版）一綴
 - 14 郷家屯事件ニ関スル中村閩東都督訓示
 - （イ） 管下部隊一般宛
 - （ロ） 民政署長・支署長・事務官宛 大正六年二月六日（活版）二綴
 - 15 汪大星・本野外相会談ノ要領 幣制改革借款要請 大正六年三月（内閣罫紙・墨書）一綴
 - 16 汪大星・山本条太郎会談要領 支那対独断交裏面（付）本野外相書翰寺内首相宛 大正六年四月一三日（外務省罫紙・カーボン）一綴
 - 17 田原禎次郎通信（写） 黒田甲子郎宛
 - （イ） 大正六年五月二九日 段祺瑞被免後ノ政情
 - （ロ） 大正六年六月一三日 支那中央政治情勢
 - （ハ） 大正六年七月八日 復辟運動失敗
 - （ニ） 大正六年八月一七日 段内閣下ノ政治情勢
 - （ホ） 大正六年九月九日 段内閣ノ対日態度
 - （ヘ） 大正六年一〇月二四日 馮段反目ニヨル政情混乱
 - （ト） 大正七年一月一〇日 支那各派ノ動静
 - （チ） 大正七年一月二〇日 王訥著「警日篇」送付 著者人物評
 - （リ） 大正七年一月二四日 本邦新聞論説ノ支那ニ与ヘタル影響（内閣罫紙・墨書）一綴
 - 18 講和条約ニ関スル約束書類
 - （イ） 山東省及独領南洋諸島ニ関スル帝国ト聯合諸国トノ協定調書
 - （ロ） 帝国ノ主要講和条件中山東省独逸利権及独領南洋諸島ノ処分ニ関シ与国又ハ第三国トノ交渉顛末概要
 - （ハ） 「コンスタンチノーブル」及「ダーダネルス」「ボスフォール」海峡ニ関スル露国ト聯合諸国トノ協定調書 大正六年六月七日（蒔菟版）二綴
 - 19 川島浪速 蒙軍中ノ日本人ヘ通知書写 外務当局ノ在蒙志士見殺シ痛憤（付）寺内宛 川島書翰 大正六年六月二二日（謄写版）一綴
 - 20 北京国務院秘書長張支潭ノ来電 大正六年一〇月一四日（外務省罫紙・果、書）二枚
 - 21 山東挙事善後解決ニ関スル件（外務省罫紙・墨書）一綴
 - 22 戦時中帝国ノ執ルヘキ外交方針（外務大臣意見）占領地獲得・対支関係ヨリ英仏露ト提携持續得策（外務省罫紙・墨書）一綴
 - 23 日支同盟締結ノ議 同盟締結ノ必要性 大正七年（蒔菟版）一綴
 - 24 寺内首相ト唐紹儀氏会談要領 支那南北妥協問題 大正七年四月三日（外務省罫紙・墨書）一綴
 - 25 支那人教育ニ関スル欧米諸国及本邦ノ事業現況概況 大正七年四月調査（活版）一冊
 - 26 山内藩信（北京）日貨排斥ノ檄文（意識）和平会議決裂ニ対スル徐總統ノ意嚮 大正八年五月一八・一九日（謄写版・東亜同文書院封筒入）二枚
- 四四四、西原借款
- 1 西原亀三言 経済立国ノ万国策確立ノタメ中華民國政府ト締結スヘキ各種条約構想歪 六年一二月（墨書）一綴
 - 2 西原亀三 対支政策ノ要諦 大正七年一月（墨書）同文二綴
 - 3 〔西原亀三覚書〕 対支政策 大正七年（墨書）同文二綴
 - 4 西原亀三大石正巳ノ政局観及ビ方策ニ関スル談話報告寺内首相宛大正七隻月二日（墨書）一綴
 - 5 西原亀三 対支意見侵略主義ヲ排シ槻善主義ノ徹底化ヲ論ズ大正七年二月（罫紙・墨書）一綴
 - 6 支邦各地視察卑見要領 大正六年秋（墨書）一綴
 - 7 覚〔対支借款大綱〕 大正七年四月二五日（墨書）巻紙一枚
 - 8 中国鉄道公債発行ニ対シ中華民國政府ト中国鉄道資本団トノ間ニ協定スヘキ要項（罫紙カーボン）一枚
 - 9 中華民國鉄道公債取扱資本国組織要領（罫紙・カーボン）二枚
 - 10 速成ヲ要スヘキ鉄道線路（罫紙・カーボン）一枚
 - 11 〔陸宗興・西原亀三覚書〕 両国福祉増進ノタメ諸般協約施設実行ノ件 大正七年四月一四日（罫紙・カーボン）一綴
 - 12 北清事変賠償金還付ニ関スル協定 同協定ニ関スル中国側書翰写 大正七年（カーボン）二綴
 - 13 西原亀三 満鉄対北京政府関係改善私見 大正七年（謄写）一綴
 - 14 〔西原亀三意見書〕 日支親善（墨書）巻紙一枚
 - 15 曹汝森・西原亀三協定 大正七年八月六日（墨書）一綴
 - 16 国立第一製鉄廠借款ニ関スル中華民國政府並ニ日本興業銀行・台湾銀行・朝鮮銀行

契約案 同付属書 大正七年（墨書） 一綴

- 四四五、日英関係
 - 1 〔英国政府ノ戦斗巡洋艦二隻購入ニ関スル〕覚書 大正六年九月二二日（外務省罫紙・墨書） 二枚
 - 2 英国大使館ヨリ送付ノ独逸国内情ノ情報 大正六年一〇月二三日（蒟蒻版） 二枚
 - 3 英国外務省ヨリ「ロツクハート」氏ニ宛テタル電報訳文 大正七年四月一七日（蒟蒻版） 一枚
 - 4 英国皇族「コンノート」殿下御来朝ニ関スル経過覚書 大正七年五月五日（外務省罫紙・墨書） 二枚
 - 5 在支敵国人追放ノ件ニ関スル在本邦英国大使来翰訳文 大正七年五月二四日（蒟蒻版） 二枚
 - 6 独逸ノ英国政府ニ対スル講和運動ニ関スル在東京英国大使館覚書訳文 大正七年六月一〇日（蒟蒻版） 四枚
 - 7 独逸ノ講和運動ニ関シ在東京英国大使館覚書訳文 大正七年九月二日（蒟蒻版） 三枚
- 四四六、日露関係
 - 1 村田惇露国陸相黒鳩公ト談話ノ大要覚書 明治三六年七月（佐世保要塞司令部罫紙・墨書） 一撮
 - 2 〔寺内正毅覚書〕 浦塩艦隊ニ撃沈セラレタル輸送船生存者ノ露国ニオケル処遇オヨビ士官氏名 明治三七年（墨書） 一枚
 - 3 明石元二郎 露国歴史ノ概要〔落花流水草稿〕
 - (イ) 歴史
 - (ロ) 虚無主義等ノ学説起因
 - (ハ) 不平党運動ノ顛末
 - (ニ) 土地及農制セムストボ一州郡会
 - (ホ) 鶏鳴狗盗記（間諜及謀報勤務）
 - (ヘ) 奇談一束 明治三九年一二月報告（墨書） 六綴
 - 4 大島委員長ヨリ露国公使ニ談話シタル要領 樺太境界線画定作業 明治三九年一月一一日（罫紙） 一綴
 - 5 〔露蒙条約関係綴込〕
 - (イ) 露支蒙条約訳文（一九一五年）
 - (ロ) 露蒙鉄道電信武器購入ニ関スル協約
 - (ハ) 日露秘密協約文写 明治四五年七月八日（蒟蒻版・謄写版） 一綴
 - 6 石井外相等電報写寺内総督宛 日露交渉等（墨書） 一綴
 - 7 本野一郎対露援助ニ関スル方針（付）露国大使覚書 武器援助ニツキ露国陸軍省希望要項 大正五年一二月（蒟蒻版） 二綴
 - 8 東支鉄道南部本支線一部譲渡ニ関スル件 大正六年九月一日（蒟蒻版） 一綴
 - 9 〔東支鉄道割譲・松花江航行権〕覚書案 大正七年（蒟蒻版） 二綴
- 四四七、シベリア出兵
 - 1 在本邦露国大使ヨリ本野外務大臣宛私信訳文 大正七年一月一日（碇蕩版） 二枚
 - 2 英国政府ノ露国過激派政府ニ対スル態度ニ関シ在露英国大使ヨリ英国外務省ニ宛テタル電報訳文 大正七年一月四日（蒟蒻版） 三枚
 - 3 英国ヨリ西米利亞ニ使節特派ニ関シ一九一八年一月八日付在日英国大使ノ覚書訳文 大正七年一月八日（蒟蒻版） 二枚
 - 4 敵国講和委員ノ露都来着ニ関シ一九一八年一月八日付在本邦英国大使館ノ覚書訳文 大正七年一月八日（蒟蒻版） 二枚
 - 5 英国外務大臣ヨリ在本邦英国大使宛電報 大正七年一月一一日（碇蕩版） 二枚
 - 6 露国過激派政府ニ対スル英国政府ノ態度ニ関シ英国外務大臣ヨリ在東京英国大使宛電報 大正七年一月一一日（蒟蒻版） 一枚
 - 7 露国情報ニ関シ本邦英国大使館参事官「ノルマン」氏ヨリ幣原外務次官宛通牒訳文 大正七年一月一一日（蒟蒻版） 一枚
 - 8 在北京英国公使發英国外務省宛電信（東部西比利亞ノ政情） 大正七年一月一一日（蒟蒻版） 二枚
 - 9 露国ニ対スル英国政府ノ態度ニ関シ英国外務大臣ヨリ在東京大使宛電報（訂正文共） 大正七年一月一四日（蒟蒻版） 二綴
 - 10 仏国政府ノ「イルクック」派兵提議ニ関スル米国政府ノ回答ニ関シ一九一八年一月一六日米国國務長官發一月一八日在東京米国公使館着電報訳文（蒟蒻版） 二枚
 - 11 最近巴里ニ於ケル在巴里・在羅馬・在馬德里・在「ベルン」・在倫敦露国使臣ノ会合ニ於テ可決セラレタル決議 大正七年一月一六日（蒟蒻版） 二枚
 - 12 露国過激派代表者トノ交渉並其ノ閉囊送付許可方ニ関シ在本邦英国大使ヨリ外務大臣宛覚書訳文 大正七年一月一七日（蒟蒻版） 二枚
 - 13 南露及東部西比利亞ニ於ケル英国ノ活動及意向ニ関スル英国大使館覚書訳文 大正七年一月一九日（蒟蒻版） 三枚
 - 14 在日米国大使ノ口上覚 大正七年一月二三日（内閣罫紙・墨書） 二枚

- 15 対西伯利亞連合軍干渉ニ関スル仏国大使館覚書 大正七年二月一三日 (蒔菔版) 一枚
- 16 露国過激派政府ニ対スル米國ノ態度ニ関シ在東京米國公使館力國務卿ヨリ接受セル電報要領訳文 大正七年二月一五日 (蒔菔版) 一枚
 - 17 「エストニア」州独立保障ニ関スル在本邦英國大使照會ノ件ニ付大使電報訳文 大正七年二月一五日 (蒔菔版) 三枚
 - 18 米國遣露鐵道委員問題ニ関シ本野外務大臣ト在本邦米國大使トノ會談要領 大正七年三月四日 (蒔菔版) 三枚
 - 19 在哈爾濱「エマーソン」発駐日米國大使宛電報写訳文 極東露領事情 大正七年三月四日 (外務省罫紙・墨書)
 - 一枚
 - 20 亞米利加合衆國國務省遣露鐵道改善顧問委員覚書本野外相宛 大正七年三月五日 (蒔菔版) 七枚
 - 21 東部西伯利亞ニ対スル干渉ニ関シ在本邦米國大使ヨリ送付ノ覚書訳文 大正七年三月七日 (蒔菔版) 二枚
 - 22 露独講和成立ニ関スル在本邦露國大使ノ口上書訳文 大正七年三月八日 (蒔菔版) 一枚
 - 23 西比利亞問題ニ関シ英國外務省ヨリ在米英國大使宛電報訳文 大正七年三月一六日 (蒔菔版) 三枚
 - 24 露国過激派政府ニ対スル英國政府ノ態度ニ関シ在京英國大使ノ覚書訳文 大正七年三月一八日 (蒔菔版) 一枚
 - 25 露国過激派政府ニ対スル英國政府ノ態度ニ関シ英國外務大臣ヨリ在東京英國大使宛電報 大正七年三月一八日 (蒔菔版) 一枚
 - 26 西比利亞問題ニ関シ英國外務省宛在米英國大使電報訳文 大正七年三月一九日 (蒔菔版) 七枚
 - 27 在露都英國駐在官ノ歐露事情ニ関スル報告 大正七年三月二八日 (蒔菔版) 二枚
 - 28 英國兵員ニ関スル在本邦英國大使館覚書 大正七年三月 (蒔菔版) 一枚
 - 29 浦塩斯德ニ於ケル聯合國陸戰隊揚陸善後措置ニ関スル在本邦英國大使館覚書訳文 大正七年四月一一日 (蒔菔版) 二枚
 - 30 「セメノフ」ノ前進抑制ニ関スル在本邦英國大使ヨリ外務次官宛私信訳文 大正七年四月一二日 (蒔菔版) 二枚
 - 31 烏蘇里哥薩克ニ穀種供給問題ニ関入ル在東京英國大使館覚書訳文 大正七年四月一六日 (蒔菔版) 一枚
 - 32 在西比利亞獨逸俘虜情報ニ関スル英國大使館覚書訳文 大正七年四月一七日 (蒔菔版) 三枚
 - 33 〔本野外相意見書類〕 大正七年四月
 - (イ) 西比利亞出兵問題ニ関スル卑見
 - (ロ) 西比利亞出兵ニ関スル意見
 - (ハ) 西比利亞出兵問題ニ関スル帝國ト聯合列強間ノ交渉顛末概要 (付) 本野外相添書 寺内首相宛 (大正七年四月一九日) (墨書・蒔菔版) 三綴
 - 34 東部西比利亞ニ於ケル敵國俘虜情況ニ関シ在本邦英國大使手交情報訳文 大正七年五月九日 (蒔菔版) 一枚
 - 35 「セメノフ」軍前進ニ関スル在本邦英國大使館覚書 大正七年五月一三日 (蒔菔版) 一枚
 - 36 獨逸ノ西比利亞鐵道租借ノ噂ニ関スル在東京英國大使館覚書訳文 大正七年六月一五日 (蒔菔版) 一枚
 - 37 西比利亞出兵問題ニ関スル帝國ト聯合列強間交渉經過大要 (元老會議參考資料) (付)
 - (イ) 最近ニ於ケル米國ノ對露態度
 - (ロ) 最近ニ於ケル露獨關係調書追補
 - (ハ) 西比利亞ニ於ケル重ナル反過激派団体ノ沿革組織及相互間ノ關係 大正七年七月 (蒔菔版) 四綴
 - 38 新政府組織ニ関シ「ホルワツト」將軍發「クルペンスキー」大使宛電報訳文 大正七年七月三日 (蒔菔版) 三枚
 - 39 「セメノフ」援助ニ関シ在東京英國大使館覚書訳文 大正七年七月四日 (蒔菔版) 一枚
 - 40 西比利亞出兵ニ関シ在東京英國大使館覚書訳文 大正七年七月八日 (蒔菔版) 一枚
 - 41 「アレキシーフ」ノ設立セル新西比利亞政府ニ関シ在東京英國大使館ヨリノ覚書訳文 大正七年七月九日 (蒔菔版) 二枚
 - 42 「チエツク」軍援助ニ関スル在本邦英國大使館覚書訳文 大正七年七月一二日 (蒔菔版) 一枚
 - 43 香港守備兵浦塩派遣ニ関シ在東京英國大使館覚書訳文 大正七年七月一二日 (蒔菔版) 一枚
 - 44 ホルワツト將軍新政府ニ対スル英國側ノ意向ニ関スル在本邦英國大使館覚書訳文 大

- 正七年七月一・二日（蒟蒻版） 一枚
- 45 英国ノ西比利亞行動ニ関スル在東京英国大使館覚書訳文 大正七年七月一・二日（蒟蒻版） 一枚
 - 46 英国香港守備兵浦塩派遣ノ件 大正七年七月一・二日（蒟蒻版） 一枚
 - 47 英国大使来翰訳文 英国ノ駆逐艦数隻浦塩派遣方依頼ノ件 大正七年七月一・七日（外務省罫紙・墨書） 二枚
 - 48 外務省政務局 西比利亞出兵問題ニ関スル最近列国交渉経過一覽表（付）従来ニ於ケル経過一覽表 大正七年七月三〇日（活版） 一冊
 - 49 西比利亞出兵ニ関スル米國ノ宣言 大正七年八月五日（碇弱版） 三枚
 - 50 「チェック」援助ニ関シ最近在本邦英国大使ヨリ送付ノ諸覚書訳文 大正七年八月八日（蒟蒻版） 六枚
 - 51 露西亞ニ於ケル反過激派運動ノ状況及ヒ露國最近情報ニ関スル在モスコ一英国代表ロッキンハート電報 大正七年八月九日（蒟蒻版） 二枚
 - 52 西比利亞ニ英国弁務使任命ニ関スル在本邦英国大使覚書訳文 大正七年八月一・二日（蒟蒻版） 二枚
 - 53 後藤大臣米國大使会见録 西比利亞出兵増派 大正七年八月二・六日（蒟蒻版） 四枚
 - 54 在東京英国大使館ノ供給ニ係ル露國情報 大正七年九月（碇弱版） 一綴
 - 55 オムスク政府及ウラル西方ノ状況ニ関スル在オムスク西伯利亞政府閣員ゴロツェフ氏ヨリ在東京露國公使宛電報訳文 大正七年九月二日（蒟蒻版） 二枚
 - 56 在本邦米國大使後藤外相訪問ノ節持参ノ覚書 シベリア鉄道管理 大正七年九月三日（蒟蒻版） 二枚
 - 57 米國大使持参同大使出張訓令ニ関スル覚書訳文 大正七年九月七日（蒟蒻版） 二枚
 - 58 ホルワット政府支持方ニ関シ駐露大使カ浦港ヨリ接受セル電報 大正七年九月一・六日（蒟蒻版） 四枚
 - 59 サマラ方面チェック軍救援方ニ関スル在浦塩ノックス少将発本邦英国大使宛電報訳文 大正七年九月一・六日（蒟蒻版） 二枚
 - 60 西比利亞干涉問題ニ関スル在英大使覚書訳文 大正七年九月一・九日（蒟蒻版） 二枚
 - 61 露國労農政府成立ニ伴フ西比利亞地方対策 大正七年（外務省罫紙・墨書） 一綴
 - 62 西比利亞出兵ニ関スル件 対米内牒 英仏態度 西方進出問題 干涉軍統率権 大正七年（外務省罫紙・墨書） 一綴
 - 63 日本政府訓令案 石井駐米公使宛 西比利亞出兵ニツキ対米回答趣旨 明治七年（墨書・朱訂） 一枚
 - 64 〔シベリア出兵経費覚書〕 経費・財源 明治七年（墨書） 一枚
- 四四八、諸氏意見書・覚書類
- 1 山形有朋 軍備拡充意見書 明治二十八年四月十五日（蒟蒻版） 一綴
 - 2 〔日露戦役ニ際シ抜刀隊編成意見〕 明治三七年（罫紙・墨書） 一綴
 - 3 鳥尾小弥太 神武太平策意見 日露戦役戦略 明治三七年四月二・二日（墨書） 一綴
 - 4 日露講和条件ニ関スル意見 明治三八年（黒書） 一綴
 - 5 大日本帝国之國是 世界ヲ一団トナシテ大聯邦組織 明治三九年暮（墨書） 一綴
 - 6 〔某意見書〕 小学教育 言語文字変更ノ非 明治四〇年（蒟蒻版） 一綴
 - 7 山県有朋 社会破壊主義論 社会破壊主義取締法私案 明治四三年（蒟蒻版） 一綴
 - 8 山県有明意見書 対露警戒論 明治四四年七月三・一日（蒟蒻版） 一綴
 - 9 松岡康毅 対滿蒙策 贈山本内閣諸君 大正二年二月（謄写版） 一綴
 - 10 内田良平 政局調和ノ機 緒言 最近政局推移ノ概況 民心狂噪ノ概況 制度ニ発スル弊事ノ概況 政局調和ノ方策 大正二年三月一・〇日（罫紙・墨書） 一綴
 - 11 秋山真之談話 南滿経営方針 付同談話大島健一意見 大正二年（ペン書） 二綴
 - 12 〔某建言書〕 政局意見 大正二年（カーボン） 一枚
 - 13 〔某意見書〕 滿蒙開放 遼西鉄道敷設 朝鮮人移住 大正二年（罫紙・墨書） 一綴
 - 14 小川平吉 対支外交東洋平和根本策 大正三年一・一月七日（謄写版） 一綴
 - 15 〔愛沢寧堅意見書〕 秕政評 大正四年一月（活版） 一枚
 - 16 〔某意見書〕 行政改革意見 大正四年（鉛筆書） 一枚
 - 17 内田良平〔大隈内閣対支政策批判書類〕 大正五年八月（カーボン） 六綴
 - (イ) 内田対支私案
 - (ロ) 川島機関解散ニ関スル重要電報
 - (ハ) 政府ト交渉案件
 - (ニ) 肅親王宛巴布札布書翰
 - (ホ) 八宝加ト経歴
 - 18 〔田中義一意見書〕 大隈ノ行動意図推測 寺内政権引受ノ場合ノ組閣・施政方針ニツキ意見 大正五年（墨書） 一枚
 - 19 松平康國・五百木良三等〔対支意見覚書〕 付 順天時報論説写 大正五年一・〇月（墨書） 三綴
 - 20 国民外交協会 対支問題意見 大正五年一・〇月二・一日（墨書） 一綴
 - 21 臼井哲夫意見書 挙國一致実現ノタメ薩長一致・薩長功績国民ニ説示ノ要 二六新報 寺内内閣ノ機関紙化（墨書） 一枚

- 22 〔後藤新平覚書〕 閣僚薦考意見 平田東助・三島弥太郎・高橋是清・勝田主計・牧野伸顯 大正五年一〇月 (墨書) 一枚
- 23 〔西原亀三意見書〕 新内閣施政意見条々 鮮滿政治經濟一体化方策 地方自治改良 大正五年一〇月一日 (墨書) 一枚
- 24 〔 〕 政局懸案ニツキ大石正巳・床次竹二郎・山田春三意見 前内閣予算踏襲 解散減債基金 大正五年一〇月一八日 (墨書) 一枚
- 25 〔 〕 政支關係改喜 曹汝霖・寺内会談期待 支那将来政体 对支資金援助ニ合弁強要不可 外務次官 更迭必要 大正五年十一月二二日 (墨書) 一枚
- 26 黒竜会本部編 日英国交ノ危殆支那解決論 付 内田良平添書 大正五年十一月三日 (活版) 一冊
- 27 〔杉山茂丸意見書〕 寺内内閣对支態度 大正五年一二月二〇日 (墨書) 一綴
- 28 〔西原亀三覚書〕
- 1 所感 (東北税制・幣制改革)
 - 2 支那時局偶感 3 曹汝霖氏ニ暗示セル要領 東北財行政 改革 大正 年一月二二日 (カーボン) 三綴
- 29 高木信威 戦時之欧州 時局概観 大正五年 (ペン書) 一綴
- 30 根津一〔对支意見書類〕
- (イ) 对支時局処分案
 - (ロ) 对支那經營助成案要旨
 - (ハ) 卑見 (支那現末ノ情勢对支政策方針)
 - (ニ) 对滿政策卑見方針
 - (ホ) 对支意見書 大正五一年 (東亞同文書院罫紙・墨書) 五綴
- 31 川島浪速カ日本国ニ 亜細亞解放ノ使命 大正六年一月 (墨書) 一綴
- 32 〔清水市太郎意見書〕 今日ノ時局政府議會交々衝突スヘキノ秋ニアラス (不信任案 反对理由) 大正六年一月 (謄写版) 一綴
- 33 京都商工会議所浜岡光哲〔意見書類〕 大正六年一～三月 (墨書) 一綴
- (イ) 共同借款・投資企業歡迎意見
 - (ロ) 支那南洋ニ対スル根本方針
 - (ハ) 支那関税改正ニ対スル意見内申書
 - (ニ) 支那ノ関税問題ト日支親善ノ根本策
- 34 特別意見書
- (イ) 福沢諭吉 政党政治論 (写) 明治三一年六月一三日
 - (ロ) 安川敬一郎書翰 大正六年四月二〇日 選挙对策批評
 - (ハ) 平田東助 国民弊風ニ関スル意見 (付) 平田書翰 大正六年八月三一日
 - (ニ) 大浦兼武 国民奢侈ノ風習ニ関スル对策意見 大正六年八月一三日
 - (ホ) 政府政策綱領
 - (ヘ) 大島健一 選挙及与党 大正六年一月二八日
 - (ト) 憲政会硬派ノ交渉 (情報)
 - (チ) 对議會策大綱 大正六年五月
 - (i) 对支那根本政策ノ確立
 - (ii) 对政党政策 (墨書) 仮綴一冊
- 35 国民外交同盟会報告
- 1 露国ノ北滿經營
 - 2 張对馮・湯問題
 - 3 支那人ト滿蒙問題 大正六年四月二日 (謄写版) 一冊
- 36 杉山茂丸 大冶鉄山ノ一斑 付 寺内宛杉山添書 大正六年四月二七日 (墨書) 一綴
- 37 遠山大八郎 蒙古軍救済黒竜江省親日 滿蒙解決基礎確立問題 大正六年五月七日 (墨書) 一綴
- 38 板垣退助意見書 臨時外交調査会總裁宛 外交方針所感 大正六年六月一八日 (墨書) 一綴
- 39 下村宏意見書 台湾統治意見項目 大正六年七月一六日 (墨書) 一枚
- 40 小橋栄太郎他〔对支政策〕上書 寺内首相宛 大正六年七月二九日 (墨書) 一綴
- 41 小川平吉 東亞同文会事業擴張補助申請書 学校・通信駐在員増置 大正六年七月三一日 (謄写版) 一綴
- 42 〔後藤新平覚書〕 警察ノ科学的研究 社会制度研究必要 (予算要求ノタメカ) 大正六年八月 (墨書) 一枚
- 43 〔後藤新平覚書条々〕 産業金融 鉄道・製鉄擴張 軍備近代化 大正六年 (墨書) 一枚
- 44 安川敬一郎 鄙見一章 (对支政策鄙見) 大正六年九月 (墨書) 一綴
- 45 日支国民協會宣言書 大正六年九月 (墨書) 一綴
- 46 八田三郎 欧州ニ於ケル教育改革運動ノ現状 大正六年九月 (謄写版) 一冊
- 47 果然私敲 大正六年一〇月 (謄写版) 一冊
- 48 清朝復辟運動ノ現状ト对策 大正六年 (カーボン) 一綴
- 49 三浦梧楼時局談概要

- (イ) 日支軍事協同動作 一個師団程度北京駐屯 南北妥協促進
 - (ロ) シベリア出兵未熟機 東シベリア自治独立促進 大正七年三月四日 (墨書) 一枚
 - 50 小谷部全一郎意見書 支那保全策 大正七年三月 (墨書) 一綴
 - 51 〔対外同志会意見書〕
 - (イ) 支那ニ対スル方針政策
 - (ロ) 米國ニ対スル方針政策 (付) 關係書類
 - (i) 対外同志会ニ関スル件 (警視庁調査)
 - (ii) 対外同志会趣旨規約 大正七年五月 (墨書) 三綴
 - 52 井上一葉 対支政策根本要義 大正七年七月三〇日 (謄写版) 一綴
 - 53 〔林権助覚書〕 滿州領事権限 滿鉄・都督府トノ關係 大正七年 (墨書) 一枚
 - 54 帝国外交政策ノ基礎改変ノ必要 露國革命後ノ方向 日英同盟・日米親善強化ノ要 大正七年 (蒔菔版) 一綴
 - 55 玉利喜造 日支親善策 支那農政刷新 (墨書) 一綴
 - 56 中華商民建言書 (カーボン) 一綴
 - 57 〔某覚書〕 外国航路便船増減 鉄供給見込 (青鉛筆) 一枚
 - 58 〔財政問題意見書〕 農工銀行・交通・製鉄事業費 (墨書) 一枚
 - 59 意見書(上・下) 東宮殿下御教育ニ関スル事項梗概私案 (謄写版) 二冊
 - 60 意見書挙要(東宮殿下御教育ニ関スル件) (墨書) 一綴
 - 61 意見書類目録 支那關係 一綴
 - 62 外務省報告目録 大正5年以降 一綴
- 四四九、 その他
- 1 勅旨要件 二個師団増設 士官学校生徒増員 明治三七年八月三日 (墨書) 一枚
 - 2 〔日清戦役〕各運輸通信部職員表 (墨書) 一枚
 - 3 日本船舶ノ米國傭船ニ関スル覚書 (外務省罫紙墨書) 二枚
 - 4 〔日本製鋼所英國工場取締役要望書〕 日本製鋼經營状態ニ英國人株主不満 政府補助金年二百万円支出要望 (英文訳文共) 大正元年一二月二四日 (タイプ) 一綴
 - 5 帝國軍人後援会請願書 釀金轉換ニ賛同期待 大正二年 (カーボン) 一枚
 - 6 陸軍省上奏案 陸軍服制改正(日露戦後) (墨書) 一枚
 - 7 明治四十三年度陸軍省所管歳出年度末現計表 (ペン書) 一綴
 - 8 西比利亞鉄道改善ニ就キ露國交通当局者ト米國遣露鉄道委員間ノ協定ニ関スル露都商工新聞記事大要(露曆九月一七日) 大正六年 (蒔菔版) 二枚
 - 9 臨時外交調査委員会官制案 大正六年一月三〇日 (墨書) 一枚
 - 10 A・ペトロフ 露國共同組合ノ概況(訳) 大正七年八月 (活版) 一冊
 - 11 露土開戦前ニ於ケル露國ノ外交並ニ軍事行動対照一覽表 (活版) 一枚
 - 12 朝鮮總督府植樹案内 大正五年 (銅版) 一枚
 - 13 寺内正毅仏國行旅券 明治一五年九月二九日 (活版・墨書) 一枚
 - 14 寺内正毅跋文 安田中佐遺族所持ノ乃木遺墨ヘノ跋文 大正四年 (墨書) 一枚
 - 15 東京朝日新聞切抜 寺内正毅消息 大正三年一月一四日
 - 16 〔寺内正毅覚書〕 幼年学校・士官学校教育改革 (鉛筆書) 一枚
 - 17 寺内正毅日露役戦利品之記 (墨書) 一枚
 - 18 東亞同文会事業提要 (同文会罫紙カーボン) 一綴
 - 19 高木信威 戦時ノ欧州 (ペン書) 一綴 《四四八-29と同文》
 - 20 〔山県有朋署名入契約書照会写〕 四千六百万円報酬支払契約書真偽照会 明治三七年(写真) 七枚
 - 21 諸氏詩稿 一束 《欠》
 - 22 石黒忠憲 第一回国勢調査速報を寺内文庫に納むるに付て理由 一綴
 - 23 陸軍幼年学校綱領 一冊
- 四五〇、 寺内正毅日記類
- 1 在陣日誌 戊辰戦争 明治元年六月一二日一八月一一日 和綴一冊
 - 2 日載 明治四年五月四日一九月一九日 和綴一冊
 - 3 日載 明治四年九月二二日一六年五月一八日 和綴一冊
 - 4 過眼文集 欧米旅行中覚書 明治四年 和綴一冊
 - 5 乘雲片々 明治六年九月一日一二月一〇日 和綴一冊
 - 6 記臆 明治七年一月一日一六月二五日 和綴一冊
 - 7 鬼糞録 明治七年一九年 和綴一冊
 - 8 手帳 明治七・八年頃 四冊
 - 9 伊香保湯治中日載 明治一一年七月 和綴一冊
 - 10 手帳(士官学校生徒司令官時代) 明治一二年一一四年頃 二冊
 - 11 明治一五年懷中日記 一冊
 - 12 一八八三年日記(在仏中) ノ一ト一冊
 - 13 一八八四年日記(在仏中) ノ一ト一冊
 - 14 一八八五年日記(在仏中) ノ一ト一冊
 - 15 手帳(大臣官房副長時代) 明治一九年頃

- 16 明治二一年懷中日記 一冊
- 17 明治二三年懷中日記 一冊
- 18 明治二四年懷中日記 一冊
- 19 明治二四年野營及戰術實施日誌 一冊
- 20 明治二五年懷中日記 一冊
- 21 明治二六年懷中日記 一冊
- 22 明治二七年懷中日記 一冊
- 23 明治二七年日記 ノート一冊
- 24 明治二七年ノート ノート一冊
- 25 Memoire (日清戰中日記体覚書) V-VII 明治二七t二八年 ノート一冊
- 26 明治二九年懷中日記簿 ノート一冊
- 27 在欧時代調査ノート 明治二九年一三〇年 ノート三冊
- 28 手帳 (欧州出張当時) 明治二九年一三〇年 二冊
- 29 〔欧州〕 巡回日記 I 明治二九年六月二八日一二月一二日 ノート一冊
- 30 II 明治二九年一二月一四日一三〇年二月一六日 ノート一冊
- 31 III 明治三〇年二月二日一四月一七日 ノート一冊
- 32 第三旅団長時代ノート 明治三〇年六月一二月 ノート一冊
- 33 明治三一年懷中日記 ノート一冊
- 34 手帳 (士官学校長事務取扱当時) 明治三一年 ノート一冊
- 35 明治三二年日記 ノート一冊
- 36 明治三二年懷中日記 ノート一冊
- 37 明治三三年懷中日記 ノート一冊
- 38 手帳 (北清事変当時) 明治三三年 ノート一冊
- 39 手帳 (勲功調査委員・陸軍大学校長事務取扱当時) 明治三三一三四年 ノート一冊
- 40 明治三四年懷中日記 ノート一冊
- 41 明治三五年当用日記 一冊
- 42 明治三五年懷中日記 一冊
- 43 明治三六年当用日記 一冊
- 44 明治三六年日記 (小型ノート) 一冊
- 45 明治三七年当用日記 一冊
- 46 明治三八年当用日記 一冊
- 47 明治三九年当用日記 一冊
- 48 明治四〇年当用日記 一冊
- 49 明治四〇年懷中日記 一冊
- 50 明治四一年当用日記 一冊
- 51 明治四三年当用日記 一冊
- 52 手帳 明治四三一四四年 一冊
- 53 明治四四年当用日記 一冊
- 54 明治四五年当用日記 一冊
- 55 大正二年当用日記 一冊
- 56 大正二年懷中日記 一冊
- 57 大正三年当用日記 一冊
- 58 大正四年当用日記 一冊
- 59 大正四年小型日記 一冊
- 60 大正五年懷中月記 一冊
- 61 大正六年懷中日記 一冊
- 62 大正七年当用日記 一冊
- 63 大正八年当用日記 一冊
- 64 仏文ノ一上二冊 (年代不詳)
- 65 雑記 和綴一冊